

モクレポ



○野村不動産溜池山王ビル（東京都港区）
※令和6年度木材利用推進コンクール（優良施設部門）内閣総理大臣賞

令和7年1月
No.40

特集

- 令和7年度予算概算決定及び令和6年度補正予算の概要
- 令和7年度税制改正事項の概要
- 大和ハウス工業株式会社×国（農林水産省）建築物木材利用促進協定を締結
- 鹿島建設株式会社×株式会社かたばみ×国（農林水産省）建築物木材利用促進協定を締結
- 第60回国際熱帯木材理事会（ITTC60）
- 製材JASの改正

このレポートは、木材需給、木材価格、木材産業の動向等に関するデータを集約・整理し、毎月定期的に公表するものです。林業・木材産業関係者の事業活動に役立てていただくことを目指しています。

【利用上の注意】

1. 原則として毎月中旬に公表。公表日の5営業日前に入手可能なデータを反映しています。
2. 内容については、必要に応じて項目の追加・削除などの変更を行うことがあります。
3. 調査方法の見直しに伴い、データが接続しない場合があります。

特集

- 1 令和7年度予算概算決定及び令和6年度補正予算の概要 ……1
- 2 令和7年度税制改正事項の概要 ……2
- 3 大和ハウス工業株式会社×国（農林水産省）建築物木材利用促進協定を締結 ……4
- 4 鹿島建設株式会社×株式会社かたばみ×国（農林水産省）建築物木材利用促進協定を締結 ……5
- 5 第60回国際熱帯木材理事会（ITTC60） ……6
- 6 製材JASの改正 ……7

01 基礎的指標

- 1 新設住宅着工戸数 ……8
- 2 新設住宅着工床面積 ＜参考＞非居住用建築物着工床面積 ……9
- 3 木材産業の業況 ……11
- 4 USドル及びユーロ為替相場 ……12
- 5 米国民間新設住宅着工戸数、日本向けコンテナ運賃 ……13
- 6 中国の木材輸入量の動向 ……14

02 木材価格情報

- 1 スギ・ヒノキ原木の主要市場価格 ……15
- 2 木材価格（農林水産統計） ……17

03 木材需給情報

- 1 製材工場の原木入荷、製品生産等の動向 ……26
- 2 合板工場の原木入荷、製品生産等の動向 ……27
- 3 チップ工場の原木入荷、製品生産等の動向 ……28
- 4 燃料材（国内生産）利用量、紙品種別生産高 ……29
- 5 素材生産量 ……30
- 6 木材生産の産出額 ……31

04 林産物輸出入情報

- 1 林産物輸出額 ……32
- 2 木材輸出額 ……33
- 3 木材輸入額 ……34
- 4 木材輸入量 ……35
- 5 製材・構造用集成材・合板の輸入平均単価 ……41

05 特用林産情報

- 1 特用林産物の国内生産量 ……42
- 2 特用林産物の産出額 ……43
- 3 特用林産物の輸出入量 ……44
- 4 特用林産物の輸出額 ……45
- 5 中国からのしいたけ菌糸輸入量 ……48
- 6 きのこと類の卸売数量・単価 ……49

06 セミナー・イベント情報

- 1 月中旬以降の開催情報 ……50

お知らせ

- ウッド・チェンジ ロゴマーク活用のご案内 ……52
- 独立行政法人農林漁業信用基金からのお知らせ ……53
- 工場火災対策を！ー木材産業の事業者の皆様へー ……54
- 労働災害防止のために安全対策の見直しを！ ……56
- 森林保険センターからのお知らせ（シンポジウムを開催します） ……58
- 森林保険のご案内 ……60
- 令和6年4月から相続登記の申請が義務化されました ……61
- みどり認定を受けてみませんか？ ……63

令和7年度林野庁予算概算決定及び 令和6年度補正予算の概要

- 2024年12月27日に令和7年度当初予算が概算決定。また、同年12月17日に令和6年度補正予算が成立。
- 令和7年度林野庁関係予算については、令和7年度概算決定額3,068億円（対前年度比102.2%）と、令和6年度補正追加額1,416億円を合わせて、総額4,484億円（対前年比101.8%）を計上。重点事項は下表のとおり。

令和7年度 林野庁関係予算の概要

区 分	令和6年度 予算額	令和7年度 概算決定額	令和6年度 補正追加額
公共事業費 (対前年度比)	億円 1,982	億円 1,973 99.6%	億円 1,180
一般公共事業費 (対前年度比)	1,877	1,880 100.2%	817
治山事業費 (対前年度比)	624	625 100.2%	310
森林整備事業費 (対前年度比)	1,254	1,256 100.2%	506
災害復旧等事業費 (対前年度比)	105	93 89.1%	363
非公共事業費 (対前年度比)	1,021	1,095 107.3%	236
合 計 (対前年度比)	3,003	3,068 102.2%	1,416

注1: 林野公共関係予算の総合計は2,735億円

・林野公共事業
(令和7年度当初): 1,880億円
・林野公共事業
(令和6年度補正): 817億円
・路網の整備・機能強化対策
(非公共(令和7年度当初・
令和6年度補正)): 38億円

2: 上記のほか、農山漁村地域整備交付金に、林野関係事業を措置している。

3: 金額は、関係ベース。

4: 計数は、四捨五入のため、端数において合計とは一致しないものがある。

令和7年度 林野庁関係予算の重点事項

①森林・林業・木材産業グリーン成長総合対策

【R7当初:144億円】等

カーボンニュートラルを実現し、花粉発生量の削減にも資するよう、川上から川下までの森林・林業・木材産業政策を総合的に推進。

ア 森林の集約化モデル地域実証事業

イ 林業・木材産業循環成長対策

ウ 林業デジタル・イノベーション総合対策

エ 建築用木材供給・利用強化対策

オ 木材需要の創出・輸出力強化対策

カ 森林・林業担い手育成総合対策

キ 林業・木材産業金融対策

ク 森林・山村地域活性化振興対策

②花粉症解決に向けた緊急総合対策＜一部公共＞

【R6補正:57億円】等

国民の4割以上が患っている花粉症が深刻な社会課題となっている中、国民の安全・安心の観点から、スギ人工林の伐採・植替え等の加速化、スギ材需要の拡大、花粉の少ない苗木の生産拡大、林業の生産性向上及び労働力の確保、花粉飛散量の予測・飛散防止、スギ花粉米の実用化に向けた安全性・有効性の検証の取組を推進。

③森林整備事業＜公共＞

【R7当初:1,256億円、R6補正:506億円】

森林吸収源の機能強化・国土強靱化に向けた間伐、主伐後の再造林、幹線となる林道の開設・改良等の推進に加え、花粉発生源対策としてスギ人工林の伐採・植替え、路網整備等を推進。

④治山事業＜公共＞

【R7当初:625億円、R6補正:310億円】

豪雨・地震等に起因する山地災害から国民の生命・財産を守るため、令和6年能登半島地震で得られた教訓等を踏まえた津波避難路を保全する治山対策の強化など、国土強靱化に向けた取組等を推進。

⑤農山漁村地域整備交付金＜公共＞

【R7当初:762億円】

地方の裁量によって実施する農林水産業の基盤整備や農山漁村の防災・減災対策に必要な交付金を交付。

⑥鳥獣被害防止対策とジビエ利活用の推進

【R7当初:1億円、R6補正:2億円】

シカのねぐらや隠れ場となっている森林において、関連事業と連携した捕獲を推進するため、林業関係者等が行う、シカ捕獲ポイントの特定調査など、効率的な捕獲に必要な取組を実施、支援するとともに、国有林野における国土保全のための広域的なシカ捕獲を実施。

令和7年度林野庁関係予算の詳細は、次のURLをご覧ください。

<https://www.rinya.maff.go.jp/j/rinsei/yosankesan/R7kettei.html>



特集-2 令和7年度林野庁税制改正事項の概要

- 2024年12月27日に令和7年度税制改正大綱が閣議決定。林野庁関係では8件の特例措置について延長等を措置。

■ 令和7年度 林野庁税制改正要望事項

①農業協同組合等が一定の資金の貸付けを受けて取得した共同利用施設に係る課税標準の特例措置(取得価格のうち貸付金相当分を控除、上限1/2)の2年延長
【不動産取得税】

【制度の概要】

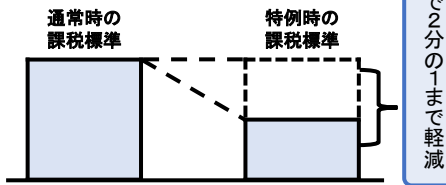
森林組合、森林組合連合会、生産森林組合、木材に関する事業を行う協同組合等が、日本政策金融公庫資金(沖縄県においては沖縄振興開発金融公庫資金)等の貸付けを受けて取得した共同利用施設(木材加工施設等)については、不動産取得税の課税標準※の算定において、取得価額に対する貸付額の割合(最大で1/2)を価格から控除。

※ 課税標準の計算式(参考:課税標準×税率(4%)=税額)

課税標準=価格-価格×(貸付額÷取得価額)※

※ 下線部については1/2が上限

【制度のイメージ】



【税制改正大綱の内容】

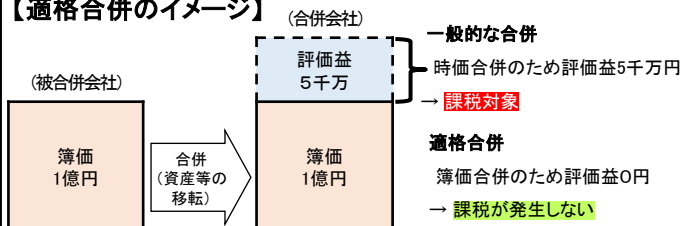
特例措置の適用期限を2年延長する。(2027年3月31日まで)

③農業協同組合等の合併に係る課税の特例措置の本則化等【法人税】

【制度の概要】

一般的に、合併が行われる場合、被合併会社等の資産等を時価評価して引き継ぎ、その評価益が課税対象となるが、合併により移転する資産の経済実態に実質的変更がないと判定される合併(共同事業合併等)は、「適格合併」として時価評価が不要(資産等を簿価で引き継ぎ、評価益(課税)が発生しない)となる。その上で、森林組合同士等の合併においては適格合併として満たすべき原則要件の一部が緩和される。

【適格合併のイメージ】



【税制改正大綱の内容】

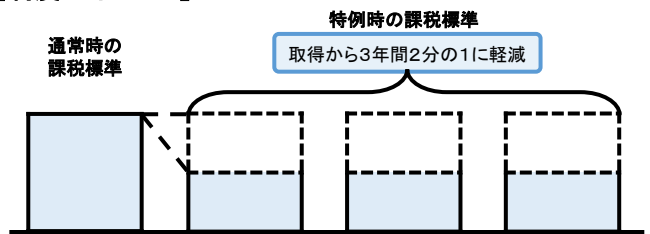
- 共同で事業を行うための合併又は分割型分割であって、一定の組合(農業協同組合、森林組合及び漁業協同組合等を含む)のみが当事者となるものに係る適格要件について、その合併又は分割型分割については、事業規模比5倍以内要件及び特定役員引継要件を除外する。
- 農業協同組合等の合併に係る課税の特例は、適用期限の到来をもって廃止する。 ※上記の措置をもって本則化

②農業協同組合等が一定の資金の貸付けを受けて取得した共同利用機械等に係る課税標準の特例措置(3年間、1/2)の2年延長【固定資産税】

【制度の概要】

森林組合、森林組合連合会、中小企業等協同組合、協業組合等が、日本政策金融公庫資金(沖縄県においては沖縄振興開発金融公庫資金)、林業・木材産業改善資金等の交付または貸付けを受けて、取得した共同利用に供する機械(高性能林業機械、原木自動選別機等)及び装置については、固定資産税の課税標準を、取得から3年間は取得価格の1/2に軽減

【制度のイメージ】



【税制改正大綱の内容】

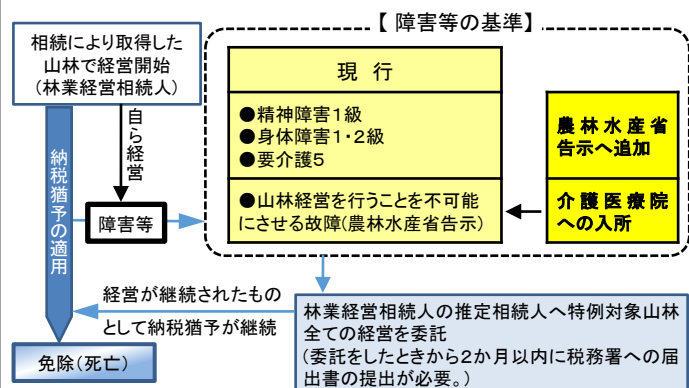
特例措置の適用期限を2年延長する。(2027年3月31日まで)

④農地等を贈与した場合の贈与税の納税猶予等における営農困難時貸付け等の拡充
【相続税※・贈与税、不動産取得税】※林野関係は相続税のみ

【制度の概要】

山林相続税の納税猶予制度は、林業経営相続人が、納税猶予の適用対象山林について自ら山林の経営を行うことが前提。しかし、その経営継続を行うことを不可能にさせる一定の事由が生じた場合に、その山林経営をその相続人の推定相続人に対して、経営委託を行った上で、税務署へ届出をした場合には経営が継続されているものとして納税猶予が継続するもの。(経営困難時委託特例)

【制度のイメージ】



【税制改正大綱の内容】

農地等を贈与した場合の贈与税の納税猶予等における営農困難時貸付け等の適用を受けることができる事由に、介護医療院へ入所したことを加える。

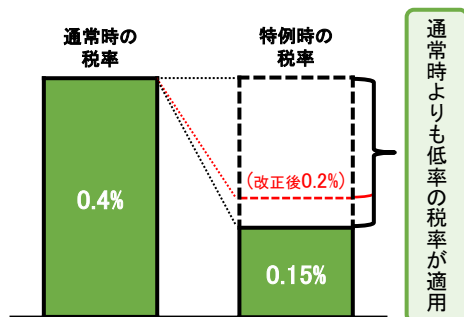
⑤農業信用基金協会等が受ける抵当権の設定登記等の税率の軽減措置(0.4%→0.15%)の2年延長【登録免許税】

【制度の概要】

(独)農林漁業信用基金(以下「信用基金」)等の保証を受けるために、不動産担保に係る抵当権の設定登記※を行う林業者等にあつては、登録免許税の税率を通常の0.4%ではなく0.15%を適用。

※ 信用基金の保証を受けるための抵当権の設定であっても、金融機関を抵当権者とする登記、代位弁済があつた場合に信用基金へ抵当権を移転する場合の登記は、特例の対象外。

【制度のイメージ】



【税制改正大綱の内容】

税率の軽減措置について、**軽減税率を1000分の2(現行:1000分の1.5)に引き上げた上、その適用期限を3年延長する。(2028年3月31日まで)**

⑦中小企業者等が機械等を取得した場合の特別償却(30%)又は法人税額等の特別控除(7%)【中小企業投資促進税制】の2年延長

【所得税・法人税】(経産省等4省共管)

【制度の概要】

青色申告書を提出する中小事業者、中小企業者等※1が、機械装置等の対象設備※2を新規取得等して指定事業の用に供した場合、取得価額の30%の特別償却又は7%(資本金3000万円以下の法人又は中小事業者)の税額控除を選択適用※3。

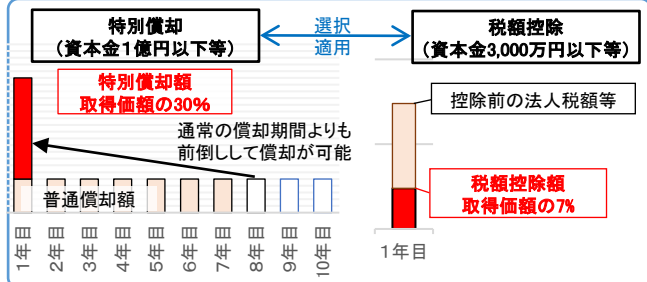
※1: 森林組合、森林組合連合会等を含む。

※2: 設備の種類や取得価額等の要件あり。(詳細については下記中企庁HP参照)

<https://www.chusho.meti.go.jp/zaimu/zeisei/tyuusyoukigyoutousisokusinzeisei.html>

※3: 本特例を適用した設備(資産)に対して他の租税特別措置の重複適用は不可。

【制度のイメージ】



【税制改正大綱の内容】

適用期限を2年延長する。(2027年3月31日まで)

⑥中小企業者等が特定経営力向上設備等を取得した場合の特別償却又は法人税額等の特別控除(10%、資本金3千万円超の法人は7%)【中小企業経営強化税制】の拡充及び2年延長

【所得税・法人税】(経産省等4省共管)

【制度の概要】

青色申告書を提出する中小事業者、中小企業者等※1が、中小企業等経営強化法の認定を受けた経営力向上計画に基づき一定の設備※2を新規取得等して指定事業の用に供した場合、特別償却(即時償却)又は取得価額の10%(資本金3000万円超1億円以下の法人は7%)の税額控除を選択適用※3。

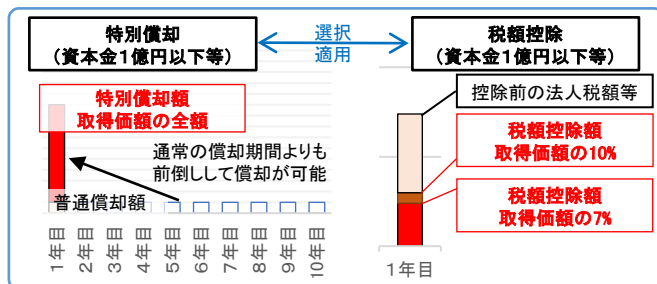
※1: 森林組合、森林組合連合会等は対象外。

※2: 設備の種類や取得価額等の要件あり。(詳細については下記中企庁HP参照)

https://www.chusho.meti.go.jp/keiei/kyoka/kyoka_zeisei.html

※3: 本特例を適用した設備(資産)に対して他の租税特別措置の重複適用は不可。

【制度のイメージ】



【税制改正大綱の内容】

関係法令の改正を前提に、売上高100億円超を目指す中小企業者等に対する上乗せ措置の追加等の措置を講じた上、その適用期限を2年延長する。(2027年3月31日まで)

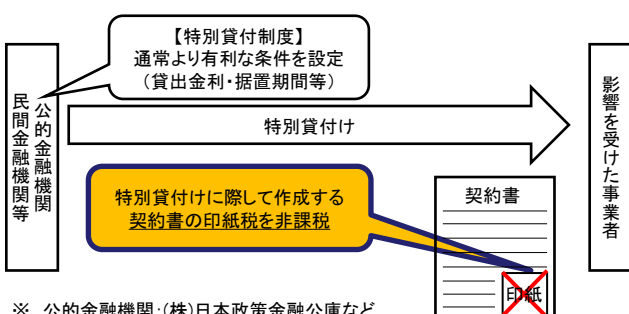
⑧新型コロナウイルス感染症により影響を受けた事業者に対して行う特別貸付けに係る消費貸借に関する契約書の非課税措置の延長

【印紙税】(財務省等5省庁共管)

【制度の概要】

公的金融機関や民間金融機関等が、新型コロナウイルス感染症等によりその経営に影響を受けた事業者に対して行う特別な貸付けに係る契約書については、印紙税を非課税。

【制度のイメージ】



※ 公的金融機関:(株)日本政策金融公庫など

民間金融機関:銀行、信用金庫、農業協同組合など

その他「等」:地方公共団体など

【税制改正大綱の内容】

適用期限を2025年8月31日まで延長する。

税制の概要につきましては、次のURLをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/aid/zeisei/rin/index.html> (①～⑦関係) (右記QRコードからアクセス可能です→)

<https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/kansensho/keizaitaisaku/inshi/index.htm>

(⑧関係_国税庁「特別貸付けに係る契約書の印紙税の非課税について(新型コロナ税特法)」)



大和ハウス工業株式会社×国（農林水産省） 建築物木材利用促進協定を締結

- 「建築物木材利用促進協定」制度は、建築主となる事業者等と国又は地方公共団体が協定を締結し、建築物における木材利用を促進する制度。
- 農林水産省は、2024年12月17日に、国として24件目となる協定を大和ハウス工業株式会社と締結。

■ 大和ハウスとの協定の概要

協定名：カーボンニュートラルの実現に貢献する建築物木材利用促進協定

協定期間：2024年12月17日～2029年3月31日

対象区域：全国

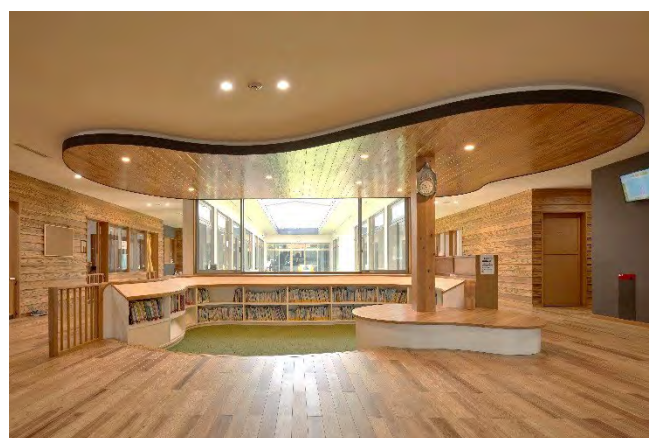
大和ハウスの主な取組：

- ①施主等に対し木造・木質化に関する長所や意義の理解促進を図る
- ②木造建築においてBIM活用基盤を構築し、バリューチェーン全体でのデータ一元化、蓄積・活用による生産性向上を図る
- ③2023年度実績をベンチマークとし、今後5年間で木造・木質化する建築物の総床面積を倍増する



【12月17日協定締結お披露目式の様子】

左から、大友 大和ハウス工業株式会社取締役専務執行役員、青山 林野庁長官



大和ハウスが施工に携わり、構造材や内装材など、すべての部材で京丹波町産の木材を使用した京丹波町立たんばこども園（京都府京丹波町）

①建築物木材利用促進協定制度の詳細は、林野庁ウェブサイトをご覧ください

https://www.rinya.maff.go.jp/j/riyou/kidukai/mokuri_kyoutei/index.html

②これまで国が締結した協定の詳細は、林野庁ウェブサイトをご覧ください

https://www.rinya.maff.go.jp/j/riyou/kidukai/mokuri_kyoutei/zisseki.html



①



②

鹿島建設株式会社×株式会社かたばみ×国 (農林水産省) 建築物木材利用促進協定を締結

- 「建築物木材利用促進協定」制度は、建築主となる事業者等と国又は地方公共団体が協定を締結し、建築物における木材利用を促進する制度。
- 農林水産省は、2024年12月24日に、国として25件目となる協定を鹿島建設株式会社及び株式会社かたばみと締結。

■ 鹿島建設及びかたばみとの協定の概要

協定名：

環境保全と経済活動が両立する持続可能な社会の実現を目指す建築物木材利用促進協定

協定期間：2024年12月24日 ～ 2029年3月31日

対象区域：全国

鹿島建設及びかたばみの主な取組：

- ①施工支援部署に専任担当を設け全国の施工案件の支援を行うことで、木造・木質化案件の提案力、対応力の強化を図る
- ②木の制震技術や難燃処理技術の開発により、中高層建築などの木造・木質化を推進
- ③所有する森林においてICT技術を活用するなど、新たなサプライチェーンのあり方を検討
- ④グループ山林とその周辺の森林を集約化した森林経営計画を策定し、効率的な森林施業と適切な森林の保全を図る

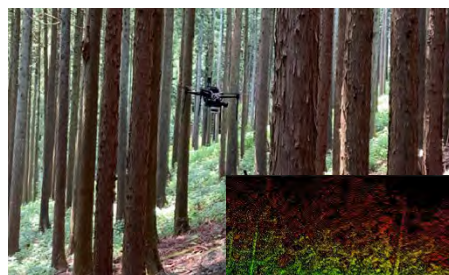


【12月24日協定締結お披露目式の様子】

左から、高野 株式会社かたばみ代表取締役社長、市橋 鹿島建設株式会社専務執行役員開発事業本部長、滝波 農林水産副大臣、青山 林野庁長官



鹿島建設が設計・施工し、構造の一部に国産材207m³を使用した地上8階建て「ジューテック本社ビル」（東京都港区）



樹冠下で自律飛行するドローンの実証試験や、その他のリモートセンシング技術開発を推進するとともに、森林の多面的機能の解析手法を構築し、「Forest Asset」として展開

①建築物木材利用促進協定制度の詳細は、林野庁ウェブサイトをご覧ください

https://www.rinya.maff.go.jp/j/riyou/kidukai/mokuri_kyoutei/index.html

②これまで国が締結した協定の詳細は、林野庁ウェブサイトをご覧ください

https://www.rinya.maff.go.jp/j/riyou/kidukai/mokuri_kyoutei/zisseki.html



①



②

特集-5 第60回国際熱帯木材理事会（ITTC60）

- 2024年12月2～6日、横浜市で第60回国際熱帯木材理事会（ITTC60）が開催。
- 現行の「2006年の国際熱帯木材協定（ITTA 2006）」の再交渉に向けたプロセスの方向性やシャーム・サクル現事務局長の2年間の任期延長等を決定。
- 林野庁から、持続可能な木材利用（Sustainable Wood Use（SWU））の更なる展開を含む、新たなITTOのプロジェクトへの拠出を表明。

■ 第60回国際熱帯木材理事会（ITTC60）について

- 国際熱帯木材機関（ITTO）の最高意思決定機関。
- 今次会合は、40加盟国及びEUの政府関係者、国際機関等が参加。開会式において、我が国政府を代表し、滝波農林水産副大臣が挨拶。
- 日本政府からは林野庁、外務省及び環境省が出席。



会期初日の開会式の様子

■ 技術委員会等における議論の概要

- 林野庁は、コートジボワールとインドでの新たなITTOのプロジェクトへの拠出を表明。後者については、林野庁が2021年より支援している、東南アジアで展開中のSWU促進の取組を南アジアにさらに拡大するもの。

コートジボワール北部ラ・パレ及びブンディアリ公有林におけるアフリカン・ローズウッドの地域コミュニティの参加による保全（フェーズⅡ）（2024年拠出）

【事業総額】 330,736米ドル

【実施機関】 森林開発公社

【実施期間】 12か月

- 【事業内容】
- ① 増殖技術の確立
 - ② 地域コミュニティによる持続可能で管理された利用体制の確立
 - ③ 適切な野焼き管理

インド国内市場における
持続可能なチーク材利用の促進（2024年拠出）

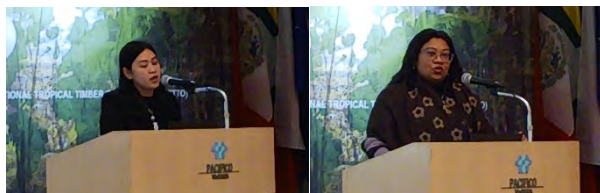
【事業総額】 321,000米ドル

【実施機関】 ケララ州森林研究所
国際チーク情報ネットワーク

【実施期間】 24か月

- 【事業内容】
- ① 持続可能なチーク材資源・製品の促進に関する戦略の見直し
 - ② 国内市場ニーズに沿った革新的な木材製品の開発に向けた能力構築
 - ③ 第5回世界チーク会議開催を通じた情報発信とネットワーキング

- 実施中あるいは完了したITTOプロジェクトについて、各国プロジェクト・コーディネーターが状況を報告。



SWU促進プロジェクトの進捗や成果を報告する各国のプロジェクト・コーディネーター（左タイ、右マレーシア）

我が国が拠出するプロジェクトの成果のさらなる普及への期待等に関して、林野庁から発言

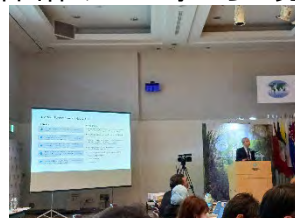


- 会期2日目に開催された「貿易と市場の日」では、EUDR（EU森林減少フリー製品に関する規則）の影響や対応を含む、熱帯木材市場を取り巻く現状や今後の展望等について、業界団体やNGO等からの発表が行われ、活発な意見交換を実施。



意見交換の最後に声明文を読み上げる
ITTO貿易諮問グループの代表
（写真：ITTO提供）

ベトナムの業界団体より、同国の林業・木材産業が発展した要因や課題等について紹介



ITTOの詳細については、次のURLをご覧ください。

<https://www.rinya.maff.go.jp/j/boutai/yunyuu/itto.html>



特集-6 製材 J A S の改正

- 戸建て住宅等の小規模建築物は、これまで、建築確認申請における構造関係の審査を省略。このため、J A S 構造用製材のニーズは低く、格付率は3割程度。
- 2025年4月の改正建築基準法の施行に伴い、小規模建築物における構造関係の審査範囲が拡大。品質・性能の明確なJ A S 製品のニーズが高まることが想定。
- 令和6年度に、J A S 構造用製材の製造の合理化等を図るため、製材J A S を見直し。2025年1月末の告示、7月末の施行を予定。
- 製材工場のJ A S 認証取得を推進するため、令和6年度補正予算で、J A S 製材供給体制の構築に向けた支援を強化（施設整備、測定機器導入・人材育成等）。

■ 主な林産物のJAS格付率(推計)

- 集成材や合板、CLTはJ A S 格付率が高いであるのに対し、製材の格付率は低位。

区 分	国内流通量(万m ³)		格付量(万m ³)		格付率(%)	
	国内生産	国外生産	国内生産	国外生産	国内生産	国外生産
製材	1,350	860	149	113	11%	13%
集成材	270	166	224	154	83%	93%
合板	552	358	371	276	67%	77%
CLT	1.5	1.5	1.3	1.3	87%	87%

資料：国内流通量は農林水産省「木材需給報告書(令和4年)」
格付量は農林水産省業務資料(令和4年度実績)

注：「製材」には枠組壁工法構造用製材を含む

このうち、構造用製材
における格付率：27%
※短辺7.5cm以上

■ JAS規格見直しの手続き

(独) 農林水産消費技術センター(FAMIC)が関係者からのJ A S 規格見直しに関する意見を集約(2022年4月末)

FAMICがJ A S 規格見直しの原案を作成。農林水産省に申し出(2024年3月)。

農林水産省がパブリックコメントを実施(2024年6月)

J A S 調査会で審査(2024年7月)

農林水産省が製材J A S の改正を告示(2025年1月末)
関係者からの要望を踏まえ施行は7月末を予定

■ 製材JASの改正の概要

- J A S 構造用製材の製造の合理化等を図るため、以下の内容をはじめとして、所要の改正を実施。

① 目視等級区分の検査方法の追加

目視等級区分構造用製材の測定方法に、「カメラ撮影」「レーザー照射等」を追加。

→ 材面測定機器のカメラ撮影による測定が可能に。



カメラ視認等による
材面測定機器の例

② 曲げヤング係数の基準の変更

上限値と下限値による管理から、平均値と下限値による管理に見直し。

→ 検査のサンプルに、より強度が高い製材が含まれていても、格付が可能に。

曲げヤング係数 (GPa)	5.0	6.0	7.0	8.0	9.0
	下限 5.8以上			上限 7.8未満	
現行	不合格	合格(E70)	合格(E70)	合格(E70)	不合格
改正後	不合格	合格(E70)	合格(E70)	合格(E70)	不合格
	下限 6.0以上		平均7.0以上		

③ 寸法許容差の合理化

含水率20%以下の構造用製材について、木口の寸法許容差の下限を「-0mm」から「-0.1mm」に見直し。

→ 自然乾燥により収縮しても、格付が可能に。

(※上限は1.5mm又は2.0mm)

■ 令和6年度補正予算で措置するJAS製材供給体制の構築に向けた支援

1. J A S 構造用製材に特化した施設整備への支援

- J A S 構造用製材の供給力強化を目的として、**グレーディングマシン**、**含水率計等**のみを整備する場合も支援対象に追加。

2. J A S 構造材の供給体制の整備への支援

- 地域木材団体等が取り組むJ A S 構造材供給体制の構築に向けた、**測定機器の導入**(格付検査に用いるもの)やJ A S 構造材の品質管理等に必要な**人材の育成**、**アドバイザー派遣**、J A S 製材工場の連携体制の構築や情報窓口の設置等を支援。

■ パンフレットについて

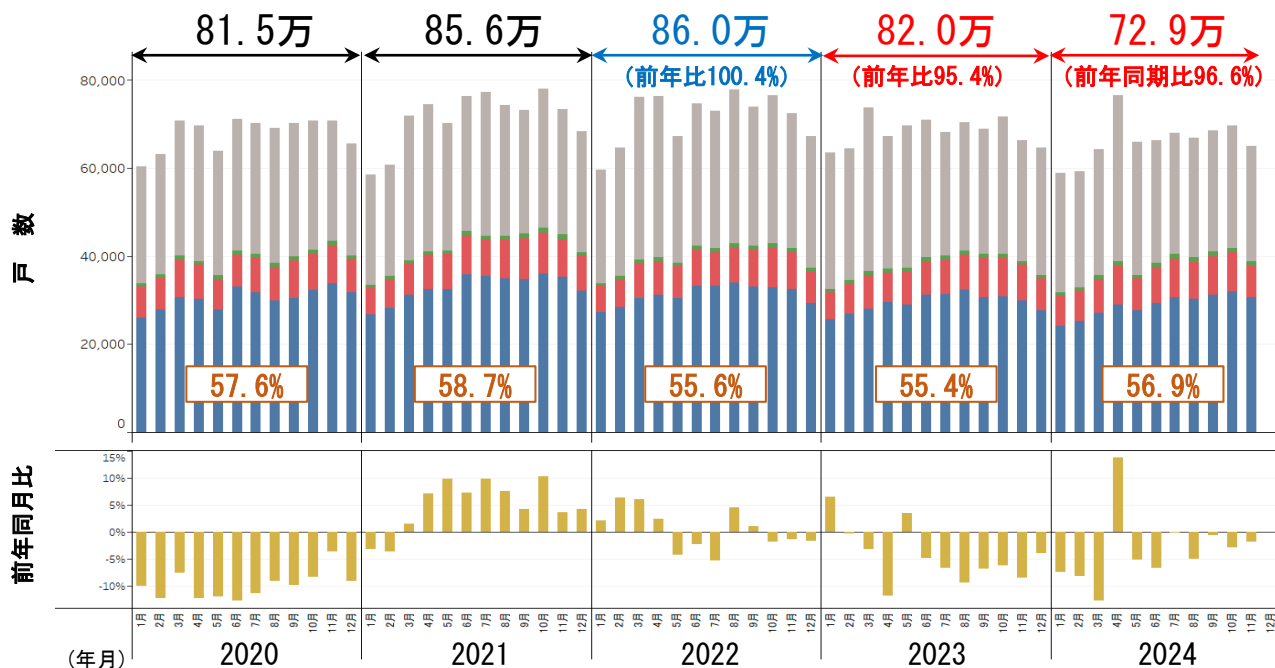
- 製材のJ A S 認証取得を推進するためのチラシを作成しました。
次のURLからダウンロードできます。

<https://www.rinya.maff.go.jp/j/mokusan/rinyahp/zigyousya.html#JAS>



基礎的指標-1 新設住宅着工戸数

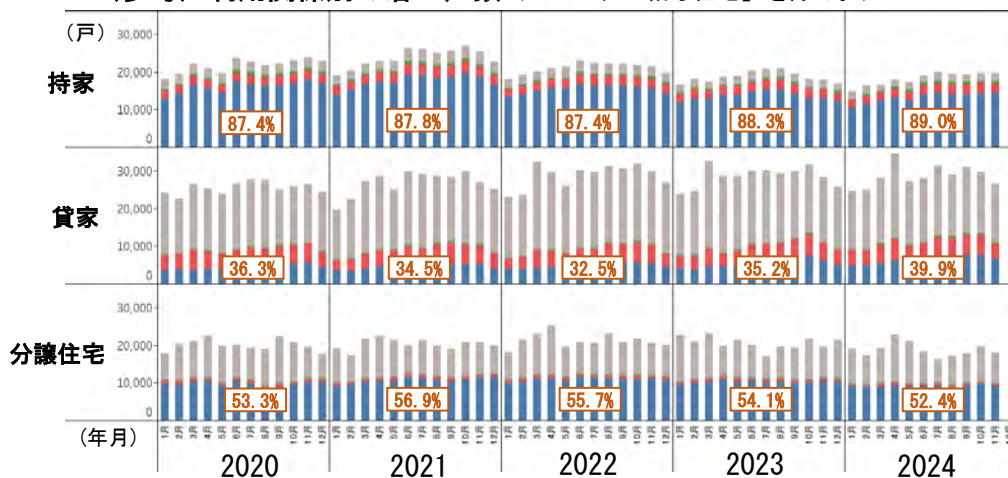
- 2023年の新設住宅着工戸数は、82.0万戸（前年比95.4%）、このうち木造住宅は、45.4万戸（同95.1%）
- 2024年1～11月の新設住宅着工戸数は、72.9万戸（前年同期比96.6%）、このうち木造住宅は、41.5万戸（同99.1%）。



(単位：戸)

構造別の着工戸数	2024年 1～11月	2023年 同期	2023年 同期比	2022年 同期	2022年 同期比
合計	729,141	755,037	96.6%	792,280	92.0%
■ 非木造	314,321	336,340	93.5%	351,775	89.4%
■ 木造	414,820	418,697	99.1%	440,505	94.2%
■ 木造プレハブ	9,873	9,432	104.7%	9,309	106.1%
■ 2×4	87,939	83,642	105.1%	84,111	104.6%
■ 在来軸組	317,008	325,623	97.4%	347,085	91.3%
□ 木造率	56.9%	55.5%		55.6%	

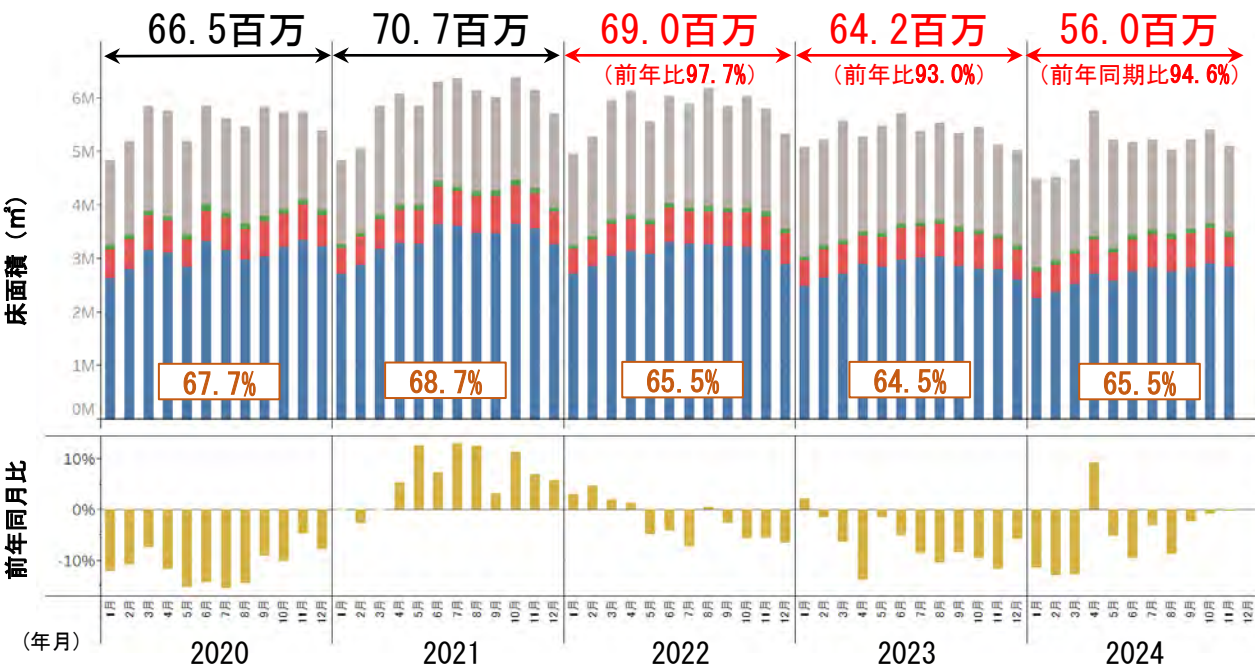
(参考) 利用関係別の着工戸数（ただし、「給与住宅」を除く。）



資料：国土交通省「住宅着工統計」

基礎的指標-2 新設住宅着工床面積

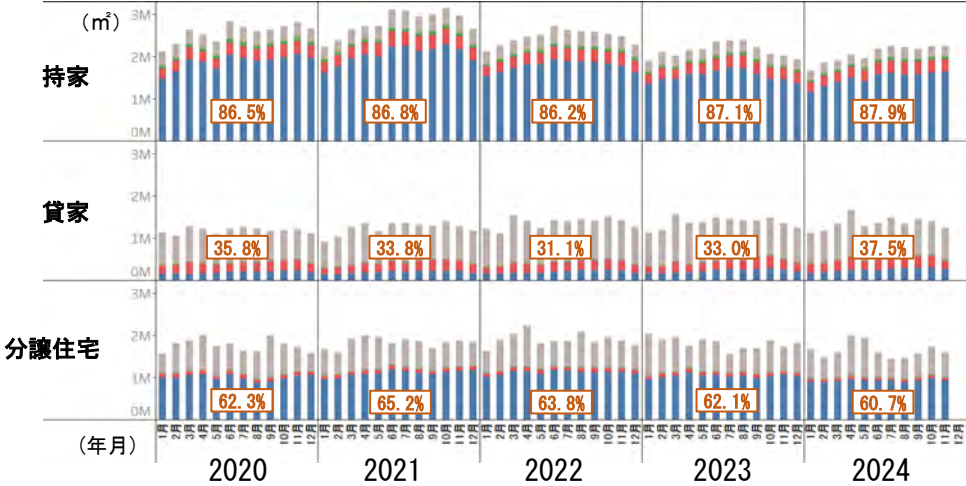
- 2023年の新設住宅着工床面積は、64.2百万㎡（前年比93.0%）、このうち木造住宅は、41.4百万㎡（同91.7%）
- 2024年1～11月の新設住宅着工床面積は、56.0百万㎡（前年同期比94.6%）、このうち木造住宅は、36.7百万㎡（同96.0%）。



(単位：千㎡)

構造別の 着工床面積	2024年 1～11月	2023年 同期	2023年 同期比	2022年 同期	2022年 同期比
合計	55,975	59,160	94.6%	63,682	87.9%
■非木造	19,325	20,964	92.2%	22,040	87.7%
木造	36,651	38,196	96.0%	41,641	88.0%
■木造プレハブ	924	898	102.9%	920	100.5%
■2×4	6,413	6,288	102.0%	6,465	99.2%
■在来軸組	29,313	31,010	94.5%	34,256	85.6%
□木造率	65.5%	64.6%		65.4%	

(参考) 利用関係別の着工床面積 (ただし、「給与住宅」を除く。)



資料：国土交通省「住宅着工統計」

＜参考＞非居住用建築物着工床面積

(単位:千㎡、%)

年次	月	合計		構造別			
			前年比	木造	前年比	非木造	前年比
2020年	1	2,973	75	228	88	2,745	74
	2	3,605	97	230	95	3,374	98
	3	3,718	112	280	95	3,437	113
	4	4,086	92	312	88	3,774	92
	5	4,078	98	259	79	3,818	99
	6	3,798	82	347	92	3,451	81
	7	3,855	77	323	71	3,532	78
	8	3,662	92	371	77	3,291	94
	9	3,891	108	416	97	3,476	109
	10	3,635	93	400	98	3,235	92
	11	3,371	90	346	90	3,025	90
	12	3,565	85	308	93	3,257	85
2021年	1	3,364	113	246	108	3,118	114
	2	3,345	93	241	105	3,104	92
	3	4,272	115	287	103	3,984	116
	4	4,207	103	347	111	3,861	102
	5	4,277	105	307	119	3,970	104
	6	4,275	113	327	94	3,948	114
	7	4,082	106	344	107	3,738	106
	8	3,127	85	299	81	2,828	86
	9	3,700	95	307	74	3,394	98
	10	5,328	147	341	85	4,987	154
	11	3,737	111	293	85	3,444	114
	12	4,747	133	281	91	4,465	137
2022年	1	3,237	96	214	87	3,023	97
	2	3,711	111	223	93	3,488	112
	3	3,627	85	244	85	3,384	85
	4	4,866	116	285	82	4,581	119
	5	3,920	92	318	104	3,602	91
	6	4,788	112	349	107	4,438	112
	7	4,983	122	346	101	4,637	124
	8	3,980	127	327	109	3,653	129
	9	3,589	97	354	115	3,236	95
	10	3,599	68	300	88	3,299	66
	11	3,512	94	299	102	3,213	93
	12	3,391	71	256	91	3,134	70
2023年	1	3,898	120	216	101	3,682	122
	2	3,570	96	224	100	3,346	96
	3	2,803	77	226	93	2,577	76
	4	4,804	99	306	107	4,498	98
	5	3,254	83	325	102	2,930	81
	6	3,148	66	315	90	2,834	64
	7	3,612	72	278	80	3,333	72
	8	3,523	89	332	102	3,191	87
	9	3,617	101	342	97	3,275	101
	10	4,622	128	292	97	4,330	131
	11	3,170	90	297	99	2,873	89
	12	3,426	101	254	99	3,172	101
2024年	1	3,269	84	199	92	3,071	83
	2	3,105	87	192	86	2,913	87
	3	3,242	116	212	94	3,030	118
	4	4,045	84	272	89	3,773	84
	5	2,874	88	297	91	2,577	88
	6	3,394	108	293	93	3,100	109
	7	3,294	91	285	103	3,009	90
	8	3,053	87	273	82	2,780	87
	9	3,480	96	286	84	3,194	98
	10	3,361	73	279	96	3,081	71
	11	3,149	99	293	99	2,856	99
2020年計		44,237	91	3,820	88	40,415	91
2021年計		48,461	110	3,620	95	44,841	111
2022年計		47,203	97	3,515	97	43,688	97
2023年計		43,447	92	3,407	97	40,041	92
2020年	第1四半期	10,296	94	738	93	9,556	94
	第2四半期	11,962	90	918	87	11,043	91
	第3四半期	11,408	91	1,110	81	10,299	92
	第4四半期	10,571	89	1,054	94	9,517	89
2021年	第1四半期	10,981	107	774	105	10,206	107
	第2四半期	12,759	107	981	107	11,779	107
	第3四半期	10,909	96	950	86	9,960	97
	第4四半期	13,812	131	915	87	12,896	136
2022年	第1四半期	10,575	96	681	88	9,895	97
	第2四半期	13,574	106	952	97	12,621	107
	第3四半期	12,552	115	1,027	108	11,526	116
	第4四半期	10,502	76	855	93	9,646	75
2023年	第1四半期	10,271	97	666	98	9,605	97
	第2四半期	11,206	83	946	99	10,262	81
	第3四半期	10,752	86	952	93	9,799	85
	第4四半期	11,218	107	843	99	10,375	108
2024年	第1四半期	9,616	94	603	91	9,014	94
	第2四半期	10,313	92	862	91	9,450	92
	第3四半期	9,827	91	844	89	8,983	92

資料：国土交通省「建築着工統計調査報告」

基礎的指標-3 木材産業の業況

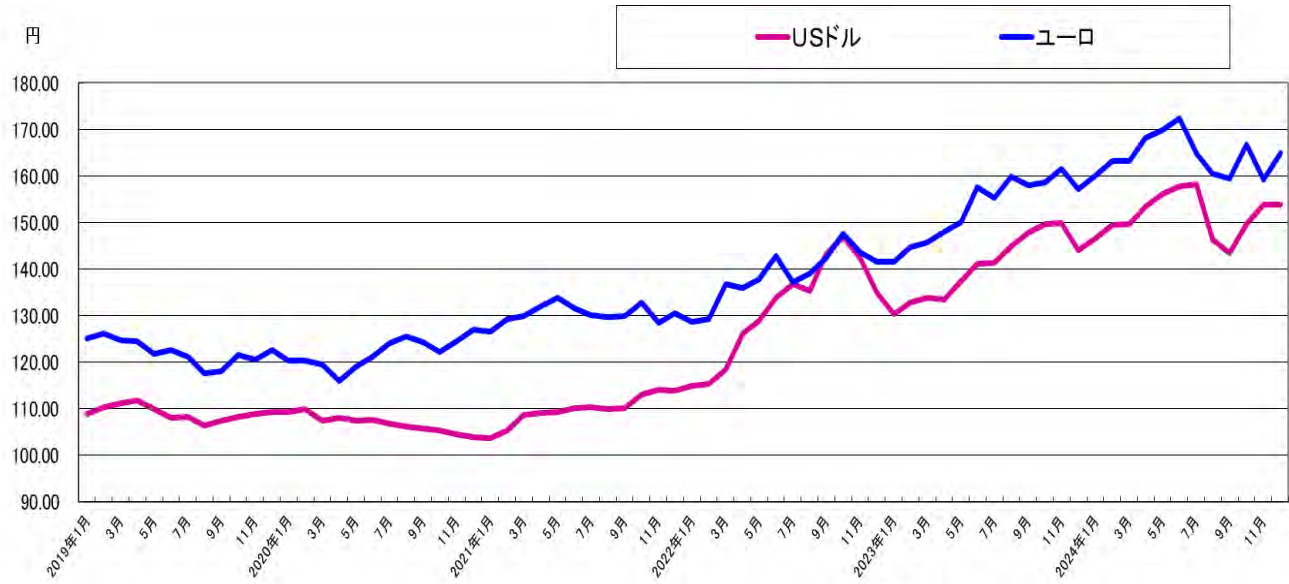
- 2023年の木材産業の倒産件数は27件（前年比208%）、負債金額は5,322百万円（同70%）
- 2024年1～11月の木材産業の倒産件数は23件（前年同期比105%）、負債金額は2,589百万円（同61%）

年・月		企業倒産状況							
		全 企 業				木材・木製品製造業			
		件数 (件)	前年 比(%)	負債金額 (百万円)	前年 比(%)	件数 (件)	前年 比(%)	負債金額 (百万円)	前年 比(%)
2021年	1	474	61	81,388	65	2	-	180	-
	2	446	69	67,490	95	0	-	0	-
	3	634	86	141,453	134	3	300	327	109
	4	477	64	84,098	58	4	40	50	4
	5	472	150	168,664	207	1	50	120	38
	6	541	69	68,566	53	5	125	3,296	742
	7	476	60	71,465	71	0	0	0	0
	8	466	70	90,973	126	1	50	10	7
	9	505	89	90,860	128	2	200	230	36
	10	525	84	98,464	126	0	0	0	0
	11	510	90	94,101	92	0	0	0	0
	12	504	90	93,181	67	1	100	100	400
2022年	1	452	95	66,940	82	1	50	13	7
	2	459	103	70,989	105	0	-	0	-
	3	593	94	169,673	120	4	133	2,010	615
	4	486	102	81,253	97	2	50	2,900	5,800
	5	524	111	87,380	52	1	100	180	150
	6	546	101	1,232,583	1,798	0	0	0	0
	7	494	104	84,570	118	0	-	0	-
	8	492	106	111,428	122	1	100	1,880	18,800
	9	599	119	144,871	159	1	50	45	20
	10	596	114	86,995	88	1	-	200	-
	11	581	114	115,589	123	1	-	86	-
	12	606	120	79,172	85	1	100	331	331
2023年	1	570	126	56,524	84	3	300	230	1,769
	2	577	126	96,580	136	1	-	154	-
	3	809	136	147,434	87	4	100	1,340	67
	4	610	126	203,861	251	3	150	1,122	39
	5	706	135	278,734	319	2	200	270	150
	6	770	141	150,947	12	3	-	571	-
	7	758	153	162,137	192	3	-	339	-
	8	760	154	108,377	97	2	200	140	7
	9	720	120	691,942	478	0	0	0	0
	10	793	133	308,010	354	0	0	0	0
	11	807	139	94,871	82	1	100	50	58
	12	810	134	103,228	130	5	500	1,106	334
2024年	1	701	123	79,123	140	1	33	166	72
	2	712	123	139,596	145	1	100	90	58
	3	906	112	142,252	96	2	50	108	8
	4	783	128	113,423	56	4	133	1,161	103
	5	1,009	143	136,769	49	4	200	184	68
	6	820	106	109,879	73	0	0	0	0
	7	953	126	781,206	482	3	100	189	56
	8	723	95	101,370	94	2	100	35	25
	9	807	112	132,754	19	1	-	50	-
	10	909	115	252,913	82	1	-	30	-
	11	841	104	160,223	169	4	400	576	1,152
2021年計		6,030	78	1,150,703	94	19	70	4,313	112
2022年計		6,428	107	2,331,443	203	13	68	7,645	177
2023年計		8,690	135	2,402,645	103	27	208	5,322	70
2021年	第1四半期	1,554	72	290,331	96	5	500	507	169
	第2四半期	1,490	81	321,328	90	10	63	3,466	170
	第3四半期	1,447	72	253,298	104	3	75	240	27
	第4四半期	1,539	88	285,746	90	1	17	100	16
2022年	第1四半期	1,504	97	307,602	106	5	100	2,023	399
	第2四半期	1,556	104	1,401,216	436	3	30	3,080	89
	第3四半期	1,585	110	340,869	135	2	67	1,925	802
	第4四半期	1,783	116	281,756	99	3	300	617	617
2023年	第1四半期	1,956	130	300,538	98	8	160	1,724	85
	第2四半期	2,086	134	633,542	45	8	267	1,963	64
	第3四半期	2,238	141	962,456	282	5	250	479	25
	第4四半期	2,410	135	506,109	180	6	200	1,156	187
2024年	第1四半期	2,319	119	360,971	120	4	50	364	21
	第2四半期	2,612	125	360,071	57	8	100	1,345	69
	第3四半期	2,483	111	1,015,330	105	6	120	274	57

資料：東京商工リサーチ「TSR情報（全国企業倒産状況）」

基礎的指標-4 USドル及びユーロ為替相場

- 2024年12月の為替相場は、1ドル153.72円、1ユーロ164.92円。



(単位:円)

年 月	USDドル	ユーロ
2019年1月	108.95	125.15
2月	110.36	126.09
3月	111.21	124.56
4月	111.66	124.38
5月	109.83	121.74
6月	108.06	122.49
7月	108.22	121.19
8月	106.27	117.63
9月	107.41	118.02
10月	108.12	121.46
11月	108.86	120.59
12月	109.18	122.54
2020年1月	109.34	120.30
2月	109.96	120.32
3月	107.29	119.55
4月	107.93	116.00
5月	107.31	119.13
6月	107.56	121.08
7月	106.78	124.13
8月	106.04	125.47
9月	105.74	124.17
10月	105.24	122.14
11月	104.40	124.38
12月	103.82	126.95
2021年1月	103.70	126.48
2月	105.36	129.15
3月	108.65	129.80
4月	109.13	131.99
5月	109.19	133.74
6月	110.11	131.58
7月	110.29	130.11
8月	109.84	129.69
9月	110.17	129.86
10月	113.10	132.77
11月	114.13	128.41
12月	113.87	130.51

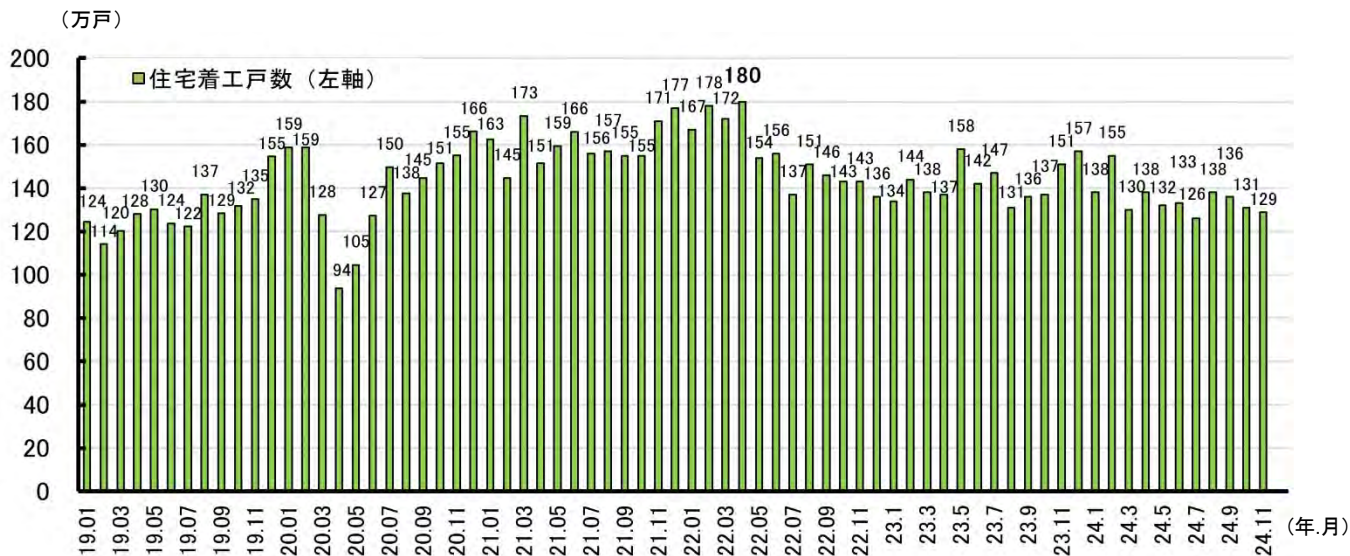
(単位:円)

年 月	USDドル	ユーロ
2022年1月	114.83	128.66
2月	115.20	129.34
3月	118.51	136.70
4月	126.04	135.83
5月	128.78	137.76
6月	133.86	142.67
7月	136.63	137.25
8月	135.24	139.03
9月	143.14	142.32
10月	147.01	147.59
11月	142.44	143.58
12月	134.93	141.47
2023年1月	130.20	141.56
2月	132.68	144.61
3月	133.85	145.72
4月	133.33	148.04
5月	137.37	150.04
6月	141.19	157.60
7月	141.21	155.35
8月	144.77	159.84
9月	147.67	158.00
10月	149.53	158.66
11月	149.83	161.51
12月	144.07	157.12
2024年1月	146.57	159.97
2月	149.42	163.25
3月	149.63	163.24
4月	153.43	168.12
5月	156.13	169.78
6月	157.82	172.33
7月	158.06	164.89
8月	146.23	160.44
9月	143.38	159.43
10月	149.63	166.73
11月	153.72	159.20
12月	153.72	164.92

資料：USドルは日銀 主要時系列統計データ表 為替相場（東京市場 スポットレート 中心相場 月中平均）、ユーロは日銀「金融経済統計月報」対顧客為替相場。

- 2024年11月の米国の住宅着工戸数（年率換算、戸建て計）は、前月比98%の約129万戸。
- 日本向けコンテナ運賃は、欧州発、米国発ともに一時期高騰していたが、2023年末時点で概ね元の水準に回復。2024年1月以降は、紅海でのフーシ派攻撃によるサプライチェーンの混乱の影響で欧州発コンテナ運賃が一時期高騰。

○米国における住宅着工戸数



資料：(住宅着工戸数)米国商務省「住宅着工統計」(季節調整済み、年率換算、戸建て計)

○日本向けコンテナ運賃の推移



注：40ftコンテナ。「米国発」はLos Angeles発横浜着、「欧州発」はRotterdam発横浜着。

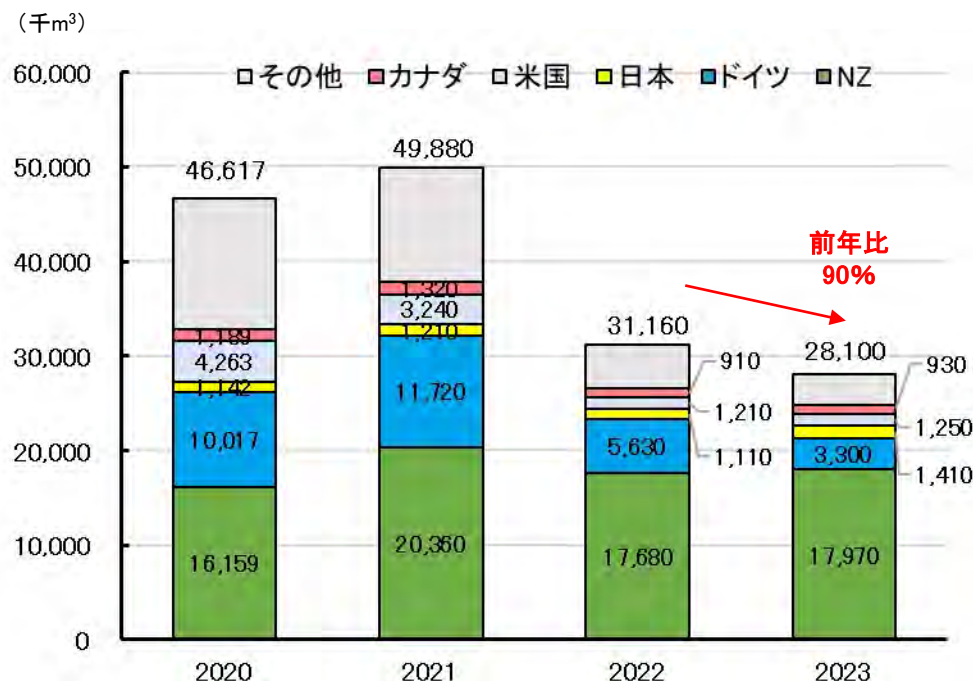
出典：Drewry「Container Freight Rate Insight」

資料：日本海事センター「主要航路コンテナ運賃動向」

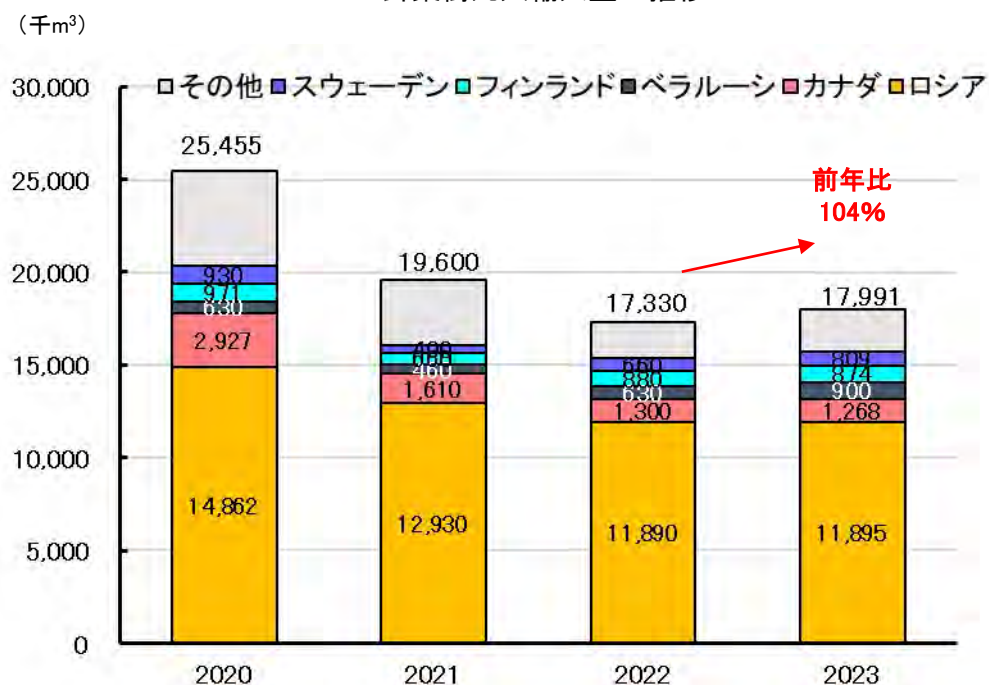
基礎的指標-6 中国の木材輸入量の動向

- 2023年の中国における針葉樹丸太輸入量は、前年比90%の2,810万m³。
- 同年の中国における針葉樹製材輸入量は、前年比104%の1,799万m³。

○中国の木材輸入量(2020年～2023年)



針葉樹丸太輸入量の推移

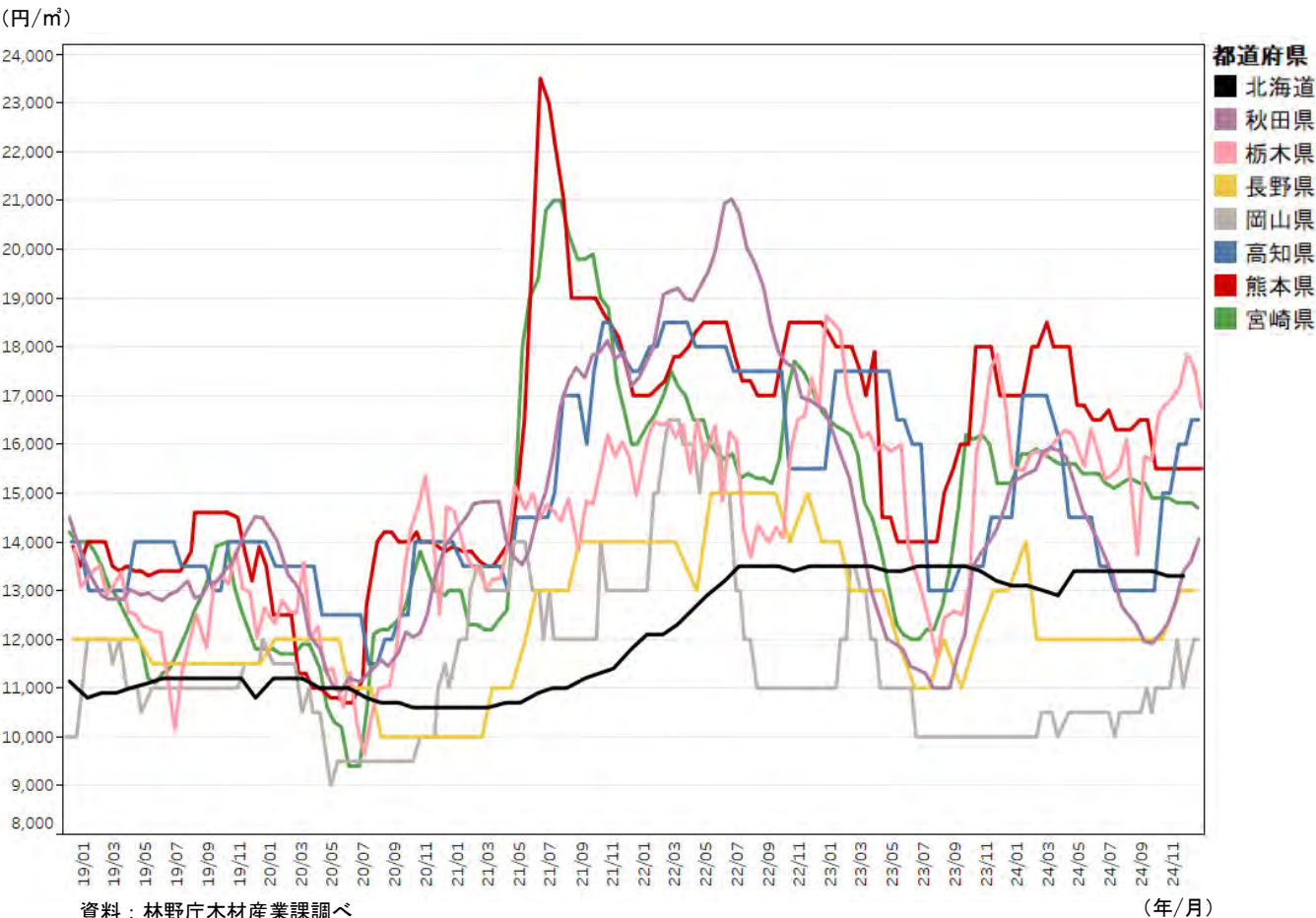


針葉樹製材輸入量の推移

資料: ITTO (Tropical Timber Market Report, Vol.26 (3) (5)、Vol.27 (3) (4)、Vol.28(3)(4)を基に作成

木材価格情報- 1 スギ原木の主要市場価格

- 全国の原木市場・共販所において、直近のスギ原木価格は、12,000円～16,760円/㎡となっている。



資料：林野庁木材産業課調べ
注1：北海道はカラマツ（工場着価格）。
注2：径24cm程度、長さ3.65～4.0m（2018年12月～）。
注3：都道府県が選定した特定の原木市場・共販所の価格。

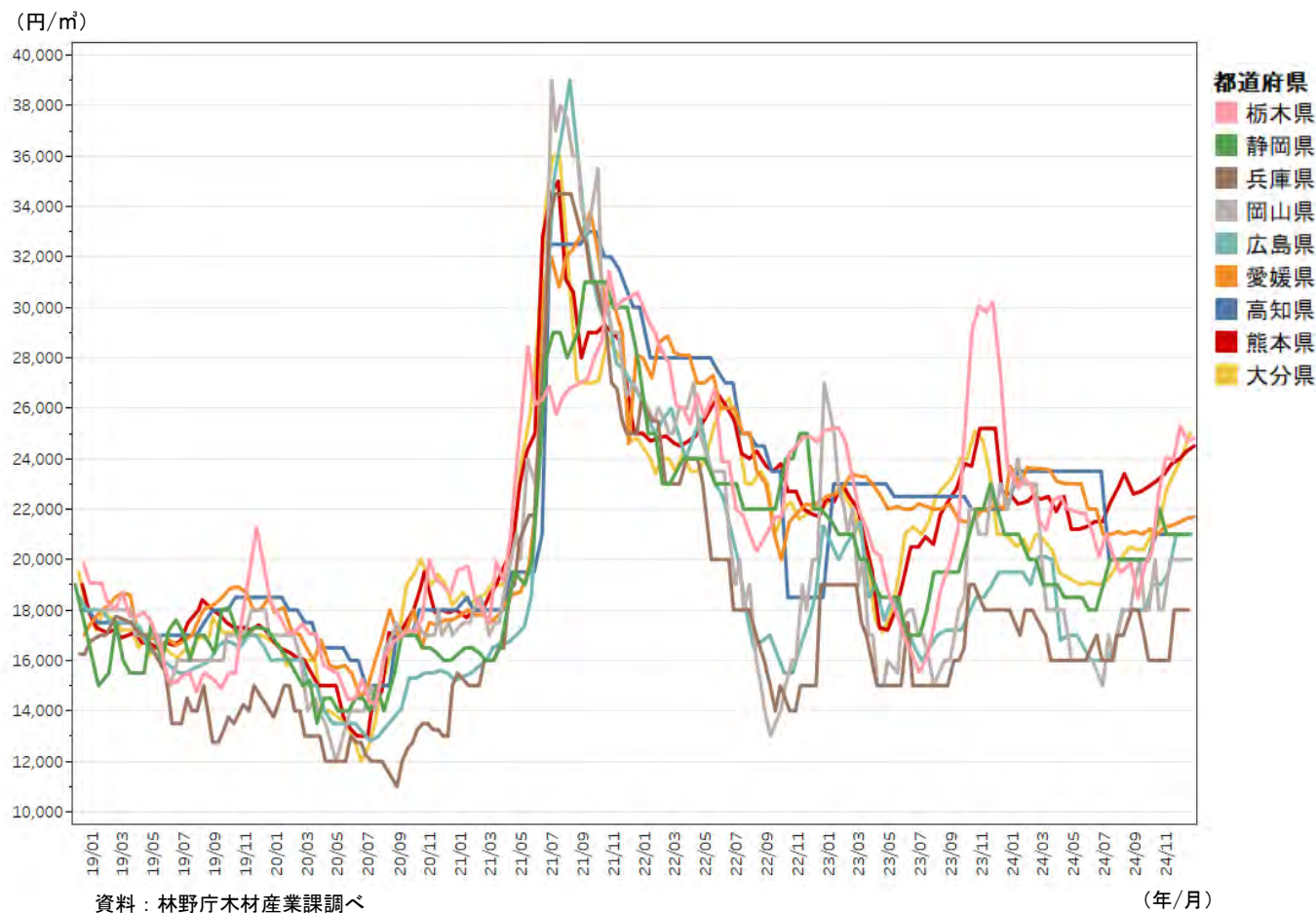
(単位：円/㎡)

都道府県	2024年直近※	前年同期	前年同期比
北海道	13,300	13,200	101%
秋田県	14,050	15,210	92%
栃木県	16,760	15,550	108%
長野県	13,000	13,000	100%
岡山県	12,000	10,000	120%
高知県	16,500	14,500	114%
熊本県	15,500	17,000	91%
宮崎県	14,700	15,200	97%

※北海道については11月、秋田県、栃木県、長野県、岡山県、高知県、熊本県及び宮崎県については12月の値を使用。

木材価格情報- 1 ヒノキ原木の主要市場価格

- 全国の原木市場・共販所において、直近のヒノキ原木価格は、18,000円～25,000円/㎡となっている。



資料：林野庁木材産業課調べ
注1：径24cm程度、長3.65～4.0m（2018年12月～）
注2：都道府県が選定した特定の原木市場・共販所の価格。

(単位：円/㎡)

都道府県	2024年直近※	前年同期	前年同期比
栃木県	24,800	23,670	105%
静岡県	21,000	21,000	100%
兵庫県	18,000	18,000	100%
岡山県	20,000	22,000	91%
広島県	21,000	19,500	108%
愛媛県	21,690	23,700	92%
高知県	21,000	22,000	95%
熊本県	24,500	22,600	108%
大分県	25,000	21,000	119%

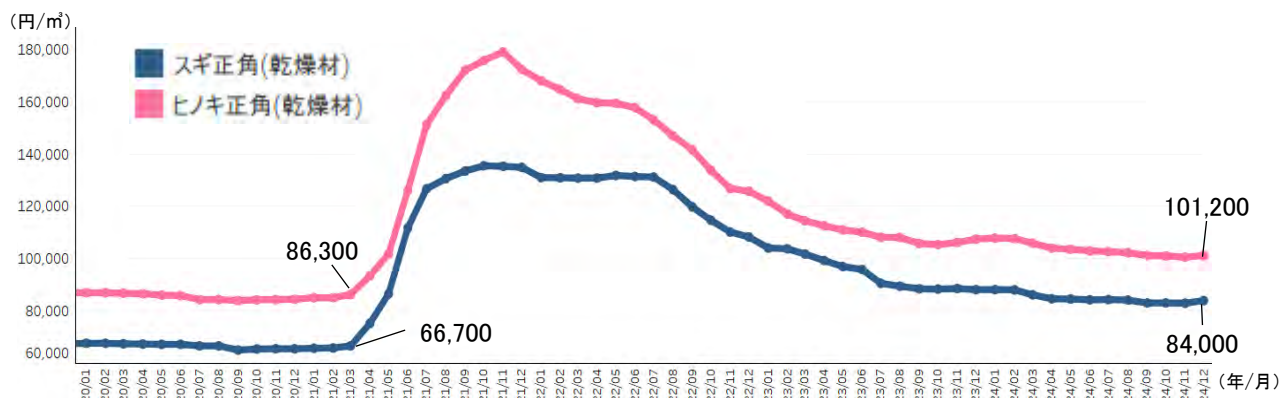
※各県12月の値を使用。

木材価格情報-2 木材価格（農林水産統計）

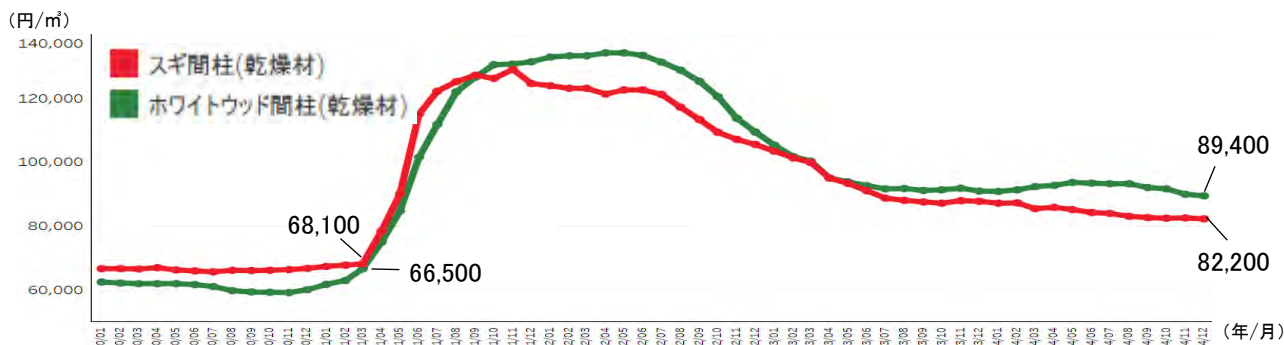
- 2024年12月の正角（乾燥材）の価格について、スギは84,000円/㎡（前年同期比95%）、ヒノキは101,200円/㎡（同94%）。
- 同月の間柱（乾燥材）の価格は、スギは82,200円/㎡（前年同期比94%）、ホワイトウッドは89,400円/㎡（同98%）。
- 2024年12月の針葉樹合板の価格は、1,360円/枚（前年同月比76%）。

■主な製材品等の価格推移（全国平均価格）

○正角（乾燥材）※厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級



○間柱（乾燥材）※厚3.0cm、幅10.5cm、長3.0m、特等



○針葉樹合板 ※厚1.2cm、幅91.0cm、長1.82m、1類



資料：農林水産省「木材需給報告書」「木材価格」

注：1 針葉樹合板は、2022年1月より、四半期ごとの公表となった（4月に1～3月分、7月に4～6月分、10月に7～9月分、翌1月に10～12月分を公表）。

2 製材品価格及び合板価格は、木材市売市場にあたってはせり又は入札による取引価格、木材センター及び木材販売業者にあたっては店頭渡し価格である。

3 2024年は「木材価格」に拠る速報値、2023年以前は「木材需給報告書」に拠る確定値である。（速報値は今後修正される可能性がある）

(1) 全国平均価格

木材価格情報- 2

年次	月	丸 太								製 材 品															
		スギ		ヒノキ		カラマツ		スギ		スギ		スギ		ヒノキ		ヒノキ		ミツガ		スギ		ホワイトウッド			
		中丸太(製材用)		中丸太(製材用)		中丸太(製材用)		丸太(合板用)		正角		正角(乾燥材)		正角		正角(乾燥材)		正角(防腐処理材)		間柱(乾燥材)		間柱(乾燥材)			
		14-22cm 3.65-4m (円/㎡)	対前 年比 (%)	14-22cm 3.65-4m (円/㎡)	対前 年比 (%)	14-28cm 3.65-4m (円/㎡)	対前 年比 (%)	18cm上	対前年 比 (%)	10.5cm角 3.0m (円/㎡)	対前 年比 (%)	10.5cm角 3.0m (円/㎡)	対前 年比 (%)	10.5cm角 3.0m (円/㎡)	対前 年比 (%)	10.5cm角 3.0m (円/㎡)	対前 年比 (%)	10.5cm角 3.0m (円/㎡)	対前 年比 (%)	10.5cm角 4.0m (円/㎡)	対前 年比 (%)	3.0×10.5cm 3.0m (円/㎡)	対前 年比 (%)	3.0×10.5cm 3.0m (円/㎡)	対前 年比 (%)
2021年	1	13,500	104	18,100	97	12,400	98	10,900	96	62,200	99	65,800	97	77,400	98	85,100	98	79,600	100	67,300	101	61,700	99	67,300	101
	2	13,300	102	18,700	101	12,500	98	11,000	96	62,200	99	65,900	97	77,400	98	85,100	98	79,800	100	67,700	102	62,900	101	67,700	102
	3	13,400	105	18,900	106	12,400	98	11,100	98	62,500	100	66,700	99	79,200	100	86,300	99	81,300	102	68,100	102	66,500	107	68,100	102
	4	13,600	111	19,800	118	12,400	98	11,300	101	64,500	103	75,300	112	79,400	103	93,500	108	87,500	110	78,400	117	74,900	121	78,400	117
	5	15,500	129	21,400	132	12,500	99	11,400	102	65,400	105	86,600	129	83,700	108	101,800	118	94,300	118	90,000	136	84,700	137	90,000	136
	6	17,500	151	25,200	158	13,100	105	11,900	107	70,100	112	111,800	166	87,900	112	126,100	147	103,600	130	115,000	175	101,500	165	115,000	175
	7	17,800	150	30,100	195	13,400	108	12,000	109	71,400	115	126,700	190	98,000	127	151,200	179	118,200	149	122,200	186	111,800	183	122,200	186
	8	18,100	141	32,100	201	13,500	109	12,300	114	68,900	-	130,600	196	93,700	-	162,300	192	126,700	159	125,200	189	122,000	204	125,200	189
	9	18,100	141	32,300	190	13,800	110	12,400	116	68,900	-	133,500	205	99,700	-	172,000	205	135,300	171	127,200	193	126,600	213	127,200	193
	10	18,000	137	33,000	189	13,900	112	12,700	118	69,000	-	135,500	207	96,200	-	175,700	208	136,600	172	126,200	191	130,500	220	126,200	191
	11	17,500	131	32,000	176	14,000	113	13,400	123	68,900	-	135,300	206	96,200	-	179,000	212	136,100	172	129,000	195	130,700	221	129,000	195
	12	17,200	128	29,100	159	14,000	113	13,900	128	67,800	-	134,900	206	95,500	-	172,300	204	136,100	172	124,600	187	131,400	219	124,600	187
2022年	1	16,900	125	29,100	161	14,400	116	14,200	130	67,600	-	131,000	199	94,800	-	168,000	197	139,200	175	123,900	184	132,900	215	123,900	184
	2	17,600	132	27,900	149	14,500	116	15,500	141	65,800	-	130,900	199	94,100	-	164,600	193	139,300	175	123,100	182	133,300	212	123,100	182
	3	17,800	133	27,600	146	14,800	119	15,700	141	65,800	-	130,800	196	93,400	-	161,100	187	139,300	171	123,100	181	133,300	200	123,100	181
	4	17,500	129	27,200	137	15,000	121	16,000	142	65,900	-	130,800	174	93,800	-	159,600	171	141,400	162	121,300	155	134,200	179	121,300	155
	5	17,900	115	26,500	124	16,000	128	16,100	141	65,900	-	131,800	152	93,400	-	159,400	157	142,100	151	122,600	136	134,200	158	122,600	136
	6	17,800	102	25,900	103	17,300	132	16,100	135	65,900	-	131,400	118	92,000	-	157,700	125	143,100	138	122,600	107	133,400	131	122,600	107
	7	17,500	98	25,300	84	17,000	127	16,200	135	65,900	-	131,200	104	91,200	-	153,000	101	143,500	121	121,200	99	131,300	117	121,200	99
	8	17,400	96	24,000	75	17,000	126	15,900	129	64,600	94	126,400	97	89,300	95	147,000	91	143,100	113	117,200	94	128,800	106	117,200	94
	9	17,400	96	21,900	68	16,900	122	15,700	127	63,500	92	119,800	90	88,400	89	141,600	82	142,400	105	113,300	89	125,300	99	113,300	89
	10	18,000	100	21,600	65	16,900	122	15,600	123	61,700	89	114,700	85	86,700	90	133,800	76	141,800	104	109,300	87	120,500	92	109,300	87
	11	17,800	102	22,100	69	16,700	119	15,400	115	61,700	90	110,200	81	85,900	89	126,800	71	141,200	104	107,100	83	113,700	87	107,100	83
	12	17,500	102	22,000	76	16,700	119	15,400	111	60,500	89	108,300	80	84,800	89	125,800	73	140,700	103	105,500	85	109,400	83	105,500	85
2023年	1	17,400	103	23,000	79	16,400	114	15,200	107	59,700	88	104,100	79	81,800	86	122,000	73	140,200	101	103,400	83	105,300	79	103,400	83
	2	17,300	98	23,000	82	16,300	112	15,200	98	59,200	90	103,800	79	80,700	86	117,100	71	136,000	98	101,300	82	101,700	76	101,300	82
	3	16,700	94	22,700	82	16,300	110	15,200	97	58,600	89	101,800	78	77,700	83	114,500	71	134,600	97	99,900	81	100,300	75	99,900	81
	4	15,800	90	21,900	81	16,200	108	15,100	94	55,500	84	99,300	76	76,600	82	112,600	71	131,600	93	95,000	78	95,000	71	95,000	71
	5	15,100	84	20,700	78	16,200	101	14,900	93	54,300	82	97,000	74	76,500	82	111,000	70	129,500	91	93,300	76	93,800	70	93,300	76
	6	14,700	83	20,600	80	16,200	94	14,800	92	50,100	76	95,900	73	75,400	82	110,100	70	127,300	89	91,000	74	92,600	69	91,000	74
	7	14,500	83	20,500	81	16,100	95	14,500	90	50,100	76	90,600	69	73,800	81	108,200	71	125,000	87	88,700	73	91,600	70	88,700	73
	8	14,400	83	20,800	87	15,400	91	14,400	91	50,000	77	89,500	71	73,100	82	108,100	74	124,300	87	88,000	75	91,700	71	88,000	75
	9	15,200	87	21,400	98	16,000	95	14,200	90	48,300	76	88,500	74	72,600	82	105,800	75	124,300	87	87,500	77	91,100	73	87,500	77
	10	15,900	88	22,600	105	15,800	93	14,200	91	50,000	81	88,400	77	72,800	84	105,400	79	123,200	87	87,100	80	91,300	76	87,100	80
	11	16,200	91	23,500	106	15,800	95	14,100	92	50,100	81	88,600	80	73,100	85	106,200	84	119,400	85	87,900	82	91,800	81	87,900	82
	12	15,900	91	23,600	107	15,800	95	14,100	92	50,100	83	88,200	81	75,400	89	107,500	85	119,400	85	87,700	83	90,900	83	87,700	83
2024年	1	16,300	94	23,400	102	15,800	96	14,100	93	54,300	91	88,200	85	77,400	95	107,900	88	119,500	85	87,100	84	90,800	86	87,100	84
	2	16,300	94	23,700	103	15,600	96	14,100	93	54,800	93	88,100	85	77,400	96	107,700	92	119,500	88	87,200	86	91,300	90	87,200	86
	3	16,400	98	23,300	103	15,300	94	13,900	91	54,800	94	86,200	85	77,400	100	105,900	92	119,300	89	85,400	85	92,300	92	85,400	85
	4	16,100	102	22,800	104	15,300	94	13,900	92	54,800	99	84,700	85	76,000	99	104,000	92	118,700	90	85,800	90	92,700	98	85,800	90
	5	16,000	106	22,300	108	15,200	94	13,900	93	54,800	101	84,600	87	76,000	99	103,600	93	118,700	92	85,100	91	93,600	100	85,100	91
	6	15,700	107	21,500	104	15,200	94	13,800	93	50,600	101	84,300	88	75,900	101	103,000	94	118,700	93	84,200	93	93,400	101	84,200	93
	7	15,600	108	21,200	103	15,200	94	13,900	96	49,500	99	84,400	93	73,900	100	102,700	95	118,700	95	83,900	95	93,200	102	83,900	95
	8	15,600	108	21,300	102	14,900	97	13,800	96	49,500	99	84,200	94	73,500	101	102,300	95	118,700	95	83,000	94	93,200	102	83,000	94
	9	15,500	102	21,600	101	15,100	944																		

年次	月	構 造 用 集 成 材						合 板		チップ							
		スギ集成管柱 国産、無化粧			ホワイットウッド集成管柱 国産、無化粧			針葉樹合板		チップ用素材(丸太)				木材チップ			
		10.5角×2.98～3m JAS			10.5角×2.98～3m JAS			1.2×91.0cm ^{1.82m} (円/枚)		針葉樹		広葉樹		針葉樹		広葉樹	
		(円/㎡) (参考値:注4)	(円/本)	対前 年比 (%)	(円/㎡) (参考値:注4)	(円/本)	対前 年比 (%)	対前 年比 (%)	(円/㎡)	対前 年比 (%)	(円/㎡)	対前 年比 (%)	(円/㎡)	対前 年比 (%)	(円/㎡)	対前 年比 (%)	(円/㎡)
2021年	1	63,492	2,100	105	57,445	1,900	95	1,230	94	6,500	100	9,500	100	14,800	99	19,400	100
	2	60,469	2,000	100	57,445	1,900	95	1,230	94	6,500	100	9,500	100	14,600	98	19,300	99
	3	60,469	2,000	95	60,469	2,000	100	1,230	95	6,500	100	9,500	101	14,600	98	19,300	99
	4	63,492	2,100	105	66,515	2,200	110	1,250	98	6,500	100	9,500	100	14,600	98	19,300	99
	5	66,515	2,200	110	72,562	2,400	120	1,270	99	6,700	103	9,500	100	14,600	98	19,300	99
	6	72,562	2,400	120	84,656	2,800	140	1,290	102	6,700	103	9,500	100	14,700	99	19,300	99
	7	75,586	2,500	119	96,750	3,200	160	1,330	109	6,700	103	9,500	100	14,700	99	19,300	99
	8	90,703	3,000	143	117,914	3,900	195	1,360	111	6,700	103	9,500	100	14,700	99	19,400	100
	9	96,750	3,200	152	142,101	4,700	235	1,410	118	6,700	103	9,500	100	14,700	99	19,400	100
	10	105,820	3,500	175	154,195	5,100	255	1,490	124	6,700	103	9,500	100	14,700	99	19,400	101
	11	108,844	3,600	180	154,195	5,100	255	1,540	127	6,700	103	9,500	100	14,700	99	19,300	101
	12	111,867	3,700	185	154,195	5,100	268	1,730	142	6,700	103	9,500	100	14,600	99	19,400	101
2022年	1	111,867	3,700	176	157,218	5,200	274	1,890	154	6,700	103	9,500	100	15,000	101	19,400	100
	2	114,890	3,800	190	157,218	5,200	274	1,980	161	6,700	103	9,600	101	15,000	103	19,400	101
	3	111,867	3,700	185	154,195	5,100	255	2,070	168	6,800	105	9,600	101	15,100	103	19,400	101
	4	114,890	3,800	181	154,195	5,100	232	2,170	174	6,900	106	9,700	102	15,200	104	19,600	102
	5	114,890	3,800	173	154,195	5,100	213	2,210	174	7,000	104	9,700	102	15,300	105	19,800	103
	6	114,890	3,800	158	154,195	5,100	182	2,300	178	7,000	104	9,800	103	15,300	104	19,800	103
	7	111,867	3,700	148	142,101	4,700	147	2,360	177	7,100	106	9,800	103	15,300	104	19,800	103
	8	111,867	3,700	123	139,078	4,600	118	2,360	174	7,100	106	9,800	103	15,300	104	19,900	103
	9	111,867	3,700	116	133,031	4,400	94	2,350	167	7,200	107	9,800	103	15,300	104	19,900	103
	10	105,820	3,500	100	123,961	4,100	80	2,340	157	7,100	106	9,800	103	15,500	105	19,900	103
	11	102,797	3,400	94	120,937	4,000	78	2,340	152	7,200	107	9,900	104	15,700	107	20,200	105
	12	99,773	3,300	89	105,820	3,500	69	2,320	134	7,100	106	9,900	104	15,800	108	20,300	105
2023年	1	93,726	3,100	84	99,773	3,300	63	2,330	123	7,200	107	9,900	104	15,900	106	20,400	105
	2	90,703	3,000	79	93,726	3,100	60	2,290	116	7,300	109	9,900	103	15,900	106	20,400	105
	3	84,656	2,800	76	87,680	2,900	57	2,210	107	7,200	106	9,900	103	15,900	105	20,400	105
	4	81,633	2,700	71	78,609	2,600	51	2,120	98	7,500	109	9,800	101	16,700	110	20,900	107
	5	81,633	2,700	71	78,609	2,600	51	2,040	92	7,400	106	9,900	102	16,900	110	21,100	107
	6	81,633	2,700	71	78,609	2,600	51	1,990	87	7,400	106	9,900	101	16,900	110	21,100	107
	7	81,633	2,700	73	78,609	2,600	55	1,940	82	7,500	106	10,000	102	17,000	111	21,100	107
	8	81,633	2,700	73	78,609	2,600	57	1,890	80	7,500	106	10,000	102	17,000	111	21,100	106
	9	81,633	2,700	73	78,609	2,600	59	1,880	80	7,500	104	10,000	102	17,000	111	21,100	106
	10	81,633	2,700	77	78,609	2,600	63	1,900	81	7,600	107	10,000	102	17,100	110	21,100	106
	11	81,633	2,700	79	81,633	2,700	68	1,860	79	7,500	104	10,000	101	17,100	109	21,200	105
	12	81,633	2,700	82	81,633	2,700	77	1,790	77	7,600	107	10,000	101	17,200	109	21,200	104
2024年	1	81,633	2,700	87	81,633	2,700	82	1,800	77	7,700	107	10,100	102	17,200	108	21,200	104
	2	81,633	2,700	90	81,633	2,700	87	1,730	76	7,700	105	10,100	102	17,300	109	21,200	104
	3	81,633	2,700	96	81,633	2,700	93	1,680	76	7,700	107	10,100	102	17,300	109	21,200	104
	4	84,656	2,800	104	81,633	2,700	104	1,630	77	7,700	103	10,100	103	17,400	104	21,700	104
	5	84,656	2,800	104	81,633	2,700	104	1,620	79	7,600	103	10,100	102	17,700	105	21,900	104
	6	84,656	2,800	104	84,656	2,800	108	1,620	81	7,800	105	10,200	103	17,800	105	22,000	104
	7	84,656	2,800	104	84,656	2,800	108	1,590	82	7,800	104	10,200	102	17,800	105	22,000	104
	8	84,656	2,800	104	84,656	2,800	108	1,560	83	7,700	103	10,100	101	17,900	105	22,100	105
	9	84,656	2,800	104	84,656	2,800	108	1,500	80	7,900	105	10,100	101	17,900	105	22,200	105
	10	81,633	2,700	100	84,656	2,800	108	1,420	75	7,800	103	10,200	102	18,200	106	22,200	105
	11	81,633	2,700	100	81,633	2,700	100	1,360	73	7,800	104	10,200	102	18,200	106	22,400	106
	12	81,633	2,700	100	81,633	2,700	100	1,360	76	7,800	103	10,200	102	18,200	106	22,300	105
2021年		81,633	2,700	135	102,797	3,400	170	1,360	109	6,600	102	9,500	100	14,700	99	19,300	99
2022年		111,867	3,700	137	142,101	4,700	138	2,220	163	7,000	106	9,700	102	15,300	104	19,800	103
2023年		84,656	2,800	76	81,633	2,700	57	2,020	91	7,400	106	9,900	102	16,700	109	20,900	106
2024年		84,656	2,800	100	81,633	2,700	100	1,570	78	7,800	105	10,100	102	17,700	106	21,900	105
2021年	第1四半期	60,469	2,000	100	57,445	1,900	95	1,230	94	6,500	100	9,500	100	14,700	99	19,300	99
	第2四半期	66,515	2,200	110	75,586	2,500	125	1,270	100	6,600	102	9,500	100	14,600	98	19,300	99
	第3四半期	87,680	2,900	138	117,914	3,900	195	1,370	113	6,700	103	9,500	100	14,700	99	19,400	100
	第4四半期	108,844	3,600	180	154,195	5,100	255	1,590	131	6,700	103	9,500	100	14,700	99	19,400	101
2022年	第1四半期	111,867	3,700	185	157,218	5,200	274	1,980	161	6,700	103	9,600	101	15,000	102	19,400	101
	第2四半期	114,890	3,800	173	154,195	5,100	204	2,230	176	7,000	106	9,700	102	15,300	105	19,700	102
	第3四半期	111,867	3,700	128	139,078	4,600	118	2,360	172	7,100	106	9,800	103	15,300	104	19,900	103
	第4四半期	102,797	3,400	94	117,914	3,900	76	2,330	147	7,100	106	9,900	104	15,700	107	20,100	104
2023年	第1四半期	90,703	3,000	81	93,726	3,100	60	2,280	115	7,200	107	9,900	103	15,900	106	20,400	105
	第2四半期	81,633	2,700	71	78,609	2,600	51	2,050	92	7,400	106	9,900	102	16,800	110	21,000	107
	第3四半期	81,633	2,700	73	78,609	2,600	51	1,900	81	7,500	106	10,000	102	17,000	111	21,100	106
	第4四半期	81,633	2,700	79	81,633	2,700	69	1,850	79	7,600	107	10,000	101	17,100	109	21,200	105
2024年	第1四半期	81,633	2,700	90	81,633	2,700	87	1,740	76	7,700	107	10,100	102	17,300	109	21,200	104
	第2四半期	84,656	2,800	104	81,633	2,700	104	1,620	79	7,700	104	10,100	102	17,600	105	21,900	104
	第3四半期	84,656	2,800	104	84,656	2,800	108	1,550	82	7,80							

(2) 都道府県別価格

○スギ中丸太（製材用、径14.0～22.0cm、長3.65～4.0m）

・2023年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
青森	14,400	13,300	13,300	13,300	13,300	13,200	13,200	13,200	12,100	12,100	12,100	12,100
岩手	17,300	17,000	16,700	15,000	14,600	14,300	14,100	14,100	14,100	14,300	14,900	15,200
宮城	14,800	14,200	14,500	13,700	13,700	13,700	12,600	12,000	12,600	13,100	14,200	14,200
秋田	14,300	13,800	13,400	12,600	12,400	12,100	11,800	11,800	11,700	11,800	12,000	12,700
山形	20,500	20,500	20,300	20,400	18,800	18,600	18,600	18,600	18,600	18,700	19,100	19,200
福島	13,200	13,300	12,100	12,000	12,500	12,300	11,800	10,900	11,100	12,100	13,000	12,700
栃木	16,500	16,500	15,400	14,800	14,300	13,200	13,200	13,200	14,300	14,900	15,400	14,900
岐阜	18,300	18,300	17,000	18,500	16,900	16,600	16,300	16,300	16,300	16,300	16,300	16,300
静岡	18,600	18,300	18,200	17,900	17,200	16,500	15,900	15,700	15,700	15,900	15,900	15,800
三重	16,600	16,900	16,800	17,200	16,400	15,900	14,400	14,300	14,300	14,400	15,800	15,700
奈良	15,800	15,300	15,300	15,300	13,800	13,800	13,800	13,800	13,800	13,800	13,800	14,800
岡山	14,000	14,000	14,000	13,000	13,100	12,400	11,400	10,900	11,000	11,000	11,000	11,000
徳島	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700
愛媛	18,700	18,700	18,700	17,600	16,600	16,600	16,500	14,400	14,400	13,400	13,400	13,400
佐賀	16,500	16,500	16,700	16,100	15,400	14,800	14,900	15,200	15,400	15,400	15,800	16,100
熊本	20,800	20,800	20,800	19,100	18,100	17,600	17,600	17,600	20,000	20,900	19,700	19,300
大分	17,900	18,200	17,300	16,300	15,500	15,900	16,300	16,700	17,300	17,600	17,300	16,900
宮崎	17,900	17,800	16,500	15,500	14,600	14,000	13,900	13,800	15,100	17,000	17,600	16,700
鹿児島	18,800	18,800	18,700	17,300	15,000	14,300	13,700	13,900	15,200	15,700	18,400	18,200

・2024年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
青森	12,100	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100	x	x	x	x	x	x
岩手	15,200	15,400	15,000	14,600	14,600	14,200	14,200	14,200	13,900	13,900	13,900	14,700
宮城	14,200	14,200	14,200	14,200	14,200	13,600	13,000	13,000	12,400	13,000	13,100	14,300
秋田	12,900	13,200	14,500	14,500	14,500	14,300	13,600	13,500	13,300	13,000	12,900	13,000
山形	19,200	19,100	19,100	17,000	17,100	17,200	17,100	17,100	17,200	17,000	17,000	17,400
福島	12,800	12,500	12,800	12,300	13,100	12,100	11,700	11,000	11,400	11,800	12,400	13,000
栃木	15,400	15,400	14,800	14,900	14,900	14,800	14,300	14,300	14,300	14,300	14,300	15,400
岐阜	18,100	18,100	18,100	17,500	17,500	17,500	17,500	17,500	17,500	17,400	17,400	17,400
静岡	15,900	15,600	15,800	15,700	16,100	16,200	16,300	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400
三重	15,800	16,600	16,400	15,700	15,800	15,800	16,300	16,200	16,300	17,900	16,700	17,500
奈良	14,800	14,800	16,800	16,800	16,800	16,600	16,600	16,600	16,500	16,500	16,500	16,500
岡山	11,000	11,000	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100	12,200	12,200	12,200
徳島	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700
愛媛	13,400	13,400	13,400	13,400	13,400	13,400	13,400	13,400	13,400	13,400	13,400	13,400
佐賀	16,100	16,100	16,300	16,300	16,300	15,600	15,600	15,600	15,600	15,600	16,000	16,000
熊本	19,600	19,600	19,600	19,100	18,600	18,600	18,000	18,700	19,600	18,700	18,600	18,900
大分	16,800	17,600	17,100	16,600	15,800	15,700	15,700	15,800	15,400	15,400	16,000	16,000
宮崎	17,600	17,400	17,300	17,300	17,100	16,700	16,600	16,200	16,100	16,100	16,200	16,400
鹿児島	18,000	18,000	18,200	15,900	15,400	15,400	15,400	16,600	15,800	15,800	15,900	16,100

○ヒノキ中丸太（製材用、径14.0～22.0cm、長3.65～4.0m）

・2023年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
福島	25,600	25,500	23,400	21,300	20,700	19,700	18,000	18,600	21,700	29,300	32,500	30,900
茨城	23,300	23,500	22,400	21,200	20,200	19,400	18,800	19,100	20,700	24,700	27,200	27,000
栃木	25,700	25,700	24,400	23,200	20,900	18,800	17,800	18,800	21,800	29,000	31,200	27,800
岐阜	22,300	22,300	22,300	21,700	20,800	20,200	19,500	19,100	19,100	19,100	19,100	19,800
静岡	24,900	24,600	23,300	22,700	21,800	20,600	20,500	20,700	21,600	22,300	23,100	24,000
三重	23,500	23,600	23,200	21,400	19,600	19,800	18,900	19,300	20,100	21,300	22,200	22,500
兵庫	25,000	25,000	25,100	22,900	21,800	21,800	21,800	21,800	21,800	21,900	21,900	25,100
奈良	26,900	26,800	26,800	25,900	21,900	19,800	19,300	17,800	17,800	18,800	18,800	19,800
和歌山	22,000	21,900	21,800	20,500	20,100	20,100	18,400	18,300	18,200	17,300	17,400	18,200
岡山	25,900	25,100	24,500	23,800	20,700	22,000	21,100	21,100	21,400	22,500	23,000	23,500
広島	22,800	25,100	24,500	23,700	23,000	22,700	23,000	22,900	22,800	22,800	23,200	22,800
愛媛	20,000	20,200	20,700	20,600	20,300	20,000	21,000	21,900	22,200	22,700	23,800	24,800
高知	21,700	21,500	22,000	22,400	22,400	22,400	22,600	22,800	22,800	23,100	24,600	24,600
熊本	25,700	25,700	24,900	22,700	22,500	23,100	24,200	24,200	25,200	26,000	26,400	25,700
大分	18,400	17,900	18,000	18,200	16,900	17,000	17,700	18,700	18,800	19,600	20,600	19,900
宮崎	21,900	22,600	22,900	21,900	20,700	21,400	20,300	20,900	23,100	23,700	24,500	23,700

・2024年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
福島	25,300	24,800	24,900	24,600	25,100	24,300	24,300	23,800	23,800	21,800	25,000	25,900
茨城	23,900	23,400	22,800	22,900	22,900	22,700	22,400	22,000	21,300	21,500	22,800	24,100
栃木	23,800	23,400	22,200	22,400	22,400	22,400	21,200	21,100	21,100	21,500	21,600	22,700
岐阜	23,100	23,100	23,500	23,100	23,100	23,100	23,100	23,100	23,100	23,100	23,100	23,100
静岡	23,600	23,600	23,200	22,900	23,000	22,500	22,300	22,300	22,300	22,900	23,200	23,200
三重	21,100	23,100	22,000	22,200	21,300	20,300	21,700	21,000	22,000	22,800	22,300	22,000
兵庫	25,100	25,100	25,100	23,000	21,900	19,700	19,700	19,700	19,700	19,700	21,800	21,900
奈良	19,800	21,900	21,900	21,900	21,900	21,900	21,900	21,900	23,900	23,900	23,900	23,900
和歌山	18,300	18,300	17,400	17,400	17,400	16,600	16,700	16,500	16,400	16,100	16,100	16,100
岡山	23,500	23,900	22,800	22,000	20,900	21,000	21,200	21,200	22,400	22,400	22,400	22,800
広島	23,100	24,300	24,100	23,300	23,100	23,000	21,400	20,700	20,900	20,900	21,200	21,800
愛媛	25,700	25,600	25,600	25,500	24,100	21,900	20,800	21,100	21,200	21,600	21,600	22,300
高知	24,700	25,500	25,400	24,300	25,100	24,900	24,200	23,800	24,300	23,800	23,800	24,200
熊本	25,300	25,300	25,200	24,400	23,300	22,300	22,400	23,000	23,800	23,800	24,500	25,800
大分	20,200	20,800	20,400	19,900	19,400	18,700	17,900	18,800	18,300	18,600	17,600	18,000
宮崎	22,600	22,600	22,300	21,900	21,300	20,500	19,900	20,300	20,700	21,300	22,300	23,100

資料：農林水産省「木材価格」

注1：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注2：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

○カラマツ中丸太（製材用、径14.0～28.0cm、長3.65～4.0m）

・2023年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
北海道	15,500	15,400	15,400	15,300	15,300	15,300	15,200	14,400	15,100	14,900	14,900	14,900
岩手	25,700	25,700	25,600	25,500	25,400	25,300	25,300	25,300	25,300	25,300	25,300	25,300

・2024年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
北海道	14,900	14,600	14,300	14,400	14,400	14,400	14,400	14,100	14,300	14,400	14,400	14,300
岩手	25,300	25,300	24,800	23,900	23,500	23,500	23,400	23,400	23,300	22,900	22,900	22,900

○スギ丸太（合板用、径18.0cm上）

・2023年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
岩手	13,100	13,100	13,100	12,700	12,200	12,200	11,400	11,400	11,100	11,100	11,100	11,100
宮城	16,400	16,400	16,400	16,400	16,100	15,900	15,300	15,000	14,800	14,800	14,800	14,800
秋田	16,100	16,000	16,000	15,900	15,900	15,800	15,900	15,600	15,200	15,200	14,900	14,900
島根	15,000	15,100	15,100	15,000	14,800	14,700	14,600	14,500	14,600	14,400	14,300	14,300

・2024年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
岩手	11,300	11,300	11,200	11,200	11,200	11,200	11,100	11,000	10,700	10,700	10,700	10,700
宮城	14,800	14,600	14,300	14,300	14,300	14,300	14,300	14,300	14,300	14,000	13,700	13,500
秋田	14,800	14,900	14,700	14,700	14,700	14,600	14,600	14,300	14,100	14,200	14,200	14,200
島根	14,300	14,400	14,200	14,200	14,100	14,000	14,100	14,200	14,100	13,800	14,300	14,200

○スギ正角（厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級）

・2023年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
千葉			77,000			66,500			66,000			66,000
東京			53,500			x			x			x
大阪			81,500			80,400			80,400			80,400
福岡			56,400			54,700			52,800			55,700

・2024年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
千葉			66,000			66,000			55,500			55,500
東京			x			x			x			x
大阪			80,400			80,400			80,400			80,400
福岡			65,300			65,300			64,600			64,600

※2022年1月より四半期ごとの公表（4月に3月分、7月に6月分、10月に9月分、翌1月に12月分を公表）。

○スギ正角・乾燥材（厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級）

・2023年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
埼玉	94,400	94,400	93,300	92,000	86,300	85,300	80,800	80,500	80,500	80,300	80,500	80,500
千葉	130,800	120,200	120,200	107,800	107,800	107,800	101,600	97,600	97,600	97,600	91,400	91,400
東京	109,800	109,800	109,800	109,400	109,400	109,100	98,500	98,400	98,400	98,500	98,500	98,500
神奈川	128,700	128,300	128,200	118,600	109,400	104,200	99,700	99,500	90,300	90,300	85,800	85,900
愛知	106,900	105,700	104,300	98,500	98,400	95,700	93,900	93,900	93,900	92,500	91,200	91,200
大阪	99,700	99,000	93,600	93,600	93,600	93,600	93,600	88,700	88,700	88,700	88,700	83,800
兵庫	111,600	111,600	111,600	102,200	98,200	98,100	94,100	94,100	94,100	94,100	91,100	91,100
福岡	102,800	102,800	98,300	94,500	92,600	90,700	88,000	86,200	83,500	83,500	85,200	85,200

・2024年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
埼玉	80,500	80,500	75,800	77,600	77,500	76,700	76,700	76,500	72,300	72,300	72,300	76,300
千葉	91,400	91,400	89,400	89,000	89,000	89,000	89,000	89,000	89,000	89,000	89,000	89,000
東京	98,500	98,200	98,200	93,000	92,800	92,700	92,600	92,600	92,600	92,500	92,500	92,500
神奈川	86,100	86,400	86,400	85,500	85,400	85,300	96,400	94,900	90,500	90,500	89,700	89,900
愛知	92,500	92,500	88,400	87,000	87,000	85,700	82,200	79,500	82,200	82,200	82,800	82,200
大阪	83,800	83,200	83,200	78,300	78,300	78,000	77,700	77,700	77,000	77,000	77,000	77,000
兵庫	89,000	89,000	87,400	86,500	88,000	88,000	88,000	86,400	86,400	85,600	84,000	84,000
福岡	85,200	85,200	83,300	83,300	83,300	83,300	83,300	83,300	83,300	83,300	83,300	83,300

資料：農林水産省「木材価格」

注1：「x」は、個人又は法人その他の団体にに関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注2：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

○ヒノキ正角（厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級）

・2023年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
千葉			81,100			78,900			75,600			75,600
東京			x			x			x			x
愛知			93,500			92,200			89,300			89,300
大阪			78,500			79,600			74,700			74,700
兵庫			95,500			90,000			87,800			89,800
福岡			82,500			75,100			69,600			76,500

・2024年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
千葉			75,600			70,600			70,600			65,700
東京			x			x			x			x
愛知			89,300			89,300			86,100			86,100
大阪			82,000			81,400			79,800			79,700
兵庫			89,800			87,800			87,800			87,000
福岡			88,800			86,100			85,300			85,300

※2022年1月より四半期ごとの公表（4月に3月分、7月に6月分、10月に9月分、翌1月に12月分を公表）。

○ヒノキ正角・乾燥材（厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級）

・2023年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
埼玉	108,400	108,400	107,200	106,200	101,900	100,900	96,800	96,800	96,800	96,800	98,400	103,500
千葉	150,200	146,800	146,800	x	x	x	114,400	114,400	113,300	113,300	104,500	104,500
東京	153,200	142,700	142,400	142,000	142,000	142,000	141,900	141,800	131,400	131,400	131,400	131,400
神奈川	138,900	133,700	133,600	131,800	131,500	129,300	129,300	129,100	129,100	128,800	130,700	134,300
愛知	114,900	109,800	107,200	105,600	105,400	102,900	101,400	101,400	100,900	98,600	96,800	96,800
大阪	118,900	110,700	104,400	104,400	104,400	104,400	102,500	102,100	102,100	102,100	103,300	103,300
兵庫	112,600	112,600	112,000	107,400	102,900	101,600	101,600	101,600	97,000	97,000	101,600	101,600

・2024年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
埼玉	103,500	103,500	99,000	100,700	100,700	100,600	100,600	100,600	97,100	97,100	94,700	98,500
千葉	105,600	105,600	104,500	104,500	104,500	104,500	104,500	104,500	104,500	104,500	104,500	104,500
東京	131,400	130,200	130,200	120,100	120,000	119,800	119,700	119,700	119,700	119,700	119,700	119,800
神奈川	134,600	134,600	134,600	134,400	134,200	134,200	130,600	130,100	126,600	126,600	126,400	126,400
愛知	99,100	99,100	96,500	94,200	94,200	94,200	93,300	92,800	91,500	91,500	92,800	91,900
大阪	103,600	103,300	102,900	102,100	100,300	99,700	99,700	99,700	99,700	99,700	99,700	99,700
兵庫	101,600	101,600	99,700	99,100	99,400	96,700	96,700	94,500	94,500	93,600	91,800	91,200

○米ツガ正角・防腐処理材（厚10.5cm、幅10.5cm、長4.0m、2級）

・2023年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
北海道			139,800			128,200			125,700			125,700
埼玉			141,400			129,900			133,600			117,600
千葉			131,200			116,300			111,600			106,600
東京			148,100			147,500			147,500			114,500
神奈川			138,300			135,500			129,600			129,600
愛知			132,000			138,100			129,500			129,500
大阪			132,000			132,000			132,000			132,000
兵庫			138,300			131,700			131,700			131,700

・2024年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
北海道			125,700			125,700			125,700			125,700
埼玉			117,600			117,600			117,600			117,600
千葉			106,900			106,900			106,900			106,900
東京			106,800			106,800			106,800			106,800
神奈川			129,600			129,600			129,600			129,600
愛知			129,500			129,500			129,500			129,500
大阪			132,000			132,000			132,000			132,000
兵庫			131,700			114,300			114,300			113,000

※2022年1月より四半期ごとの公表（4月に3月分、7月に6月分、10月に9月分、翌1月に12月分を公表）。

資料：農林水産省「木材価格」

注1：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注2：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

注3：ヒノキ正角、米ツガ正角・防腐処理材の価格は、2022年1月より四半期ごとの公表となった（4月に3月分、7月に6月分、10月に9月分、翌1月に12月分を公表）。

○スギ間柱・乾燥材（厚3.0cm、幅10.5cm、長3.0m、特等）

・2023年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
埼玉	95,000	92,900	92,200	87,100	86,200	85,900	80,300	77,900	77,900	77,900	80,900	80,900
千葉	102,400	98,700	96,200	85,500	82,100	77,900	76,900	76,900	76,800	76,800	79,400	79,400
東京	96,800	96,700	96,500	89,400	89,400	83,200	82,300	82,300	82,000	84,100	84,100	83,900
神奈川	111,200	107,900	106,700	106,100	106,100	102,700	100,400	99,200	94,700	94,700	92,500	92,500
愛知	97,700	93,700	93,700	99,500	99,500	95,500	95,300	95,300	95,300	91,900	88,500	88,500
大阪	95,700	95,700	94,600	94,600	93,500	93,500	89,100	89,100	89,100	89,100	89,100	84,700
兵庫	110,500	110,500	105,200	99,600	99,600	99,500	94,200	94,100	94,100	94,100	93,700	93,700
広島	124,700	121,500	121,000	120,400	113,500	109,200	109,200	109,000	107,400	106,700	106,400	106,200
福岡	104,500	104,500	103,700	95,800	95,100	94,900	93,700	93,000	92,200	92,000	92,700	92,700

・2024年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
埼玉	79,700	79,400	76,900	79,200	78,700	74,600	74,600	71,300	70,900	70,900	72,000	73,500
千葉	78,200	78,200	78,100	78,000	78,000	78,000	76,700	76,700	76,700	76,700	76,700	76,700
東京	83,900	83,900	83,900	83,900	81,600	81,600	81,600	81,600	81,600	81,200	81,200	81,200
神奈川	92,500	93,100	93,100	91,900	91,900	91,900	96,400	96,000	95,100	95,100	94,800	94,800
愛知	88,300	88,300	87,000	87,000	83,600	83,600	81,600	81,600	80,200	80,200	81,600	78,900
大阪	84,700	84,700	84,700	84,700	82,100	82,100	82,100	82,100	81,000	81,000	81,000	81,000
兵庫	93,700	93,700	93,700	93,700	93,700	93,700	93,700	91,600	91,600	88,400	86,300	84,200
広島	106,200	107,100	107,400	107,400	107,400	107,000	106,600	106,600	106,000	105,700	105,700	103,400
福岡	92,700	92,700	85,900	85,900	85,600	85,600	85,600	85,600	85,600	85,600	85,500	85,500

○ホワイトウッド間柱・乾燥材（厚3.0cm、幅10.5cm、長3.0m、特等）

・2023年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
埼玉	94,700	93,200	91,600	87,600	84,200	84,100	83,800	84,500	84,500	84,500	84,500	84,500
千葉	125,000	122,600	121,700	100,500	100,200	99,900	94,500	94,500	94,300	94,300	96,400	96,400
東京	121,200	120,000	119,100	118,200	117,400	111,500	111,500	111,500	111,500	111,500	111,500	111,500
神奈川	118,700	113,200	110,600	109,900	109,900	107,600	107,600	107,600	107,600	107,600	109,900	110,400
愛知	97,400	91,000	90,300	89,300	86,700	85,300	84,300	84,300	82,000	84,300	83,600	83,600
大阪	93,500	93,100	92,900	87,700	87,600	87,700	87,700	87,700	87,400	87,400	87,400	82,500
兵庫	104,500	101,600	98,800	90,600	90,600	88,000	88,000	88,000	88,000	88,000	88,000	88,000
広島	112,300	105,400	102,800	102,800	100,500	99,400	99,400	99,400	99,400	93,800	93,800	93,800

・2024年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
埼玉	84,500	84,500	83,800	85,400	85,400	85,400	85,400	85,400	85,400	85,200	85,200	85,200
千葉	96,500	96,500	96,500	96,000	96,000	96,000	96,000	96,000	96,000	96,000	94,000	94,000
東京	111,500	111,900	112,300	112,300	112,800	112,800	112,800	112,800	112,300	111,100	109,800	109,800
神奈川	110,400	112,800	112,800	112,800	117,400	117,400	115,100	115,100	110,400	110,400	109,300	109,300
愛知	83,100	83,400	83,400	84,700	85,200	84,200	84,700	84,400	84,100	85,600	81,000	80,000
大阪	82,500	82,500	87,400	87,400	87,400	87,400	87,400	87,400	85,400	82,500	82,200	82,100
兵庫	88,000	88,000	88,000	88,000	89,100	89,100	89,100	89,700	89,700	88,000	88,000	86,900
広島	92,600	94,200	96,400	96,500	96,500	96,500	97,500	97,400	96,600	96,600	96,300	94,000

○スギ集成管柱（厚10.5cm、幅10.5cm、長2.98～3.0m、1等）

・2023年

単位：円／本

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
秋田	3,500	3,400	2,900	2,800	2,700	2,500	2,600	2,600	2,500	2,600	2,600	2,600
宮崎	3,500	3,500	3,100	2,700	2,600	2,600	2,500	2,500	2,400	2,400	2,400	2,400

・2024年

単位：円／本

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
秋田	2,600	2,600	2,600	2,600	2,600	2,600	2,600	2,600	2,600	2,500	2,500	2,600
宮崎	2,600	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,400	2,400	2,400

○ホワイトウッド集成管柱（厚10.5cm、幅10.5cm、長2.98～3.0m、1等）

・2023年

単位：円／本

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
岡山	3,600	3,400	3,100	2,900	2,900	2,900	2,900	2,800	2,800	2,800	2,900	2,900

・2024年

単位：円／本

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
岡山	2,900	2,900	2,900	2,900	2,900	2,900	3,000	3,000	3,000	2,900	2,800	2,800

○針葉樹合板（厚1.2cm、幅91.0cm、長1.82m、1類）

・2023年

単位：円／枚

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
埼玉			2,240			2,100			2,050			1,990
東京			2,300			1,990			1,890			1,790
大阪			2,040			1,920			1,740			1,640

・2024年

単位：円／枚

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
埼玉			1,830			1,820			1,670			1,520
東京			1,690			1,640			1,490			1,380
大阪			1,560			1,450			1,410			1,200

※2022年1月より四半期ごとの公表（4月に3月分、7月に6月分、10月に9月分、翌1月に12月分を公表）。

資料：農林水産省「木材価格」

注1：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注2：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

○チップ用丸太（針葉樹）

・2023年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
北海道	7,400	7,400	7,400	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,700	7,700	7,700
青森	7,000	7,000	7,000	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600
岩手	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,400	7,500
宮城	6,000	6,000	6,000	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200
秋田	7,000	7,000	7,000	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300
山形	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200
福島	6,800	6,100	5,900	6,100	5,900	6,000	6,600	6,800	6,800	8,000	6,200	6,500
栃木	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300
山梨	7,700	8,800	8,800	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400
長野	7,200	7,200	7,300	7,200	7,200	7,400	7,400	7,400	7,400	7,400	7,400	7,400
京都	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900
兵庫	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200	7,400
島根	9,400	8,500	9,500	9,300	9,800	9,900	10,100	10,000	10,300	10,100	10,100	10,000
広島	6,100	5,900	5,700	5,900	6,700	6,700	6,700	6,700	7,000	7,200	7,100	7,400
高知	5,600	5,600	5,600	5,800	5,800	5,700	5,800	5,800	5,600	5,600	5,400	5,100
熊本	8,200	9,100	8,400	10,700	8,800	10,000	9,100	9,100	9,600	8,700	9,300	10,900
宮崎	8,000	8,000	8,100	8,100	8,100	8,000	8,100	8,200	8,300	8,300	8,300	8,300
鹿児島	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200

・2024年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
北海道	7,900	7,900	7,900	8,000	8,100	8,100	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200
青森	7,600	7,600	7,600	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700
岩手	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600
宮城	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,400	6,400	6,400	6,400
秋田	7,300	7,800	7,800	7,800	6,900	7,900	7,900	7,900	7,900	6,900	6,900	6,900
山形	4,200	6,100	5,700	5,700	5,700	5,700	5,700	5,700	5,700	5,700	5,700	5,700
福島	6,600	6,600	6,800	6,400	6,400	7,100	7,900	7,200	7,700	7,600	7,800	7,900
栃木	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300
山梨	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	9,200	9,200
長野	7,400	7,500	7,500	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600
京都	9,200	9,200	9,200	9,200	9,200	9,200	9,700	10,900	10,900	10,900	10,900	10,900
兵庫	7,400	7,400	7,400	7,400	7,100	7,100	7,100	7,100	7,100	7,100	7,200	7,200
島根	10,100	10,300	9,900	9,100	11,500	11,100	11,600	11,300	11,200	11,900	11,900	11,800
広島	7,400	7,200	7,200	7,200	7,100	7,100	7,100	7,100	7,100	7,100	7,100	7,500
高知	5,900	5,900	5,800	5,700	5,500	5,800	5,700	5,700	5,600	5,500	5,700	5,800
熊本	10,900	9,500	9,500	10,000	9,500	10,700	8,900	7,700	9,400	9,500	8,800	8,500
宮崎	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,700	8,200	8,000	8,000	8,100	8,100	8,100
鹿児島	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200

○チップ用丸太（広葉樹）

・2023年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
北海道	9,900	9,900	9,900	9,900	9,900	10,100	10,100	10,100	10,100	10,100	10,100	10,100
青森	12,100	12,100	12,100	11,900	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800
岩手	11,400	11,400	11,400	10,600	10,800	10,800	10,800	10,800	10,800	10,800	10,900	11,000
宮城	9,000	9,000	9,000	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300
秋田	12,500	12,500	12,500	12,500	12,500	12,500	12,500	12,500	12,500	12,500	12,700	12,700
山形	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700
福島	8,900	9,000	9,600	9,000	9,000	8,700	9,000	8,900	9,200	9,600	9,600	9,200
山梨	7,500	7,500	7,500	7,800	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900
島根	10,700	10,700	10,800	10,800	11,100	11,200	11,200	11,300	11,600	11,300	11,300	11,000
広島	6,000	6,000	6,100	6,700	6,700	6,700	6,700	6,700	6,700	6,700	6,700	6,700
熊本	8,700	9,000	8,900	9,100	9,200	9,400	9,600	9,900	9,600	9,600	9,300	9,400
宮崎	8,400	8,700	8,600	8,200	8,900	9,100	8,700	8,700	8,900	9,200	9,200	9,300
鹿児島	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700

・2024年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
北海道	10,200	10,200	10,200	10,300	10,300	10,300	10,300	10,300	10,300	10,300	10,300	10,300
青森	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800
岩手	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200
宮城	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300
秋田	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700
山形	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700
福島	9,200	8,900	9,200	9,600	9,400	9,700	9,500	9,600	9,700	9,500	9,400	9,500
山梨	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	8,400	8,400
島根	11,300	11,300	11,600	11,300	11,300	11,300	11,400	10,500	11,000	11,900	11,900	11,900
広島	6,700	6,700	6,700	6,700	6,700	6,900	6,900	6,900	6,900	6,900	7,000	7,100
熊本	8,700	9,300	9,600	9,400	9,200	9,500	9,600	9,600	8,600	8,900	9,000	9,000
宮崎	8,900	8,800	9,100	9,100	8,900	8,600	8,500	8,500	8,400	8,400	8,500	8,400
鹿児島	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700

資料：農林水産省「木材価格」

注1：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注2：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

○木材チップ（針葉樹）

・2023年

単位：円／t

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
北海道	15,400	15,400	15,400	16,000	16,100	16,200	16,200	16,300	16,300	16,300	16,000	16,000
青森	17,700	17,700	17,700	17,700	19,000	19,000	19,000	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500
岩手	17,100	17,100	17,100	18,000	18,100	18,100	18,100	18,100	18,100	18,100	18,300	20,500
宮城	19,800	19,800	20,000	20,300	20,600	20,600	20,600	20,600	20,600	20,600	20,300	20,300
秋田	16,800	16,900	16,900	17,300	17,600	17,600	17,600	17,600	17,600	17,600	17,600	17,600
福島	21,200	21,200	21,200	21,400	21,400	21,400	21,400	21,400	21,400	21,400	22,600	22,600
茨城	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	8,800	8,800	8,800	8,800	8,800	9,400
栃木	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800
富山	18,100	18,100	18,100	18,100	18,500	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600
静岡	18,000	18,000	18,000	18,100	18,700	18,700	19,600	19,600	19,600	19,600	19,600	19,600
京都	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000
兵庫	19,300	19,300	22,200	22,300	22,300	22,300	22,300	22,300	22,300	22,300	22,300	22,300
岡山	14,600	14,600	14,600	14,600	14,600	14,600	14,600	14,600	14,600	14,600	14,600	14,600
広島	16,000	16,000	16,000	19,000	18,900	18,900	18,900	18,900	18,900	19,300	19,300	19,300
徳島	21,600	21,600	21,600	21,600	22,800	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500
愛媛	12,900	12,900	12,900	13,300	13,500	13,500	13,500	13,500	13,500	13,500	13,100	13,100
高知	20,900	20,900	20,900	20,900	20,900	20,900	20,900	20,900	20,900	20,900	20,900	20,900
熊本	18,600	18,600	18,600	19,500	19,700	19,700	19,700	19,900	19,900	19,900	20,000	20,000
大分	12,500	12,500	12,500	12,500	12,500	12,500	13,100	13,100	13,100	13,100	13,100	13,100
宮崎	11,100	11,100	11,100	11,100	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900
鹿児島	13,000	13,000	13,000	17,900	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000

・2024年

単位：円／t

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
北海道	16,100	16,100	16,100	16,500	16,800	16,800	16,800	16,800	16,800	17,900	17,900	17,900
青森	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500	19,200	19,200	19,200	19,200	19,200	19,200
岩手	20,500	20,500	20,500	20,500	21,000	21,000	21,000	21,000	21,000	21,000	21,400	21,400
宮城	20,300	20,300	20,300	20,300	21,200	21,200	21,200	21,200	22,600	22,600	22,600	22,600
秋田	17,700	17,700	17,700	17,700	18,100	18,400	18,400	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500
福島	22,900	22,900	22,900	22,900	23,200	24,600	24,600	24,600	24,600	24,600	24,600	24,600
茨城	9,500	9,500	9,500	9,800	10,300	10,300	10,300	10,300	10,300	10,300	10,300	10,300
栃木	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800
富山	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600
静岡	19,600	19,600	19,600	19,600	20,400	20,400	20,400	20,400	20,400	20,400	20,500	20,500
京都	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	23,200	23,200	23,200	23,200	23,200
兵庫	22,300	22,300	22,300	22,300	22,300	21,900	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500
岡山	14,600	14,600	14,600	14,600	14,600	14,600	15,500	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400
広島	19,300	20,300	20,300	20,300	20,600	20,600	20,600	20,600	20,600	20,700	20,700	20,700
徳島	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500
愛媛	13,100	13,100	13,100	13,100	13,100	13,100	13,500	13,500	13,500	13,500	12,800	12,800
高知	21,200	21,200	21,200	21,200	21,200	21,200	21,400	21,500	21,500	22,100	22,100	22,100
熊本	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	19,800	19,800	19,800	20,100	20,100
大分	13,100	13,100	13,100	13,100	13,100	13,100	13,100	13,100	13,100	13,100	13,100	13,100
宮崎	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900
鹿児島	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000

○木材チップ（広葉樹）

・2023年

単位：円／t

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
北海道	21,200	21,200	21,200	21,700	21,700	21,700	21,700	21,700	21,700	21,900	21,900	21,900
青森	19,800	19,800	19,800	20,100	20,100	20,100	19,900	19,900	19,900	19,900	19,900	19,900
岩手	19,700	19,700	19,700	19,700	19,600	19,600	19,600	19,600	19,600	19,600	19,600	19,600
宮城	20,500	20,500	20,900	21,300	21,500	21,500	21,500	21,500	21,500	21,500	21,200	21,200
秋田	22,000	22,200	22,200	22,300	22,300	22,300	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500
福島	21,400	21,400	21,400	21,700	21,700	21,700	21,700	21,700	21,700	21,700	22,900	22,900
栃木	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400
山梨	17,400	17,400	17,400	18,000	18,000	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300
島根	22,600	22,600	22,600	23,100	25,500	25,500	25,500	25,500	25,500	25,500	25,500	25,500
広島	20,300	20,300	20,100	22,400	22,400	22,400	22,400	22,400	22,400	22,400	22,400	22,400
熊本	22,800	22,800	22,800	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500
宮崎	21,000	21,000	21,200	21,200	21,300	21,300	21,300	21,300	21,300	21,300	21,300	21,300
鹿児島	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700

・2024年

単位：円／t

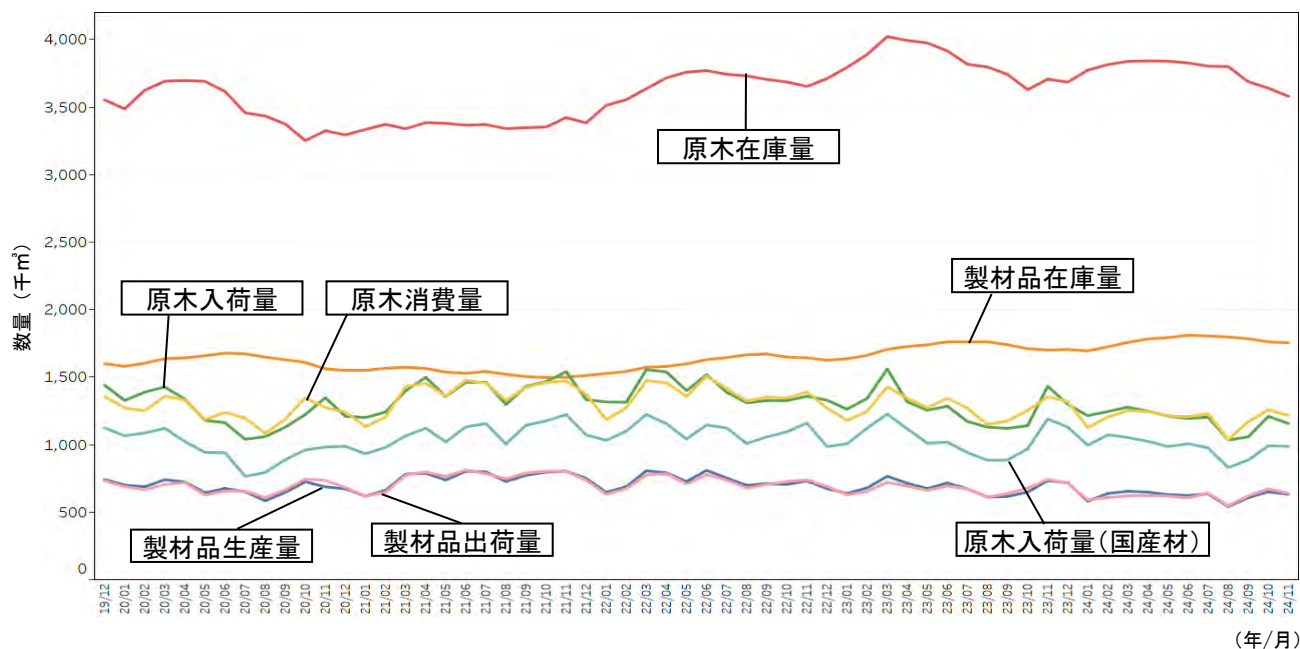
都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
北海道	21,900	21,900	21,900	23,400	23,400	23,400	23,400	23,400	23,400	23,400	23,400	23,400
青森	19,900	19,900	19,900	20,000	20,000	20,000	21,700	21,700	21,700	21,700	21,700	21,700
岩手	19,600	19,600	19,700	19,700	20,100	20,100	20,100	20,100	20,100	20,100	20,800	20,800
宮城	21,200	21,200	21,200	21,200	22,200	22,200	22,200	22,200	22,700	22,700	22,700	22,700
秋田	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	23,000	23,000	23,000	23,000	23,000	23,000	23,000
福島	23,000	23,000	23,000	23,000	23,300	24,200	24,200	24,200	24,200	24,200	24,200	24,200
栃木	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400
山梨	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	20,200	19,700
島根	25,500	25,500	25,500	25,500	26,200	26,100	26,100	26,200	27,000	27,000	27,100	27,100
広島	22,400	22,400	22,400	22,600	22,800	22,800	22,800	23,000	23,000	23,200	23,200	23,200
熊本	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500
宮崎	21,300	21,300	21,300	21,300	21,300	21,300	21,300	21,900	21,900	21,900	21,900	21,900
鹿児島	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700

資料：農林水産省「木材価格」

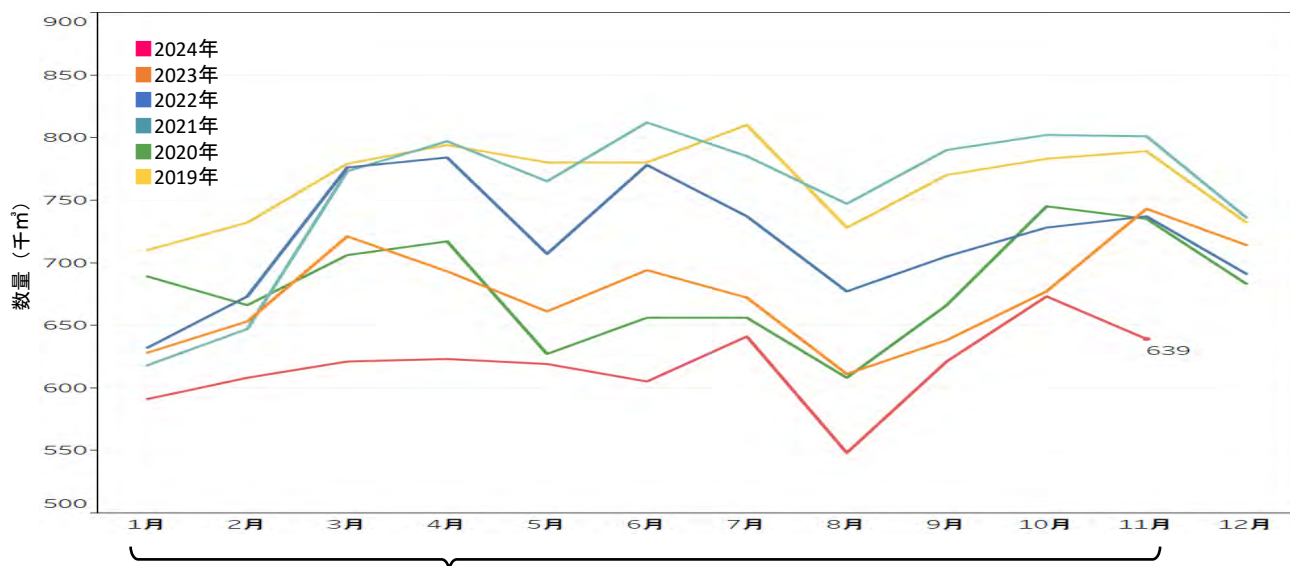
注1：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注2：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

- 2024年1～11月の原木の入荷量は、13,047千 m^3 （2019年比 84%）。
- 同様に製材品の出荷量は、6,789千 m^3 （2019年比 80%）。



○製材品出荷量の月別推移（全国）

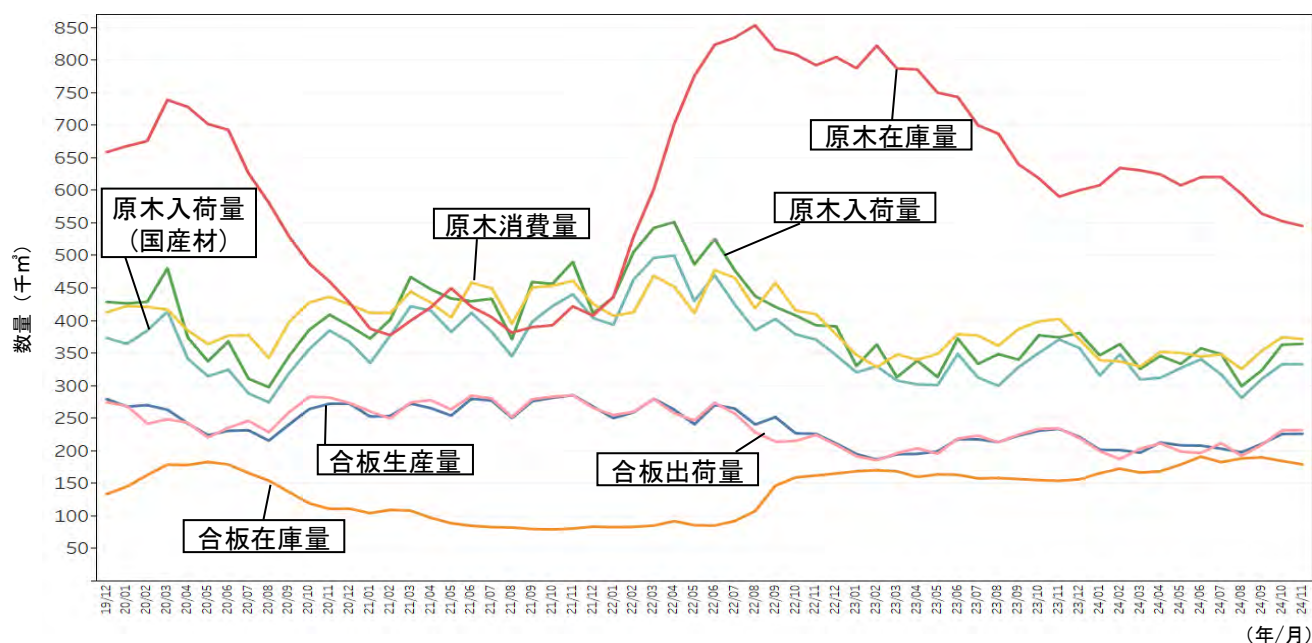


	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
1～11月原木入荷量 合計(千 m^3)	15,534	13,615	15,352	15,348	14,010	13,047
2019年との比較※	—	88%	99%	99%	90%	84%
1～11月出荷量 合計(千 m^3)	8,455	7,471	8,337	7,934	7,391	6,789
2019年との比較※	—	88%	99%	94%	87%	80%

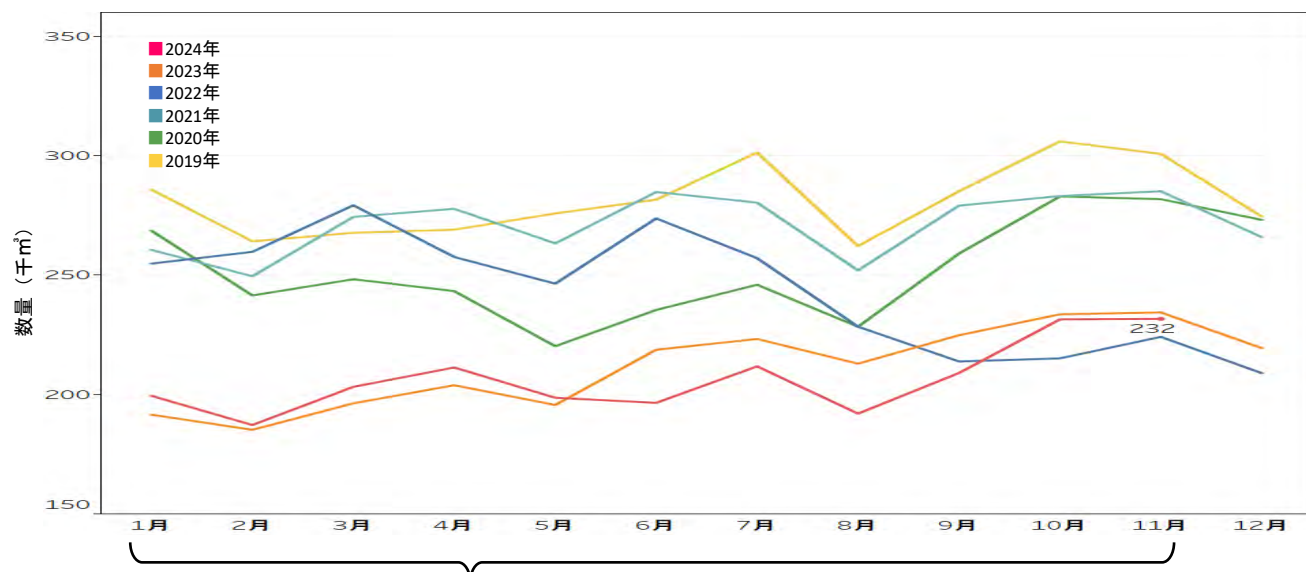
※2019年（COVID-19の影響前）の数値を100%とした比較

資料：農林水産省「製材統計」

- 2024年1～11月の原木の入荷量は、3,770千 m^3 （2019年比 80%）。
- 同様に合板の出荷量は、2,272千 m^3 （2019年比 73%）。



○合板出荷量の月別推移（全国）

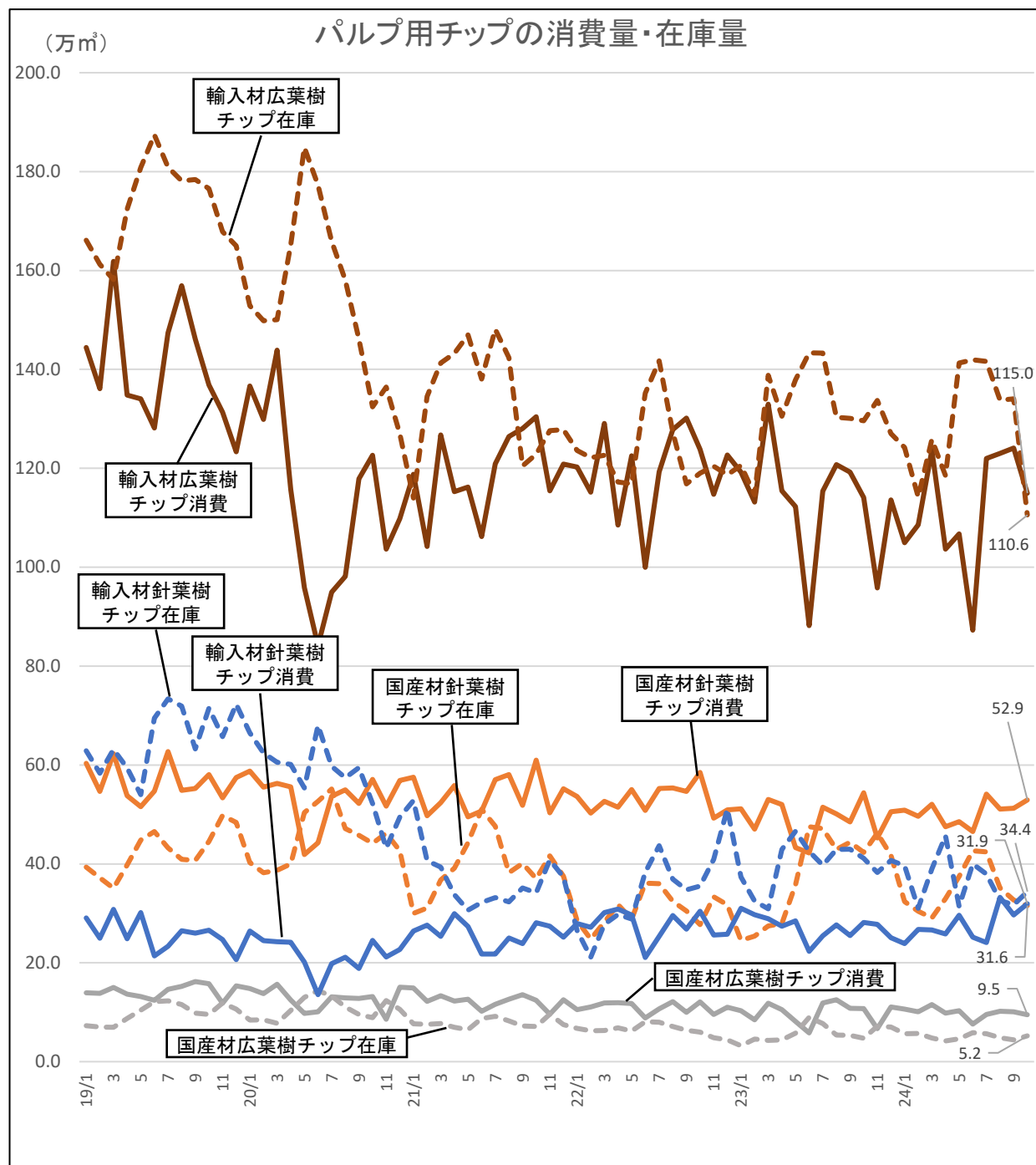


	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
1～11月原木入荷量 合計(千 m^3)	4,741	4,162	4,762	5,181	3,803	3,770
2019年との比較※	—	88%	100%	109%	80%	80%
1～11月出荷量 合計(千 m^3)	3,099	2,755	2,990	2,710	2,320	2,272
2019年との比較※	—	89%	96%	87%	75%	73%

※2019年（COVID-19の影響前）の数値を100%とした比較

資料：農林水産省「合板統計」

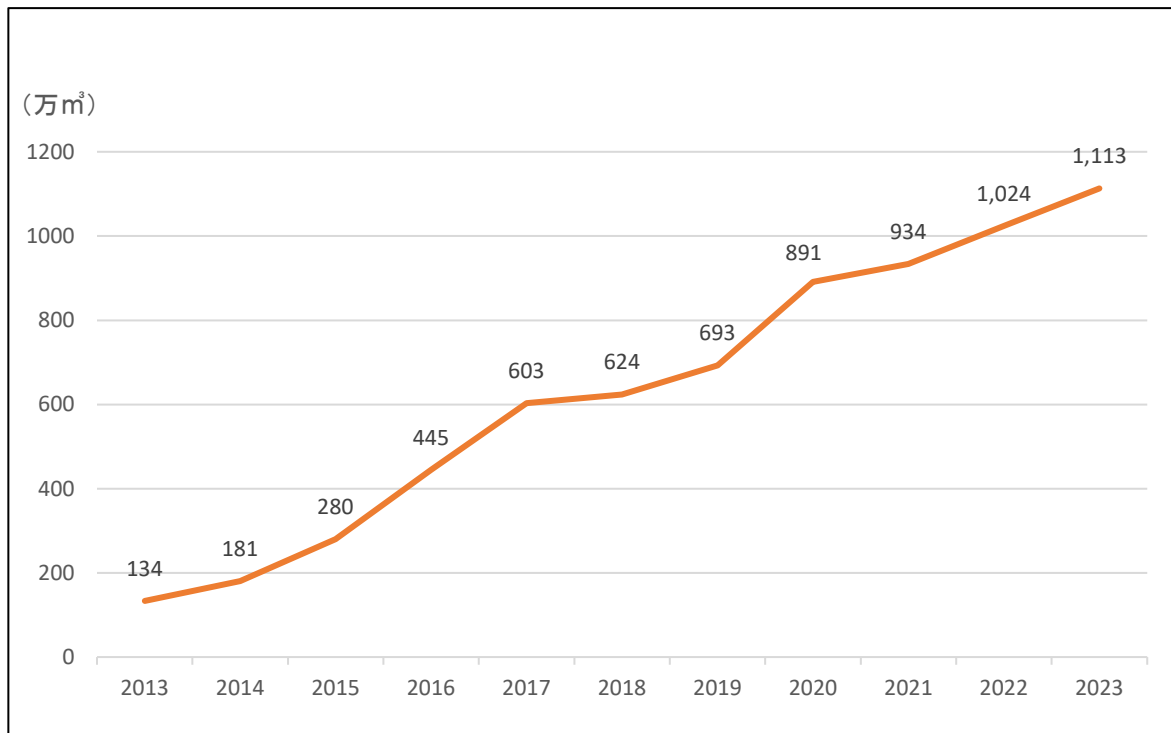
- パルプ用チップの消費について、2024年10月の輸入材広葉樹チップの消費量は115.0万 m^3 。国産材針葉樹チップの消費量は52.9万 m^3 となっている。



資料：林野庁木材産業課調べ

- 燃料材(国内生産)の利用量は、発電利用を中心に増加(過去10年間で約8倍)。
- 2024年11月の紙の生産高は81万トン。板紙の生産高は102万トンとなっている。

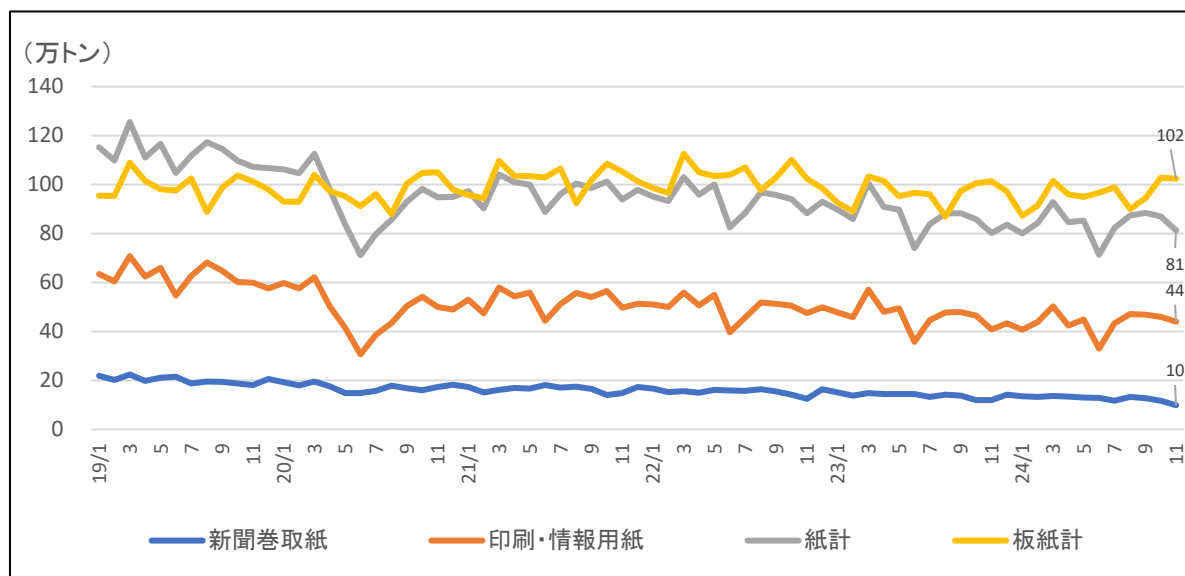
○燃料材(国内生産)の利用量の推移



資料：木材利用課調べ(～2014年)、林野庁「木材需給表」(2015年～)

注：利用量には輸出量は含まない。

○紙品種別生産高



資料：林野庁木材産業課調べ

- 2023年の製材、合板及びチップ用材の素材生産量の合計は2,064万m³。

単位：千m³

全 国 都道府県	計	製材用	合板等用	木材チップ用	針葉樹		広葉樹
						スギ	
全 国	20,643	12,267	3,909	4,467	18,922	11,917	1,721
北 海 道	3,008	1,640	502	866	2,563	96	445
青 森	723	255	213	255	675	579	48
岩 手	1,235	409	430	396	1,026	599	209
宮 城	629	209	229	191	577	538	52
秋 田	969	446	349	174	902	865	67
山 形	346	241	43	62	325	316	21
福 島	930	565	68	297	831	665	99
茨 城	456	328	5	123	390	292	66
栃 木	623	462	x	x	550	379	73
群 馬	200	149	24	27	174	130	26
埼 玉	65	34	1	30	42	31	23
千 葉	68	18	4	46	47	41	21
東 京	55	14	x	x	x	20	x
神 奈 川	9	x	x	-	x	5	x
新 潟	118	66	36	16	114	113	4
富 山	72	32	20	20	68	57	4
石 川	117	52	52	13	111	100	6
福 井	141	50	39	52	132	115	9
山 梨	127	21	57	49	99	25	28
長 野	439	164	201	74	427	90	12
岐 阜	406	256	62	88	388	212	18
静 岡	312	182	104	26	311	145	1
愛 知	143	98	x	x	x	75	x
三 重	332	158	88	86	320	180	12
滋 賀	97	15	14	68	77	54	20
京 都	169	54	52	63	146	112	23
大 阪	26	3	2	21	17	8	9
兵 庫	295	89	136	70	287	159	8
奈 良	98	75	3	20	90	57	8
和 歌 山	154	121	17	16	154	99	0
鳥 取	254	61	117	76	231	176	23
島 根	405	93	182	130	321	224	84
岡 山	384	307	30	47	358	110	26
広 島	366	128	110	128	273	149	93
山 口	222	114	50	58	198	135	24
徳 島	321	185	x	x	x	249	x
香 川	9	x	-	x	7	2	2
愛 媛	600	544	10	46	600	343	0
高 知	555	400	47	108	551	206	4
福 岡	167	145	1	21	164	112	3
佐 賀	140	129	3	8	140	78	0
長 崎	128	79	-	49	118	67	10
熊 本	922	726	112	84	895	615	27
大 分	1,092	882	153	57	1,082	890	10
宮 崎	2,001	1,806	99	96	1,973	1,846	28
鹿 児 島	713	445	117	151	658	558	55
沖 縄	2	x	-	x	x	-	x

資料：農林水産省「令和5年木材統計」（2024年7月19日公表）

- 統計数値については、表示単位未満を四捨五入しているため、合計値（全国）と内訳（都道府県別）の計が一致しない場合がある。
- 「x」：個人又は法人その他の団体に關する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの
- 「0」：単位に満たないもの（例：0.4千m³ → 0千m³）、「-」：事実のないもの

- 2022年の都道府県別木材生産の産出額の合計は2,928億円。

単位：1,000万円

都道府県	木材生産	針葉樹					広葉樹	竹材
		スギ	ヒノキ	アカマツ・クロマツ	カラマツ・エゾマツ・トドマツ			
北海道	3,843	3,335	53	-	3	3,231	507	-
青森	1,132	1,093	924	0	49	76	38	-
岩手	2,011	1,803	951	0	209	642	193	-
宮城	764	732	688	4	26	13	30	2
秋田	1,665	1,605	1,554	0	9	31	60	-
山形	497	485	466	0	3	16	12	-
福島	1,016	930	704	131	34	61	85	-
茨城	606	583	396	185	1	0	22	0
栃木	911	856	613	228	3	7	46	7
群馬	278	262	186	44	4	27	15	-
埼玉	x	47	33	12	0	1	x	-
千葉	81	57	44	9	1	2	21	3
東京	40	x	22	13	x	1	x	-
神奈川	13	13	7	6	-	-	0	-
新潟	212	209	209	0	0	0	3	0
富山	80	77	68	2	x	4	4	-
石川	141	131	111	4	x	0	10	-
福井	142	139	123	14	1	0	4	-
山梨	163	142	35	21	18	56	11	-
長野	787	771	113	139	50	466	8	-
岐阜	672	659	336	305	4	11	12	-
静岡	589	588	202	383	0	2	1	-
愛知	224	218	94	104	x	18	6	-
三重	529	522	269	252	1	-	6	-
滋賀	62	50	27	19	1	-	11	1
京都	167	144	96	46	0	0	21	2
大阪	17	14	7	6	1	-	3	-
兵庫	397	382	231	147	0	0	13	0
奈良	200	197	93	105	-	-	2	0
和歌山	229	227	133	94	1	-	-	2
鳥取	195	177	134	39	4	0	18	-
島根	411	374	237	115	15	0	37	0
岡山	590	570	132	433	2	0	15	4
広島	446	392	163	215	14	0	54	-
山口	385	370	220	148	3	-	14	1
徳島	357	353	255	98	0	-	4	0
香川	26	23	4	11	8	-	2	0
愛媛	805	803	407	396	0	-	1	0
高知	859	854	302	508	0	-	2	1
福岡	274	269	182	82	1	2	5	0
佐賀	206	198	100	98	0	-	7	1
長崎	159	145	66	79	-	-	14	-
熊本	1,599	1,578	1,127	451	0	-	15	5
大分	1,604	1,591	1,319	272	0	-	3	4
宮崎	2,828	2,816	2,547	262	6	-	13	-
鹿児島	1,003	941	762	177	1	0	49	13
沖縄	x	x	-	-	-	-	x	-
合計	29,282	27,763	16,745	5,657	477	4,666	1,417	47

資料：農林水産省「令和4年林業産出額」

注：都道府県別産出額には、全国値には含まれる木材生産におけるパルプ工場に直接入荷されるパルプ用素材、輸出丸太及び燃料用チップ素材の産出額、薪炭生産におけるまきの産出額、林野副産物採取における木ろう及び生うるしの産出額を含まない。

また、全国値には含まない木材生産における県外移出されたしいたけ原木の産出額を含む。

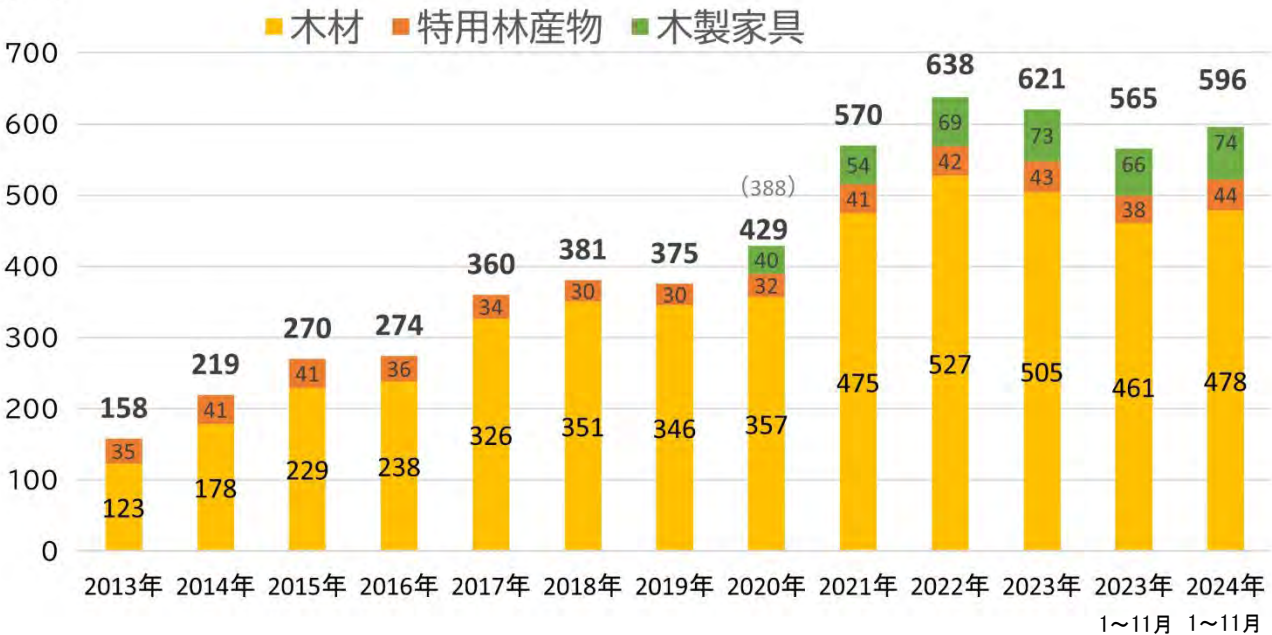
「x」：個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

林産物輸出入情報- 1

林産物輸出額

- 2024年11月の林産物輸出額は、60億円（前年同期比118%）となった。
- 内訳は、木材が49億円（同121%）、特用林産物が4億円（同113%）、木製家具が6億円（同100%）となった。
- 2024年1～11月の林産物輸出額は、596億円（前年同期比105%）となった。
内訳は、木材が478億円（同104%）、特用林産物が44億円（同116%）、木製家具が74億円（同111%）となった。

○林産物輸出額の推移
(億円)



資料:財務省「貿易統計」
※特用林産物には、きのこ(はらたけ属以外)、乾しいたけ、ロジン、植物性ろう等が含まれる。なお、木質ペレット、薪、木炭は木材に含まれる。
※2020年の(388)は品目の見直しによる追加品目(木製家具、調整・保存処理したきのこ等)を含まない数字。
※四捨五入により、合計が合致しない場合がある。

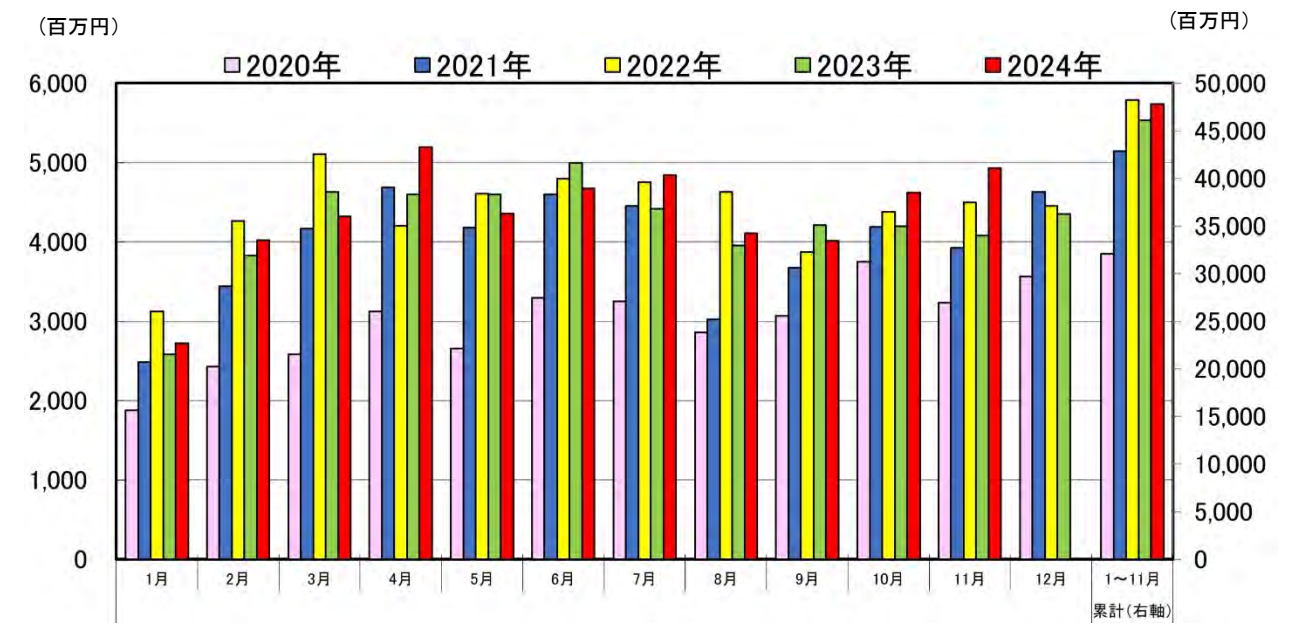
○林産物の月別輸出額 (億円)

	2023年				2024年					
	林産物	木材	特用林産物	木製家具	林産物	前年比	前々年比	木材	特用林産物	木製家具
1月	33	26	3	4	36	109%	96%	27	3	5
2月	47	38	3	5	49	105%	99%	40	4	6
3月	55	46	3	6	54	98%	89%	43	4	7
4月	56	46	3	7	62	111%	122%	52	4	6
5月	55	46	3	6	55	100%	101%	44	4	7
6月	60	50	4	7	59	97%	102%	47	5	7
7月	55	44	4	7	60	108%	102%	48	4	7
8月	48	40	3	5	52	108%	94%	41	3	8
9月	52	42	4	6	51	99%	108%	40	5	7
10月	52	42	4	7	58	110%	107%	46	4	7
11月	51	41	4	7	60	118%	109%	49	4	6
12月	55	43	4	7						
11月累計	565	461	38	66	596	105%	102%	478	44	74

資料:財務省貿易統計

- 2024年11月の木材輸出額は49億円(前年同期比121%)、1～11月累計の木材輸出額は478億円(同104%)となった。
- 1～11月累計輸出額の前年同期比をみると、品目別では丸太、製材が増加している一方で、合板は前年を下回っている。丸太は中国、韓国向けが、製材は米国、中国、フィリピン、韓国向けが増加している。合板はフィリピンを始め、多くの国で減少している。

○木材輸出額の推移（月別）



○木材輸出額の推移（主な国別・品目別）

輸出先	11月 単月					1～11月累計				
	輸出額	前年比	主要品目内訳(百万円)			輸出額	前年比	主要品目内訳(百万円)		
	(百万円)	(%)	丸太	製材	合板	(百万円)	(%)	丸太	製材	合板
中国	2,842	136%	2,417	165	19	26,242	116%	22,245	1,612	211
			140%	140%	71%			122%	122%	89%
韓国	299	145%	150	44	2	2,857	113%	1,656	498	13
			122%	115%	48%			112%	109%	61%
台湾	281	144%	74	84	1	2,341	97%	1,008	574	10
			88%	302%	56%			90%	99%	94%
米国	390	98%	0	157	7	5,043	105%	0	2,490	7
			—	101%	124%			11%	125%	49%
フィリピン	828	96%	0	85	671	7,880	76%	0	982	6,172
			—	78%	96%			—	105%	69%
その他	291	90%	12	30	1	3,462	104%	114	498	19
			63%	65%	47%			71%	92%	59%
総計	4,931	121%	2,652	566	702	47,824	104%	25,024	6,654	6,432
			136%	114%	95%			119%	114%	70%

※資料：財務省貿易統計（第44類を集計）、四捨五入により、数値が合わないことがある。

木材輸出についての詳細は、次のURLをご覧ください。
<https://www.rinya.maff.go.jp/j/riyou/yusyutu/mokuzai-yusyutsu.html>



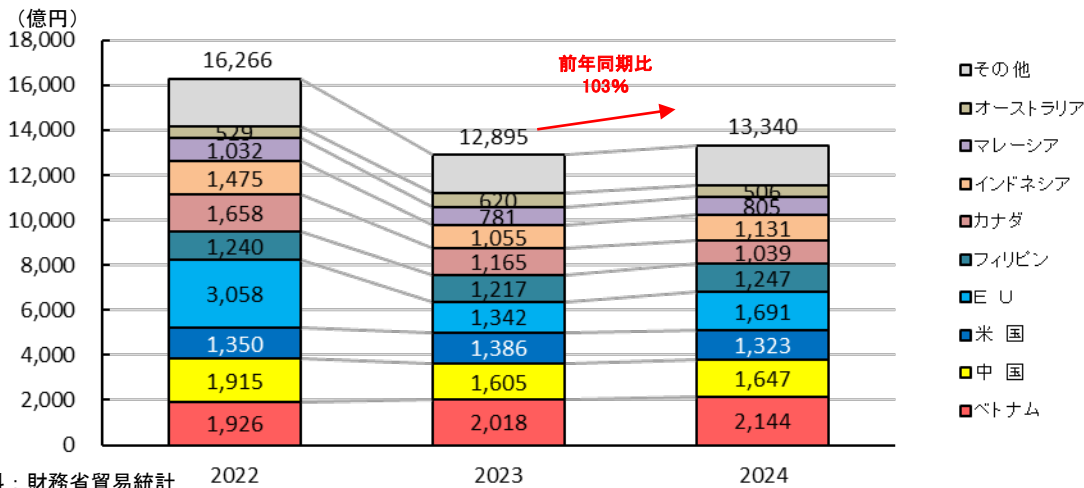
- 2024年11月の木材輸入額は、前月比97%、前年同月比100%の1,188億円。

○2024年11月の木材輸入額

(単位:億円)

年 国名	2023年 (1月～ 12月)	月別金額				累計金額		
		2024年 10月	2024年 11月	前月比	前年 同月比	2023年 1～11月	2024年 1～11月	前年 同期比
世界計	14,023	1,219	1,188	97%	100%	12,895	13,340	103%
ベトナム	2,166	213	205	96%	111%	2,018	2,144	106%
中国	1,756	150	159	106%	98%	1,605	1,647	103%
米国	1,502	140	109	78%	104%	1,386	1,323	95%
E U	1,472	136	131	96%	103%	1,342	1,691	126%
(フィンランド)	439	42	38	90%	103%	406	505	125%
(スウェーデン)	293	27	29	108%	116%	264	367	139%
フィリピン	1,320	141	123	87%	115%	1,217	1,247	102%
カナダ	1,286	80	61	76%	61%	1,165	1,039	89%
インドネシア	1,158	110	98	89%	89%	1,055	1,131	107%
マレーシア	843	65	73	113%	80%	781	805	103%
オーストラリア	681	35	33	95%	47%	620	506	82%
その他	1,840	150	196	131%	148%	1,704	1,807	106%
我が国の総輸入額	1,101,956	98,952	92,626	94%	96%	1,006,116	1,026,442	102%
我が国の総輸入額に 占める木材輸入額の割合	1.27%	1.23%	1.28%			1.28%	1.30%	

○2022～2024年の1～11月における木材輸入額

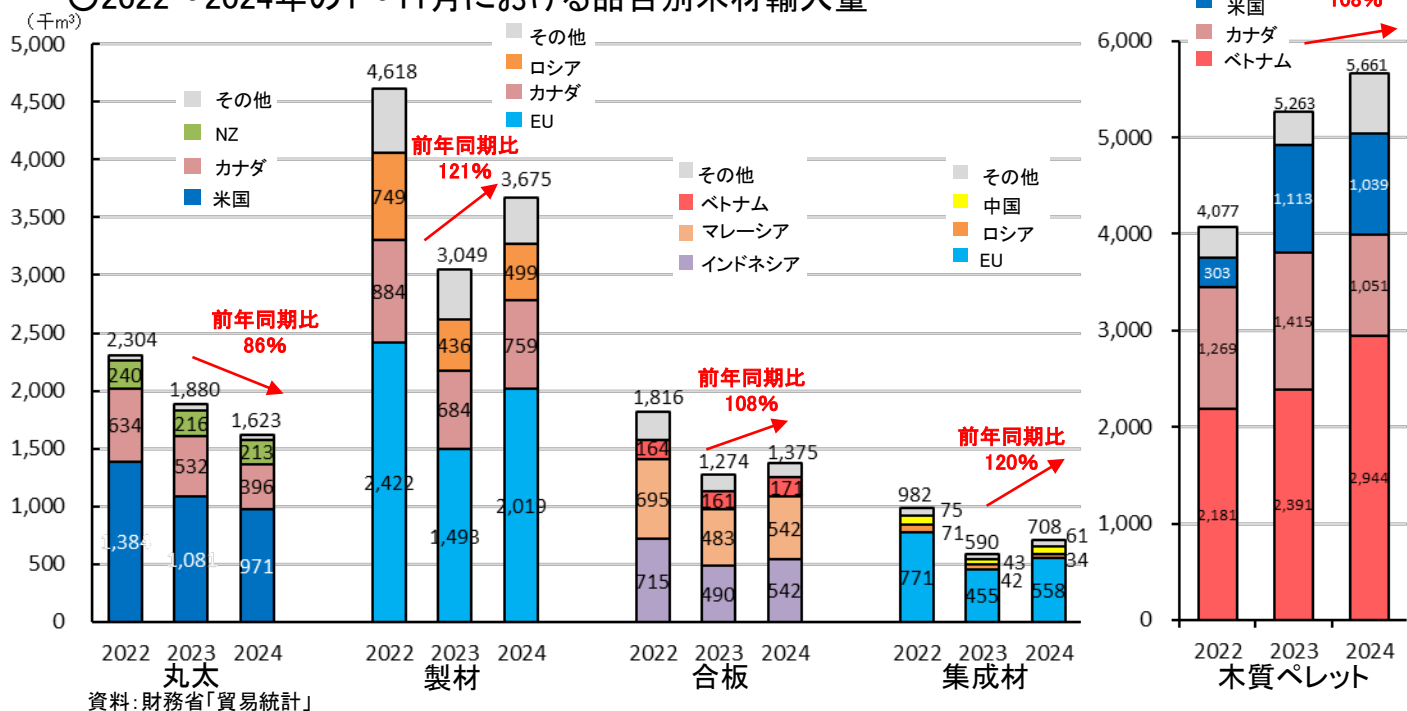


資料：財務省貿易統計 2022 2023 2024
注1：輸入統計品目表第44類（木材及びその製品並びに木炭）の合計（※次ページ以降に記載の品目の合計ではない）。
2：E Uに英国は含まない。
3：E Uは、フィンランド、スウェーデンの合計ではない。

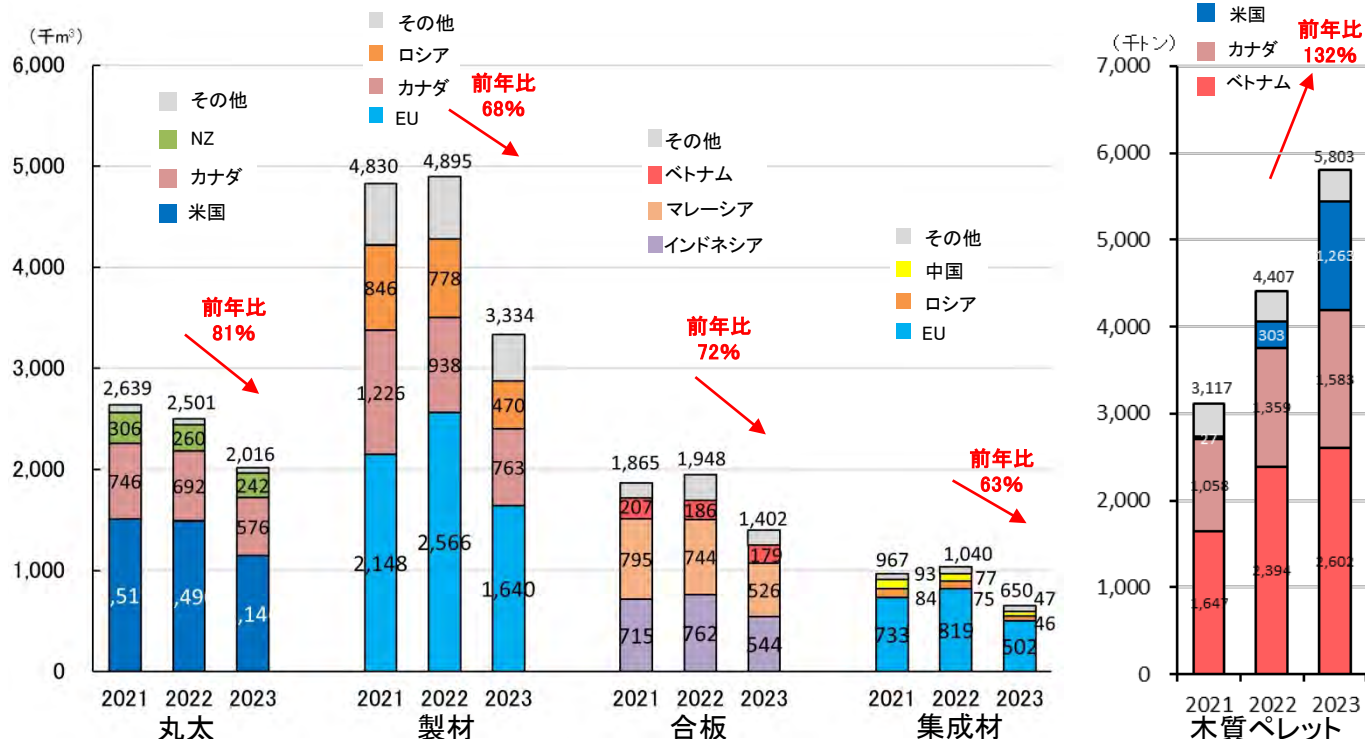
林産物輸出入情報-4 木材輸入量（累計）

- 2024年1～11月累計の品目別輸入量は、前年同期比で、丸太が86%、製材が121%、合板が108%、集成材が120%、木質ペレットが108%。2022年同期比では、丸太が70%、製材が80%、合板が76%、集成材が72%、木質ペレットが139%。
- 2023年の品目別の輸入量は、前年比で、丸太が81%、製材が68%、合板が72%、集成材が63%と大幅に減少する一方、木質ペレットが132%と増加。

○2022～2024年の1～11月における品目別木材輸入量



(参考)2021～2023年の品目別木材輸入量



資料：財務省貿易統計

注1：2023年9月号より木質ペレットのグラフを追加。

林産物輸出入情報-4 木材輸入量（丸太）

- 2024年11月の丸太輸入量は、前月比102%、前年同月比136%の14.4万m³。

(単位：千m³)

材種 国名	年 2023年 (1月～ 12月)	月別数量				累計数量		
		2024年 10月	2024年 11月	前月比	前年 同月比	2023年 1～11月	2024年 1～11月	前年 同期比
合 計	[100%] 2,016	[100%] 142	[100%] 144	102%	136%	[100%] 1,880	[100%] 1,623	86%
米 材	[85%] 1,722	[84%] 119	[85%] 123	103%	117%	[86%] 1,613	[84%] 1,366	85%
米国	[57%] 1,146	[68%] 97	[75%] 108	111%	156%	[58%] 1,081	[60%] 971	90%
カナダ	[29%] 576	[16%] 22	[10%] 15	68%	42%	[28%] 532	[24%] 396	74%
南洋材	[2%] 31	[0%] 0	[0%] 0	413%	55%	[2%] 31	[2%] 29	94%
インドネシア	[0%] 0	-	[0%] 0	皆増	皆増	[0%] 0	[0%] 0	840%
マレーシア	[1%] 17	-	[0%] 0	皆増	55%	[1%] 17	[1%] 16	91%
パプアニュー ギニア	[1%] 14	[0%] 0	-	0%	-	[1%] 14	[1%] 13	95%
ロシア材	-	-	-	-	-	-	-	-
ニュージーランド材	[12%] 242	[15%] 22	[14%] 20	94%	12958%	[11%] 216	[13%] 213	99%
欧州材	[1%] 13	[0%] 0	-	0%	0%	[1%] 13	[1%] 10	74%
EU 計	[1%] 13	[0%] 0	-	0%	0%	[1%] 13	[1%] 10	74%
アフリカ材	[0%] 4	[0%] 0	[0%] 0	126%	52%	[0%] 3	[0%] 2	61%
中 国	[0%] 2	[0%] 0	[0%] 0	81%	45%	[0%] 2	[0%] 1	50%
その他	[0%] 2	[0%] 0	[0%] 0	94%	174%	[0%] 2	[0%] 2	110%

資料：財務省貿易統計

注1：丸太は輸入統計品目表第4403項の合計。

2：米材は米国、カナダより輸入された材。

3：南洋材はインドネシア、マレーシア、パプアニューギニア、ソロモン諸島、フィリピン、シガポール、ブルネイの7か国より輸入された材。

4：欧州材はロシアを除く全ての欧州各国より輸入された材。

5：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

6：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

7：「-」は輸入実績なし等。

8：EUに英国は含まない。

林産物輸出入情報-4 木材輸入量（製材）

- 2024年11月の製材輸入量は、前月比89%、前年同月比86%の26.7万m³。

材種 国名		月別数量					累計数量		
		2023年 (1月～ 12月)	2024年 10月	2024年 11月	前月比	前年 同月比	2023年 1～11月	2024年 1～11月	前年 同期比
合 計		[100%] 3,334	[100%] 300	[100%] 267			[100%] 3,049	[100%] 3,675	
米 材		[26%] 872	[22%] 65	[18%] 49			[26%] 784	[23%] 851	
米国		[3%] 109	[2%] 7	[2%] 5			[3%] 100	[2%] 92	
カナダ		[23%] 763	[19%] 58	[16%] 44			[22%] 684	[21%] 759	
南洋材		[1%] 50	[1%] 4	[2%] 4			[2%] 46	[1%] 44	
インドネシア		[1%] 19	[1%] 2	[1%] 2			[1%] 17	[0%] 18	
マレーシア		[1%] 29	[1%] 3	[1%] 2			[1%] 27	[1%] 25	
パプアニューギニア		[0%] 0	[0%] 0	- -			[0%] 0	[0%] 0	
ロシア材		[14%] 470	[16%] 47	[14%] 39			[14%] 436	[14%] 499	
ニュージーランド材		[1%] 32	[1%] 4	[1%] 3			[1%] 31	[1%] 35	
チリ材		[6%] 187	[3%] 10	[6%] 17			[6%] 182	[4%] 158	
欧州材		[50%] 1,668	[55%] 166	[57%] 151			[50%] 1,519	[56%] 2,041	
EU 計		[49%] 1,640	[55%] 163	[56%] 150			[49%] 1,493	[55%] 2,019	
(スウェーデン)		[17%] 567	[18%] 54	[20%] 53			[17%] 506	[19%] 711	
(フィンランド)		[17%] 579	[19%] 57	[18%] 49			[17%] 534	[18%] 646	
アフリカ材		[0%] 4	[0%] 0	[0%] 0			[0%] 4	[0%] 2	
中 国		[1%] 42	[1%] 3	[1%] 4			[1%] 39	[1%] 40	
その他		[0%] 9	[0%] 1	[0%] 1			[0%] 9	[0%] 7	

資料：財務省貿易統計
注 1：製材は輸入統計品目表第4407項の合計。
2：米材は米国、カナダより輸入された材。
3：南洋材はインドネシア、マレーシア、パプアニューギニア、ソロモン諸島、フィリピン、シンガポール、ブルネイの7か国より輸入された材。
4：欧州材はロシアを除く全ての欧州各国より輸入された材。
5：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各国の割合。
6：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。
7：「-」は輸入実績なし等。
8：EUに英国は含まない。
9：EUは、フィンランド、スウェーデンの合計ではない。

林産物輸出入情報-4 木材輸入量（合板、木材チップ）

- 2024年11月の合板輸入量は、前月比103%、前年同月比87%の12.6万㎡。

(単位:千㎡)

年 国名	2023年 (1月～ 12月)	月別数量				累計数量		
		2024年 10月	2024年 11月	前月比	前年 同月比	2023年 1～11月	2024年 1～11月	前年 同期比
総輸入量	[100%] 1,402	[100%] 122	[100%] 126	103%	87%	[100%] 1,274	[100%] 1,375	108%
インドネシア	[39%] 544	[44%] 54	[38%] 48	89%	91%	[38%] 490	[39%] 542	111%
マレーシア	[38%] 526	[33%] 41	[41%] 52	126%	82%	[38%] 483	[39%] 542	112%
ベトナム	[13%] 179	[13%] 16	[13%] 16	98%	96%	[13%] 161	[12%] 171	106%
中 国	[10%] 139	[8%] 10	[7%] 9	89%	75%	[10%] 127	[8%] 109	86%
E U	[1%] 8	[1%] 1	[0%] 0	43%	48%	[1%] 7	[0%] 7	100%
その他	[0%] 6	[0%] 1	[1%] 1	144%	174%	[0%] 6	[0%] 5	81%

資料：財務省貿易統計
 注１：輸入統計品目表第4412.10号111～299、第4412.31号、第4412.33号、第4412.34号、第4412.39号の合計。
 ２：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各国の割合。
 ３：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。
 ４：E Uに英国は含まない。

- 2024年11月の木材チップ輸入量は、前月比107%、前年同月比111%の97.4万トン。

(単位:千トン)

年 国名	2023年 (1月～ 12月)	月別数量				累計数量		
		2024年 10月	2024年 11月	前月比	前年 同月比	2023年 1～11月	2024年 1～11月	前年 同期比
総輸入量	[100%] 11,115	[100%] 913	[100%] 974	107%	111%	[100%] 10,336	[100%] 10,223	99%
ベトナム	[37%] 4,071	[43%] 389	[29%] 284	73%	82%	[37%] 3,849	[37%] 3,750	97%
オーストラリア	[18%] 2,022	[12%] 112	[10%] 100	89%	49%	[18%] 1,843	[15%] 1,490	81%
タ イ	[10%] 1,109	[11%] 98	[9%] 85	86%	172%	[10%] 1,038	[11%] 1,119	108%
南アフリカ共和国	[9%] 1,036	[4%] 37	[16%] 161	430%	336%	[10%] 1,004	[9%] 936	93%
米 国	[8%] 940	[9%] 81	[12%] 122	150%	201%	[8%] 860	[10%] 1,016	118%
その他	[17%] 1,936	[21%] 194	[23%] 223	115%	134%	[17%] 1,741	[19%] 1,912	110%

資料：財務省貿易統計
 注１：輸入統計品目表第4401.21号と第4401.22号の合計。
 ２：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各国の割合。
 ３：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

林産物輸出入情報-4 木材輸入量（集成材）

- 2024年11月の集成材輸入量は、前月比104%、前年同月比87%の5.4万m³。
- 構造用集成材に限ると、前月比109%、前年同月比86%の4.6万m³。

（単位：千m³）

年 国名	2023年 (1月～12月)	月別数量				累計数量		
		2024年 10月	2024年 11月	前月比	前年 同月比	2023年 1～11月	2024年 1～11月	前年 同期比
総輸入量	[100%] 650	[100%] 52	[100%] 54	104%	87%	[100%] 590	[100%] 708	120%
うち 構造用集成材	[100%] 558	[100%] 42	[100%] 46	109%	86%	[100%] 505	[100%] 610	121%
E U	[77%] 502	[76%] 39	[79%] 43	108%	86%	[77%] 455	[79%] 558	123%
うち 構造用集成材	[87%] 488	[90%] 38	[91%] 42	110%	87%	[88%] 442	[88%] 540	122%
フィンランド	[38%] 244	[33%] 17	[31%] 17	98%	75%	[38%] 225	[37%] 263	117%
うち 構造用集成材	[43%] 241	[40%] 17	[36%] 17	98%	76%	[44%] 222	[43%] 260	117%
ルーマニア	[13%] 83	[13%] 7	[21%] 11	174%	94%	[13%] 74	[13%] 95	129%
うち 構造用集成材	[14%] 80	[14%] 6	[24%] 11	187%	94%	[14%] 72	[15%] 90	124%
オーストリア	[11%] 72	[13%] 6	[11%] 6	95%	87%	[11%] 65	[11%] 77	119%
うち 構造用集成材	[11%] 64	[13%] 6	[13%] 6	104%	89%	[11%] 58	[11%] 69	121%
中国	[7%] 47	[9%] 5	[6%] 3	69%	83%	[7%] 43	[9%] 61	143%
うち 構造用集成材	[5%] 26	[7%] 3	[3%] 2	51%	62%	[5%] 24	[6%] 38	160%
ロシア	[7%] 46	[3%] 1	[5%] 2	181%	78%	[7%] 42	[5%] 34	81%
うち 構造用集成材	[8%] 43	[3%] 1	[5%] 2	182%	85%	[8%] 39	[5%] 32	82%
その他	[8%] 54	[12%] 6	[10%] 5	91%	103%	[9%] 50	[8%] 55	110%
うち 構造用集成材	[0%] 0	-	[0%] 0	皆増	皆増	[0%] 0	[0%] 0	709%

資料：財務省貿易統計

注1：輸入統計品目表第4412.10号910、第4412.51号100、第4412.52号100、第4412.59号100、第4412.91号100、第4412.92号100、第4412.99号110、190と、第4418.81号（構造用集成材）の合計。

2：数量の上段の〔 〕書きは、総輸入量に占める各国の割合。

3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

4：「－」は輸入実績なし等。

5：EUに英国は含まない。

6：EUはフィンランド、ルーマニア、オーストリアの合計ではない。

林産物輸出入情報- 4 木材輸入量（木質ペレット、L V L）

- 2024年11月の木質ペレット輸入量は、前月比67%、前年同月比101%の46. 5万トン。

(単位:千トン)

年 国名	2023年 (1月～ 12月)	月別数量				累計数量		
		2024年 10月	2024年 11月	前月比	前年 同月比	2023年 1～11月	2024年 1～11月	前年 同期比
総輸入量	[100%] 5,803	[100%] 692	[100%] 465	67%	101%	[100%] 5,263	[100%] 5,661	108%
ベトナム	[45%] 2,602	[46%] 317	[65%] 303	95%	140%	[45%] 2,391	[52%] 2,944	123%
カナダ	[27%] 1,583	[13%] 91	[15%] 72	79%	94%	[27%] 1,415	[19%] 1,051	74%
米 国	[22%] 1,263	[29%] 202	[10%] 46	23%	39%	[21%] 1,113	[18%] 1,039	93%
マレーシア	[4%] 231	[3%] 24	[8%] 39	164%	85%	[4%] 220	[6%] 320	146%
インドネシア	[1%] 67	[7%] 45	[1%] 5	12%	1444%	[1%] 66	[4%] 244	368%
その他	[1%] 58	[2%] 13	[0%] 0	2%	226%	[1%] 58	[1%] 63	107%

資料：財務省貿易統計
注 1：輸入統計品目表第4401. 31号000を集計。
2：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各国の割合。
3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

- 2024年11月のLVL輸入量は、前月比96%、前年同月比95%の4. 4万m³。

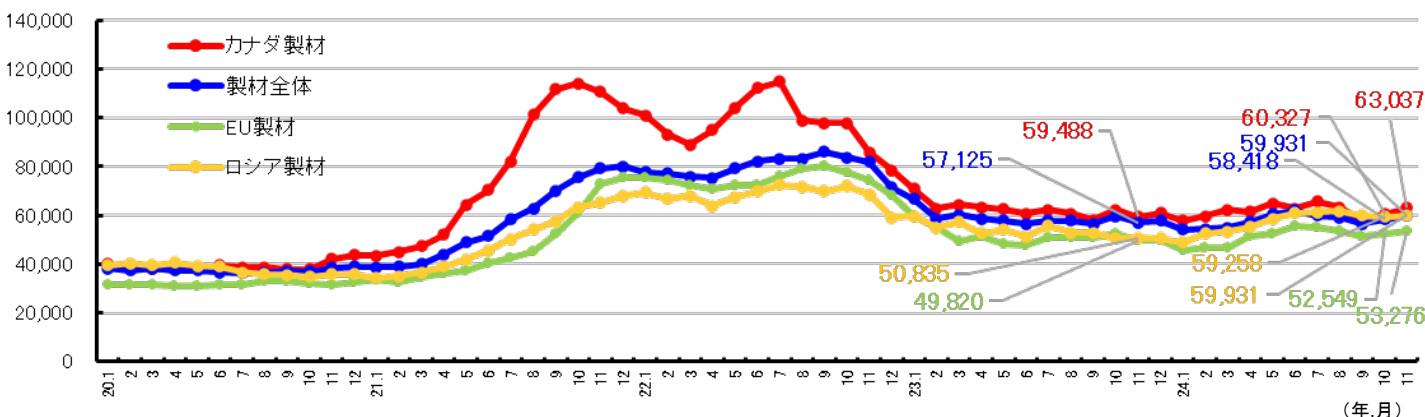
(単位:千m³)

年 国名	2023年 (1月～ 12月)	月別数量				累計数量		
		2024年 10月	2024年 11月	前月比	前年 同月比	2023年 1～11月	2024年 1～11月	前年 同期比
総輸入量	[100%] 490	[100%] 46	[100%] 44	96%	95%	[100%] 442	[100%] 463	105%
中 国	[75%] 365	[69%] 32	[73%] 32	101%	91%	[74%] 329	[71%] 330	100%
ベトナム	[22%] 106	[28%] 13	[23%] 10	79%	99%	[22%] 95	[25%] 116	121%
インドネシア	[3%] 15	[2%] 1	[4%] 2	155%	139%	[3%] 14	[3%] 14	96%
その他	[1%] 4	[0%] 0	[1%] 0	115%	144%	[1%] 4	[1%] 3	91%

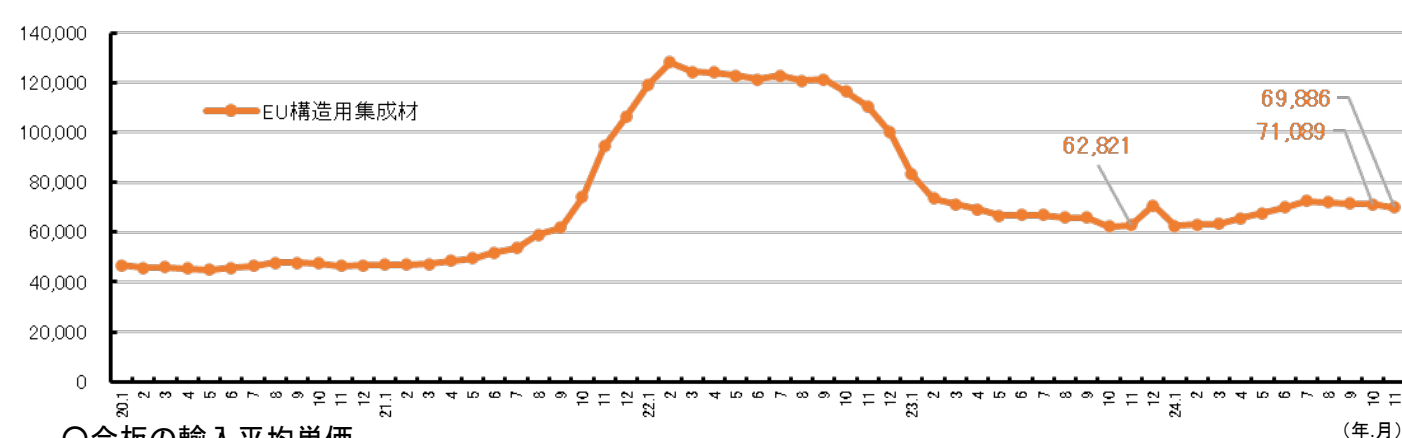
資料：財務省貿易統計
注 1：輸入統計品目表第4412. 41号000、4412. 42号000、4412. 49号を集計。
2：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各国の割合。
3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

- 2024年11月の製材輸入平均単価（総輸入額／総輸入量）は、前月比103%の59,931円/m³（前年同月比105%）。国別に見ると、カナダは前月比104%の63,037円/m³（前年同月比106%）、EUは前月比101%の53,276円/m³（前年同月比107%）、ロシアは前月比101%の59,931円/m³（前年同月比118%）。
- EUの構造用集成材輸入平均単価は、前月比98%の69,886円/m³（前年同月比111%）。
- 合板輸入平均単価は、前月比102%の80,254円/m³（前年同月比96%）。

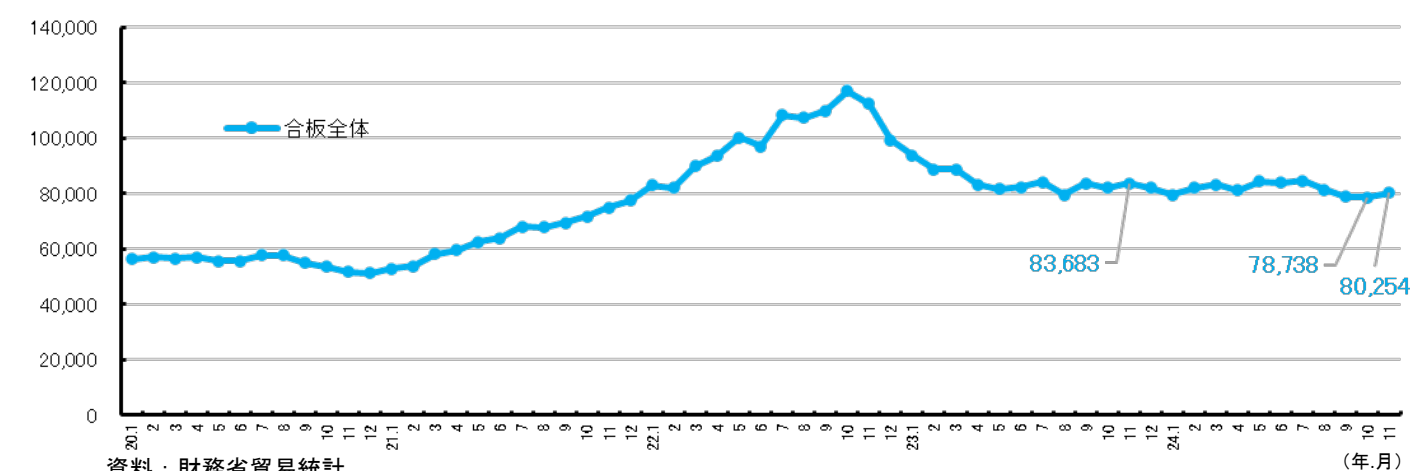
○製材の輸入平均単価

(円/m³)

○構造用集成材の輸入平均単価

(円/m³)

○合板の輸入平均単価

(円/m³)

資料：財務省貿易統計

注：輸入平均単価は、総輸入額を総輸入量で割った値。

特用林産情報- 1
 特用林産物の国内生産量

- 2023年の食用きのこ類の生産量は43万5,911トン（対前年比95.0%）となった。
- たけのこの生産量は1万6,528トン（対前年比75.8%）となった。
- 木炭の生産量は1万4,238トン（対前年比119.8%）となった。

○きのこ類

単位:トン

品目 年次		きのこ類													
		しいたけ計	乾しいたけ	乾しいたけ (生換算値)	生しいたけ			なめこ	えのきたけ	ひらたけ	ぶなしめじ	まいたけ	エリンギ	きくらげ類	まつたけ
						原木栽培	菌床栽培								
2012	平成24	92,414	3,705	25,938	66,476	8,426	58,050	25,816	134,097	1,883	122,276	43,251	38,163	819	16
2013	25	92,437	3,499	24,491	67,946	7,707	60,239	23,383	133,647	2,290	117,363	45,453	40,200	765	38
2014	26	89,093	3,175	22,222	66,872	7,437	59,435	21,796	135,919	2,327	115,751	49,541	39,645	894	42
2015	27	86,284	2,631	18,415	67,869	7,611	60,258	22,897	131,683	3,263	116,152	48,852	39,692	1,182	71
2016	28	88,241	2,735	19,141	69,100	7,324	61,778	22,935	133,297	3,449	116,271	48,523	40,475	1,278	69
2017	29	86,767	2,544	17,807	68,961	6,393	62,568	22,946	135,615	3,828	117,712	47,728	39,088	1,710	18
2018	30	88,196	2,635	18,442	69,754	5,965	63,789	22,809	140,038	4,001	117,916	49,670	39,413	2,309	56
2019	令和元	87,971	2,414	16,901	71,071	5,914	65,157	23,285	128,974	3,862	118,597	51,108	37,635	2,315	14
2020	2	86,394	2,302	16,115	70,280	5,396	64,884	22,835	127,914	3,824	122,802	54,993	38,500	3,132	32
2021	3	86,573	2,216	15,514	71,058	4,981	66,078	24,063	129,587	4,463	119,545	54,521	38,344	3,031	39
2022	4	82,048	2,034	14,241	67,807	4,328	63,479	23,738	126,321	4,501	122,840	56,763	37,798	2,961	35
2023	5	76,087	1,816	12,714	63,373	3,994	59,379	23,752	117,543	4,635	117,924	55,302	35,793	2,902	19

注:乾しいたけの生換算値は「乾燥重量×7」により算出した。

○その他食品

単位:トン

品目 年次		その他食用		
		くり	たけのこ	わさび (根茎+葉柄)
2012	平成24	20,900	39,244	2,670
2013	25	21,000	24,203	2,381
2014	26	21,400	36,364	2,429
2015	27	16,300	28,980	2,213
2016	28	16,500	35,592	2,266
2017	29	18,700	23,582	2,214
2018	30	16,500	25,364	2,080
2019	令和元	15,700	22,285	1,973
2020	2	16,900	26,449	2,017
2021	3	15,700	19,917	1,886
2022	4	15,600	21,798	1,635
2023	5	15,000	16,528	1,384

注:くりの生産量は、農林水産省大臣官房統計部『果樹生産出荷統計』、『令和5年産西洋なし、かき、くりの結果樹面積、収穫量及び出荷量』による。

○非食品

品目 年次		非 食 用																
		生うるし	木ろう	竹材	桐材	木炭	竹炭	オガ炭	オガライト	薪	木質粒状燃料	つばき油	しきみ	さかき	煉炭	豆炭	木酢液	竹酢液
		kg	t	千束	m ³	t	t	t	t	層積m ³	t	kl	t	t	t	t	kl	kl
2012	平成24	1,438	18	1,199	589	22,646	1,002	6,615	1,051	62,071	98,184	44	2,176	860	10,840	11,567	2,136	242
2013	25	1,045	24	1,196	647	21,409	1,119	7,060	435	74,683	110,092	36	1,960	854	7,446	8,831	2,134	232
2014	26	1,003	28	1,178	669	20,281	599	6,869	318	84,659	126,035	50	1,750	832	7,841	10,742	2,100	213
2015	27	1,182	19	1,235	599	17,723	499	7,643	261	72,493	119,570	47	1,892	1,016	6,104	8,235	2,497	185
2016	28	1,294	24	1,272	492	16,769	411	6,553	185	82,584	120,162	70	1,875	1,091	5,123	7,262	2,774	203
2017	29	1,434	15	1,196	465	15,942	526	6,628	88	82,839	126,532	61	1,881	945	6,615	7,306	2,410	193
2018	30	1,845	41	1,143	404	14,699	534	6,479	79	76,659	131,401	45	1,586	811	5,936	6,846	2,450	197
2019	令和元	1,997	26	1,071	264	14,393	447	6,481	66	73,739	147,321	40	1,524	935	4,728	6,093	2,087	193
2020	2	2,051	21	1,030	200	12,945	451	6,363	31	83,536	148,726	42	1,672	866	4,054	5,735	1,743	151
2021	3	2,036	22	916	187	11,550	459	5,156	19	91,791	155,836	78	1,865	1,075	3,972	5,123	1,708	192
2022	4	1,766	22	828	230	11,882	426	4,773	5	91,516	158,046	69	1,774	1,000	3,615	4,830	1,689	190
2023	5	1,651	23	898	275	14,238	526	5,715	4	100,167	158,646	40	1,663	1,032	3,294	3,958	1,537	174

- 注: 1 木炭は白炭、黒炭、粉炭を含む。
- 2 煉炭、豆炭の生産量は日本煉炭工業会調べによる。

資料：農林水産省『令和5年特用林産基礎資料』

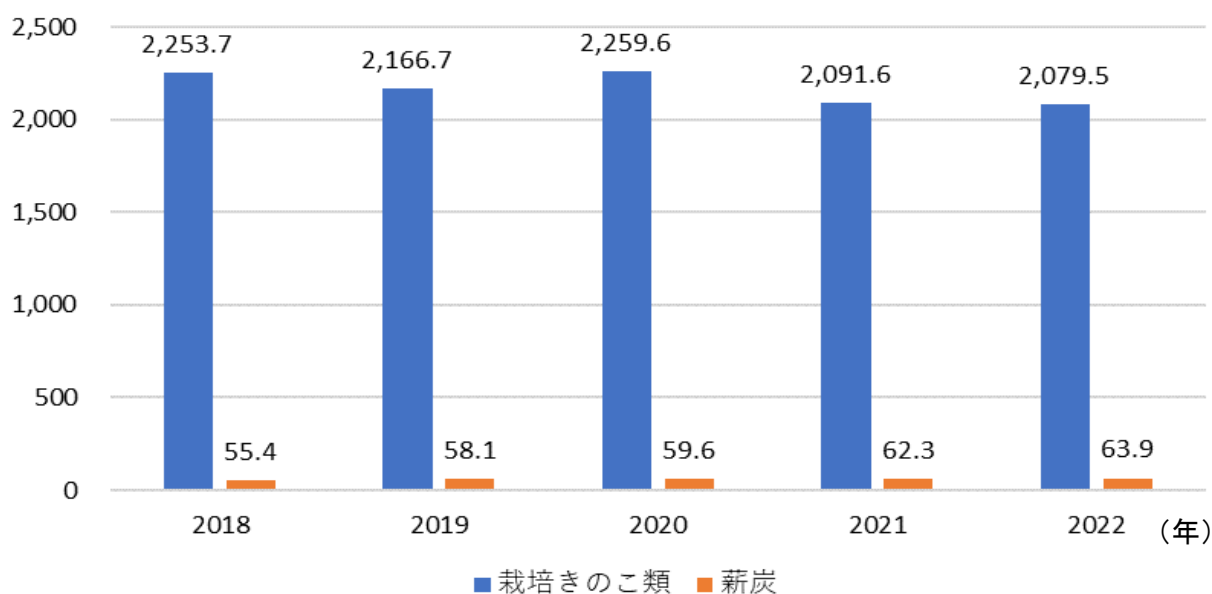
特用林産情報-2 特用林産物の産出額

- 2022年のきのこ類の林業産出額は、2,079.5億円（対前年比99.4%）となった。
- 薪炭の林業産出額は、63.9億円（対前年比102.6%）となった。

（億円）

	2018	2019	2020	2021	2022
栽培きのこ類	2,253.7	2,166.7	2,259.6	2,091.6	2,079.5
薪炭	55.4	58.1	59.6	62.3	63.9

（億円）



資料：農林水産省「令和4年林業産出額」

- 2024年1～11月の乾しいたけの輸出量は37トン、輸入量は3,917トン。
- 2024年1～11月の木炭の輸出量は170トン、輸入量は70,268トン。

品目	単位	2020		2021		2022		2023		2024 1-11月	
		輸出量	輸入量	輸出量	輸入量	輸出量	輸入量	輸出量	輸入量	輸出量	輸入量
乾しいたけ	トン	33	4,354	41	4,575	36	4,596	36	4,350	37	3,917
生しいたけ	トン	…	1,785	…	1,988	14	2,262	16	2,162	14	2,272
なめこ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
えのきたけ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
ひらたけ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
ぶなしめじ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
まいたけ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
エリンギ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
きくらげ類	トン	14	23,190	66	22,060	76	24,882	47	22,831	42	22,160
まつたけ	トン	…	629	…	524	0	408	0	481	0	485
くり	トン	…	7,371	…	8,401	…	8,481	…	8,585	…	6,402
くるみ	トン	…	56,478	…	67,581	…	53,991	…	54,099	…	51,228
たけのこ	トン	…	142,544	…	149,778	…	153,619	…	130,160	…	115,200
ねまがりたけ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
わさび	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
おうれん	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
きはだ皮	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
木ろう	トン	4	9	5	11	5	10	7	5	6	15
生うるし	k g	…	30,165	…	21,910	…	23,880	…	28,140	…	16,370
つばき油	k l	…	220	…	224	…	218	…	210	…	104
竹皮	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
竹材	千束	0	194	0	191	0	159	0	163	0	124
桐材	m ³	…	9,726	…	9,871	…	9,813	…	9,910	…	8,724
木炭	トン	439	79,739	270	84,224	205	78,838	268	78,816	170	70,268
竹炭	トン	12	7,605	2	6,790	6	9,666	1	12,401	2	9,088
木酢液	Kl	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
竹酢液	Kl	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
薪	層積m ³	468	2,326	490	7,099	558	9,048	580	8,508	328	5,132
オガライト	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
オガ炭	トン	…	44,499	…	37,584	…	43,396	…	45,198	…	41,168
煉炭	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
豆炭	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…

資料：財務省貿易統計

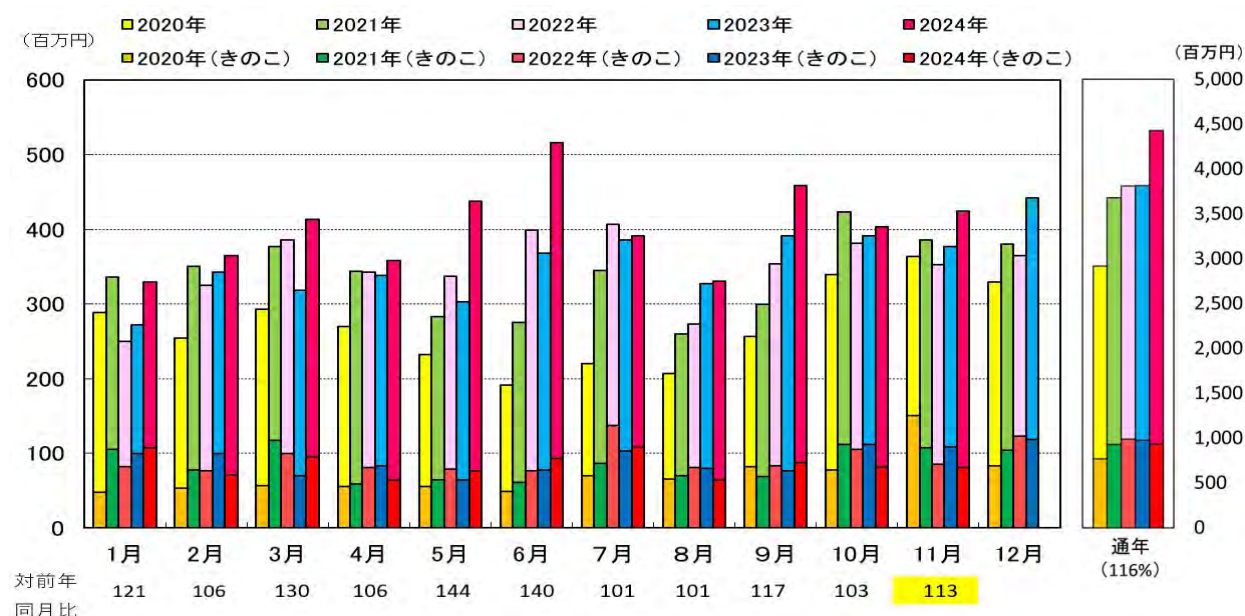
注：「…」は事実不詳又は調査を欠くもの。

- 2024年1～11月の特用林産物輸出額は4,431百万円（前年同期比116%）となった。内訳としては、きのこ（乾しいたけを含む）は934百万円（対前年同期比96%）、きのこ以外は3,497百万円（対前年同期比123%）となった。
- 11月の輸出額は425百万円（対前年同月比113%）となった。内訳としては、きのこ（乾しいたけを含む）は81百万円（対前年同月比74%）、きのこ以外は344百万円（対前年同月比128%）となった。

○特用林産物輸出額全体の推移（累計）



○特用林産物輸出額全体の推移（月別）



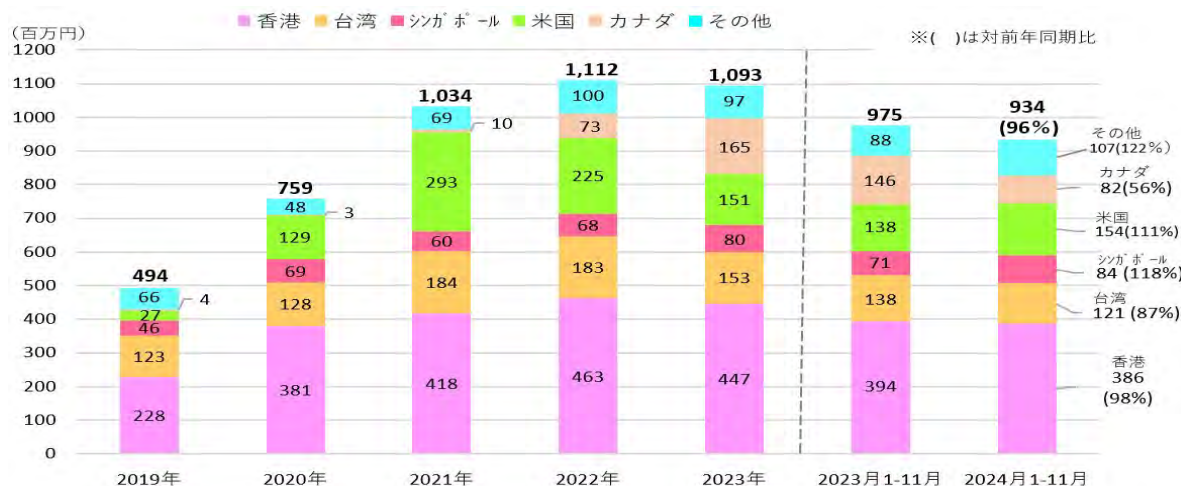
資料：財務省貿易統計

※生鮮きのこ、乾しいたけのほか、ロジン、植物性ろう等を含み、木質ペレット、チップ、薪、木炭は含まず。
※令和2年の定義見直しにより、令和3年実績から、乾燥きくらげ類、調整きのこ、保存処理をしたきのこ、しいたけ以外の乾燥きのこを計上した。

特用林産情報- 4 特用林産物の輸出額②

- 2024年1～11月のきのこの輸出額は934百万円で、対前年同期比96%となっている。国別には、主要な輸出先である香港が対前年同期比98%、台湾が87%、シンガポールが118%、米国が111%、カナダが56%となっている。
- 2024年1～11月の輸出量は1,068トンで、対前年同期比77%となっている。主要な輸出先では、香港が対前年同期比89%、台湾が71%、シンガポールが117%、米国が74%、カナダが51%となっている。

〇きのこ（乾しいたけ含む）輸出額の推移（累計）



資料：財務省貿易統計

※()は対前年同期比

※令和2年の定義見直しにより、令和3年実績から、生鮮きのこ、乾しいたけに加え、乾燥きくらげ類、調整きのこ、保存処理をしたきのこ及びしいたけ以外の乾燥きのこを計上している。

- 2024年1～11月の乾しいたけの輸出額は210百万円で、対前年同期比134%となっている。国別には、主要な輸出先である香港が対前年同期比149%、台湾は94%、米国は125%となっている。
- 2024年1～11月の輸出量は37トンで、対前年同期比116%となっている。主要な輸出先では、香港が対前年同期比126%、台湾が84%、米国が110%となっている。

〇乾しいたけ輸出額の推移（累計）



資料：財務省貿易統計

※()は対前年同期比

- 2024年1～11月のきのこ以外の特用林産物の輸出額は3,497百万円で、対前年同期比123%となっている。国別には、中国が対前年同期比121%、韓国が84%、米国が189%となっている。取引額の大きい品目では、ロジン（松脂）が対前年同期比110%、植物性ろうが122%、テルペン油が107%となっている。
- 2024年1～11月の輸出量は2,412トンで、対前年同期比110%となっている。主要な輸出先では、中国が対前年同期比119%、韓国が59%、米国が137%となっている。

○きのこ以外の特用林産物の輸出額の推移（累計）



資料：財務省貿易統計
※()は対前年同期比

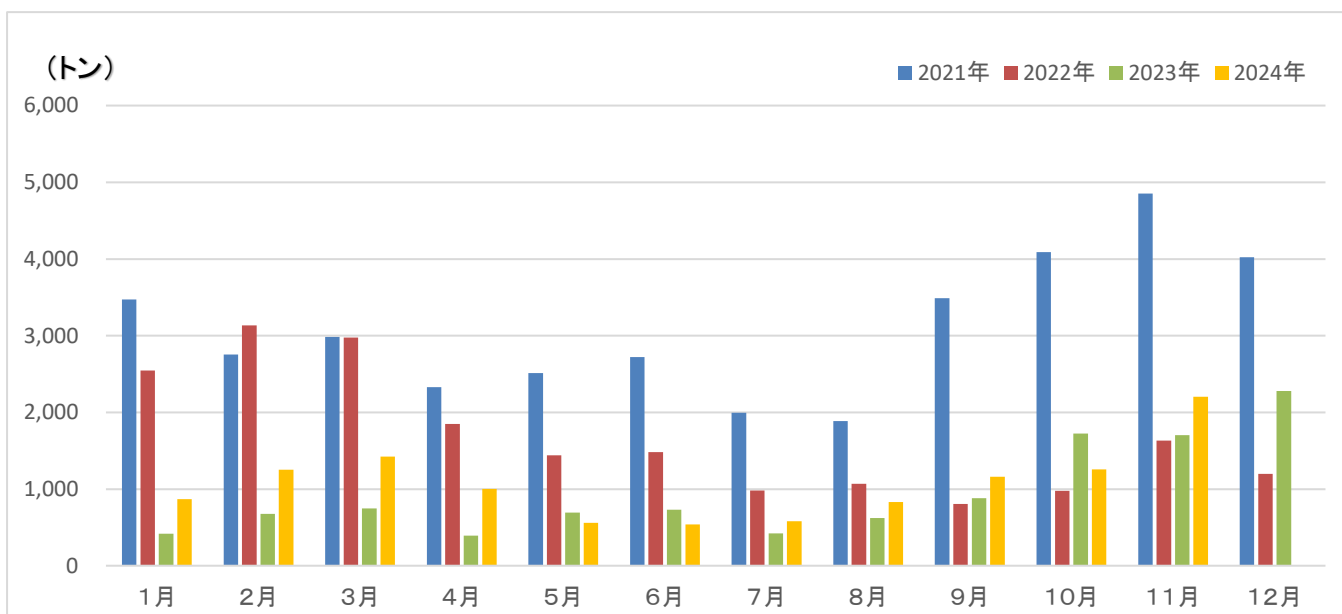
特用林産情報- 5 中国からのしいたけ菌糸輸入量

- 中国からのしいたけ菌糸の輸入量は近年増加傾向にあったが、生しいたけの原産地表示のルール改正があった2022年4月以降は減少傾向に転じている。
- 2024年11月の輸入量は2,206トンであり、対改正前直近の同月比45.4%となっている。

○中国からのしいたけ菌糸輸入量（月別）

（単位：トン）

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2021年 (令和3年)	3,472	2,757	2,984	2,330	2,513	2,722	1,996	1,889	3,488	4,092	4,856	4,022
2022年 (令和4年)	2,548	3,136	2,975	1,850	1,439	1,482	980	1,068	808	979	1,634	1,199
2023年 (令和5年)	420	675	746	395	695	732	424	622	880	1,726	1,702	2,278
2024年 (令和6年)	867	1,253	1,424	1,002	562	541	580	832	1,162	1,258	2,206	



資料：財務省貿易統計

- ・ 2024年12月のきのこの卸売数量は7,763トン（対前年同月比95.2%）となった。
- ・ 2024年12月のきのこの卸売総額は5,844百万円（対前年同月比111.6%）となった。

きのこ類の卸売数量

単位：トン

	2021年	2022年	2023年	2023年 12月	2024年 7月	2024年 8月	2024年 9月	2024年 10月	2024年 11月	2024年 12月
生しいたけ	47,744	45,782	41,562	1,873	1,141	1,120	1,220	1,573	1,756	1,863
なめこ	16,285	14,650	14,459	528	453	470	508	533	522	505
えのきだけ	99,571	94,232	82,741	3,694	2,089	2,269	2,611	3,574	3,630	3,583
しめじ	62,049	62,384	55,288	2,056	1,449	1,531	1,725	2,194	1,937	1,812
合計	225,649	217,048	194,050	8,151	5,132	5,390	6,064	7,874	7,845	7,763

きのこ類の卸売総額

単位：百万円

	2021年	2022年	2023年	2023年 12月	2024年 7月	2024年 8月	2024年 9月	2024年 10月	2024年 11月	2024年 12月
生しいたけ	41,270	41,358	40,899	2,225	994	1,056	1,218	1,635	1,851	2,321
なめこ	7,032	6,426	6,607	247	209	212	243	277	278	268
えのきだけ	23,267	22,842	25,316	1,591	530	555	881	1,243	1,534	1,954
しめじ	25,099	24,164	25,737	1,175	549	590	834	1,133	1,160	1,300
合計	96,668	94,790	98,559	5,238	2,282	2,412	3,175	4,289	4,822	5,844

きのこ類の卸売単価

単位：円/kg

	2021年	2022年	2023年	2023年 12月	2024年 7月	2024年 8月	2024年 9月	2024年 10月	2024年 11月	2024年 12月
生しいたけ	864	903	984	1,188	871	942	998	1,040	1,054	1,246
なめこ	432	439	457	467	461	450	478	520	533	532
えのきだけ	234	242	306	431	254	245	337	348	423	545
しめじ	405	387	466	572	379	385	483	516	599	717

資料：農林水産省「青果物卸売市場調査」を基に作成。

注1：月別の値は、全国の中央卸売市場のうち、一部の主要卸売市場で得られた旬別の調査結果を単純積み上げて集計したものである。

注2：年別の値は、全国の中央卸売市場の各年の調査結果及び農林水産省が保有する全国の地方卸売市場における直近の年度の市場情報を基に算出された推定値である。

林野庁が関係（主催・後援等）する各種セミナー・イベントの情報ををご紹介します。

■ 1 月中旬以降の開催情報

イベント名	開催日時	会場	イベント概要
「緑の雇用」事業 森林（もり）の 仕事エリアガイダ ンス	●エリアガイダンス （1月開催）山形県、 新潟県、福井県、 長野県、鳥取県、 愛媛県、高知県 （2月開催）福島県 ●マッチング支援 （2月開催）愛媛県、 大分県	（詳細はHP参 照）	森林・林業に関心を持つ方や林業への就業を考える方 を対象に実施する説明会・相談会です。 主催：全国森林組合連合会 等 事前申込：要する場合あり 参加費：無料 詳細： https://www.ringyou.net/area_guidance/
シンポジウム 「強風、大雪、干 ばつ、山火事と森 林被害ーリスク評 価の新展開ー」	1月24日（金） （14:00～16:40）	川崎市産業振 興会館 1Fホール	森林の「干害発生メカニズムの解明」や「リスク評 価」を中心に、間伐に伴う風害リスク、効率的な被 害調査方法など、森林の気象害に関する研究成果を 報告します。 主催：国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林保険センター、森林総合研究所 事前申込：要（定員150名を超えた場合は受付締切） 参加費：無料 詳細：巻末「お知らせ」もご覧ください。 https://www.ffpri.affrc.go.jp/fic/g/ibento/20250124symposium.html
令和6年度国際セ ミナー 「自然を活用した 解決策としての森 林管理：森林の防 災・減災機能の発 揮に向けて」	2月5日（水） （13:00～17:00）	TKPガーデンシ ティPREMIUM神 保町 プレミア ムボールルー ム ＋オンライン	我が国の民間企業等による森林防災・減災技術の国 際展開を支援するセミナーです。 主催：国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林総合研究所 事前申込：要 参加費：無料 詳細： https://redd.ffpri.affrc.go.jp/events/seminars/2025/20250205_ja.html
令和6年度林業イ ノベーション現場 実装シンポジウム	2月5日（水） ～2月6日（木）	（2月5日） 木材会館7F大 ホール （2月6日） 主婦会館プラ ザエフ7Fカ トレア	最新の技術開発の動向や各地域における取組を紹介 するとともに、関係者の交流の場を提供します。 主催：林野庁、 一般社団法人林業機械化協会 事前申込：要 参加費：無料 但し2月6日第2部のみ森ハブ・プラット フォーム会員限定：参加費1,500円 詳細： https://www.rinya.maff.go.jp/j/press/kaihatu/250114.html
オンラインセミ ナー 「途上国森づくり ワークスー植え るを視える化ー 2024年度の取り組 み紹介」	2月7日（金） （13:30～16:00）	オンライン	途上国における森林づくり活動の貢献度を可視化す る実証活動に関する事業成果を報告するセミナーで す。 主催：公益財団法人国際緑化推進センター （JIFPRO） 事前申込：要 参加費：無料 詳細： https://jifpro.or.jp/infomation/22052/

イベント名	開催日時	会場	イベント概要
建築・建材展2025	3月4日（火） ～3月7日（金）	東京ビッグサイト （有明・東京国際展示場） 東展示棟	安心・安全で快適な住環境、商環境の実現に不可欠な各種建材及び関連設備機器などを一堂に集め展示します。 主催：（株）日本経済新聞社 事前申込：要 参加費：無料 詳細： https://messe.nikkei.co.jp/ac/
オンラインセミナー 「森林資源をうまく利用して保全するための途上国での様々な取り組み」	3月11日（火） （14:00～16:30）	オンライン	途上国の森林保全と地域住民に資する取組を創出する実証活動に関する成果を報告するセミナーです。 主催：公益財団法人国際緑化推進センター（JIFPRO） 事前申込：要 参加費：無料 詳細： https://jifpro.or.jp/infomation/22065/

- 52 -

災害救助法が
適用された災害も
対象です！

・ 自然災害

・ 新型コロナウイルス感染症

・ 原油価格・物価高騰

等による影響を受けた
林業・木材産業の事業者の
資金繰りをお手伝いします！

**林業・木材産業
災害復旧対策保証**

(受付期間)

- ・ 自然災害は、災害発生の日年度末まで
- ・ 新型コロナ、原油価格・物価高騰等は令和7年3月31日まで

再延長！

※保証については一定の審査があります。

お気軽にご相談ください

独立行政法人 農林漁業信用基金

電話 03-3434-7825 (林業信用保証管理部)

〒105-6228 東京都港区愛宕2-5-1
愛宕グリーンヒルズMORIタワー28階

<https://www.jaffic.go.jp/guide/rin/index.html>



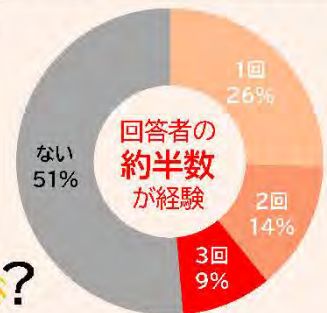
木材産業の事業者の皆様へ



工場火災 対策を！

木材・木製品製造業では、
毎年約**100**件の工場火災
が発生しています。

Q. 過去5年間で工場火災の経験が
何回ありますか？（ボヤも含む）



「令和6年度工場火災に関するアンケート」から集計

あなたの工場の火災対策は万全ですか？



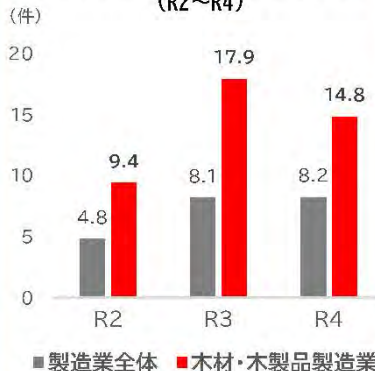
裏面の対策のポイントをご覧ください

データで見る木材産業の工場火災 🔍

火災の発生率

製造業全体の**1.8**倍
(令和4年)

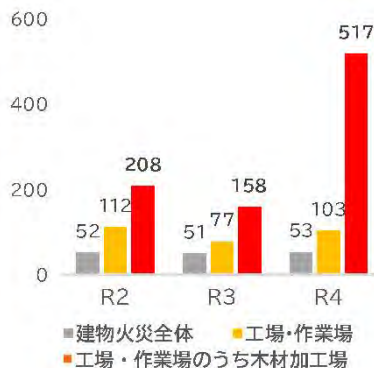
1000事業所あたりの火災発生件数
(R2～R4)



焼損床面積

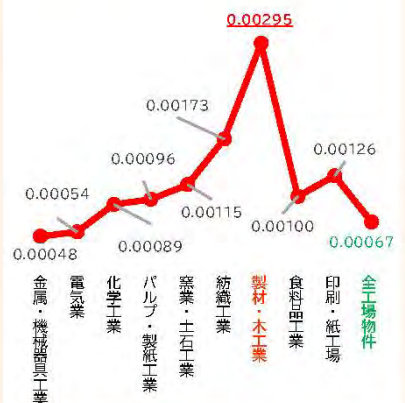
建物火災全体の**9.8**倍
工場・作業場全体の**5.0**倍
(令和4年)

(m²/件)



火災保険料率

火災保険の掛金率は
全工場物件の**4.4**倍



※ 火災件数、焼損床面積は、消防庁提供資料から集計。発生率は、消防庁提供資料及び事業所数（「工業統計」、「経済センサス」、「経済実態構造調査」）から算出。
火災保険料率は、損害保険料率算出機構HPの「火災保険統計」（H30～R4）から算出。

林野庁

協力：NPO法人 日本防火技術者協会

💡 火災対策 3つのポイント

※ 本ページで使用したグラフは令和6年度に実施した「工場火災に関するアンケート」を集計したものです。

1 出火防止

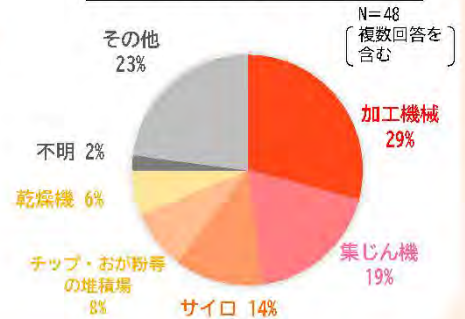
🔍 出火場所の上位は ①加工機械 ②集じん機 ③サイロ

⚠️ 機械の周りにおが粉やほこりは溜まっていませんか？
配線器具は古くなっていませんか？

取組のポイント

- まずは徹底的に掃除（4 Sの徹底）
- 機械や電気配線・コンセントの定期的な保守点検

Q. 出火の場所はどこですか？



2 早期発見

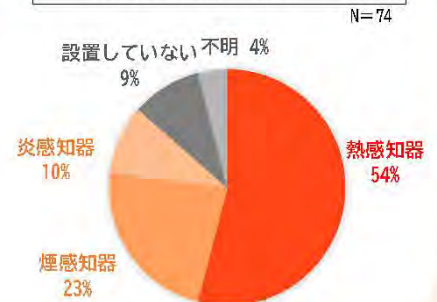
🔍 工場に設置した火災感知器のタイプは、熱感知式が 54%

⚠️ 熱感知器は低コストで導入しやすいですが、感知器が作動する段階ではかなり火勢が強くなってしまいうケースがあります。

取組のポイント

- より感度の高い煙感知器や炎感知器の導入の検討（複数タイプの感知器を組み合わせることも効果的）

Q. 工場に設置している火災感知器はどのタイプですか？



3 初期消火

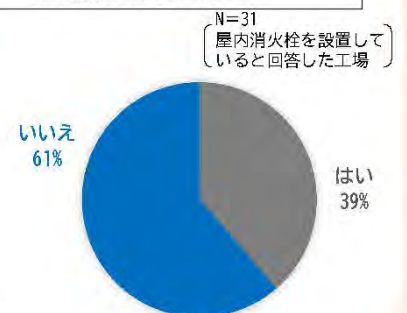
🔍 屋内消火栓を使って消防訓練を行ったことがある工場は 39%

⚠️ 屋内消火栓は初期消火に非常に有効です。いざという時のために使い方に慣れておくことが大切です。

取組のポイント

- 屋内消火栓を使用した定期的な消火訓練の実施
- 出火リスクが高い場所に「水バケツ」を設置
- 出火時の対応マニュアルの作成と従業員への周知の徹底

Q. 屋内消火栓を使用した消防訓練を実施していますか？



✍️ 消防法に基づくルールを再確認しましょう！

- ☑ 工場の規模等に応じて、消防用設備（消火設備、警報設備、避難設備等）の設置が義務付けられています。
- ☑ 一定数量以上の木材加工品及び木くずは、消防法上の「指定可燃物」となり、市町村条例に基づく届出や消火設備の設置等が必要です。

木材産業の
事業者の皆様へ

労働災害防止のために 安全対策の見直しを！

データで見る 木材産業の労働災害

資料：厚生労働省「労働者死傷病報告」「産業別死傷年千人率」
経済省・経済産業省 経済構造実態調査 製造業事業所調査から算出

死傷者数は
年間約**1,000**件

労働災害による休業4日以上死傷者数は年間約1,000件。
近年、下げ止まりの状況となっています。
また、死亡災害は毎年10件近く発生しています。

■過去10年間の死傷者数の推移



労働災害発生率は
製造業の約**4.4**倍

木材産業の災害発生率(死傷年千人率)は、
製造業全体の約4.4倍と、他産業よりも高い水準です。
(林業だけではありません！)

■業種別死傷年千人率
(休業4日以上/R5)

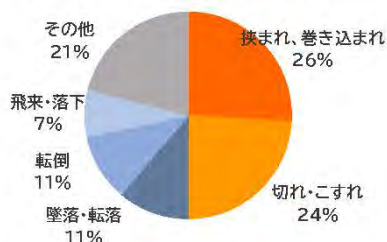


死傷年千人率とは…1年間の労働者1,000人当たり発生した死傷者数を示す数値

「挟まれ、巻き込まれ」 「切れ・こすれ」が多発

事故の型別では、約半数が
「挟まれ・巻き込まれ」「切れ・こすれ」となっており、
機械に関する事故が多く発生しています。
これは、他の製造業と比べても高い傾向です。

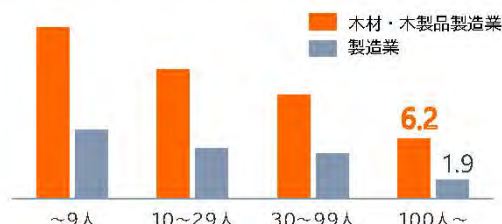
■事故の型別の死傷者数(R1～R5)



労働災害発生率は 大規模な事業所でも高水準

中小規模の事業所だけでなく、
大規模な事業所であっても、
他の製造業と比べて災害発生率が高い状況にあります。

■事業所規模別の年千人死傷率(R4)



人手不足が深刻化する中、木材産業の労働力を維持するためには、
労働者の安全を確保することが経営者の最低限の責務です！



お知らせ

農林水産省が作成した「**作業安全規範**」から、事業者の皆様に取り組んでいただきたい安全対策のポイントをご紹介します。

人的対応力の向上

- ☑ 具体的な取組**目標**の設定
- ☑ 安全に関する研修・教育の実施

経営者自らが、作業事故防止に向けた方針を表明することが極めて重要です。

作業環境の改善

- ☑ 危険個所の特定・注意喚起
- ☑ 作業手順の**明文化・可視化**

高齢者や外国人を含め、**全ての人の目線**で働きやすい職場環境を整備することが重要です。

ルールや手順の遵守

- ☑ 作業に適した**服装・装備**の着用
- ☑ **機械の適切な使用方法**の徹底

現在の取組レベルを把握するために**第三者による安全診断**を受けることも効果的です。

情報分析・活用

- ☑ **ヒヤリ・ハット事例**の共有と積極的な活用

「**ハインリッヒの法則(1:29:300の法則)**」

…1件の重大災害の背景には、29件の軽微な事故と、300件のヒヤリ・ハットが起きている。

資機材、設備の安全性確保

- ☑ **機械の日常点検・整備**の実施
- ☑ **安全性の高い機械・設備**の選択

人の注意力には限界があります。
機械災害を防ぐには、**本質的な安全対策**も必要です。

事故発生時の備え

- ☑ 事故発生時の**対応マニュアル**の作成・周知
- ☑ **労災保険**への加入

事故の発生**リスクはゼロにできません**。
万が一に備えた対応を検討し、準備をしておきましょう。

農林水産業・食品産業の
作業安全のための規範

いのちを守る作業安全は
全てに優先する。

作業安全の確保は、経営が
継続発展するための要である。

作業安全確保のために
必要な対策を講じる。

事故発生時に備える。



作業安全確保のために
まずはここから

農林水産省

KEEP
SAFETY
FIRST.

共通規範

農林水産業・食品産業の作業安全のための規範 (個別規範：木材産業)
事業者向け チェックシート

令和3年2月25日
林野庁

事業者(主幹者)	
法人名 〇〇株式会社	
業種 (1044はじ、機械製造)	
法人印	業種 〇〇 〇〇

事業者が実施状況に記入する。

実施状況	点検 点検していない項目は 黄色、実施済みは 緑色にしたい
1 作業安全確保のための必要な対策を講じる。	
(1)(1) 作業安全確保のための必要な対策を講じる。	
(1)(2) 作業安全確保のための必要な対策を講じる。	
(1)(3) 作業安全確保のための必要な対策を講じる。	
(1)(4) 作業安全確保のための必要な対策を講じる。	
(1)(5) 作業安全確保のための必要な対策を講じる。	
(1)(6) 作業安全確保のための必要な対策を講じる。	
(1)(7) 作業安全確保のための必要な対策を講じる。	
(1)(8) 作業安全確保のための必要な対策を講じる。	
(1)(9) 作業安全確保のための必要な対策を講じる。	
(1)(10) 作業安全確保のための必要な対策を講じる。	

個別規範 チェックシート

作業安全規範では、
6分野・25項目の
取組を示しています。

まずは
チェックシートを使って
自己点検を行いましょう！



お問い合わせ先：林野庁木材産業課生産加工班 03-6744-2290

令和7年
(2025)

1月24日(金)

14:00~16:40 13:30 開場

川崎市産業振興会館 1Fホール

JR川崎駅北口西から徒歩7分



参加者募集
入場無料

成果報告

森林の「干害発生メカニズムの解明」や「リスク評価」を中心に、間伐に伴う風害リスク、効率的な被害調査方法など、森林の気象害に関する研究成果を報告します。

申込み

右の申込みフォームから、
2025年1月17日(金)までに
お申込みください。



※会場の都合により、150名を超えた場合は
申込を締め切らせていただきます。



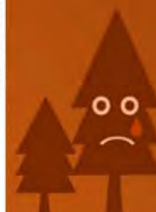
主催



国立研究開発法人 森林研究・整備機構
森林保険センター、森林総合研究所

強風、大雪、干ばつ、山火事と森林被害

ーリスク評価の新展開ー



令和7年 1月24日(金)
(2025)

強風、大雪、干ばつ、山火事と森林被害

ー リスク評価の新展開 ー

森林は、長い生育期間中に強風や大雪、干ばつ、山火事などの様々な災害の危険に遭遇します。

森林保険センターと森林総合研究所は、林業経営の安定や被災地の早期復旧による森林の多面的機能の発揮に役立てるため、気象害の発生プロセスの解明やリスク評価に連携して取り組んできました。

シンポジウムでは、干害の発生メカニズムの解明とリスク評価を中心に、間伐に伴う風害リスク、効率的な被害調査方法など気象害に関する様々な研究成果を紹介します。



森林保険公式キャラクター

Program

【成果報告】

森林総合研究所と森林保険センターの連携事業の趣旨

森林保険センター 所長 馬場敏郎

1. プロジェクト成果の位置づけ

森林総合研究所 森林災害・被害研究拠点 拠点長 鈴木 寛

2. 気象害リスクの変化 ～過去から現在、将来にかけて～

森林総合研究所 森林防災研究領域 主任研究員 勝島隆史

3. 干ばつと森林 ～どうやって枯れるのか、どこで枯れやすいのか～

(1) どこまで乾くと干害が発生するのか？その生理メカニズムを探る

森林総合研究所 植物生態研究領域 樹木生理研究室長 飛田博順

(2) どんな場所で干害が発生しやすいのか？

森林総合研究所 森林災害・被害研究拠点 主任研究員 岩崎健太

4. 間伐によって風害リスクがどれだけ変わるか

森林総合研究所 森林災害・被害研究拠点 主任研究員 宮下彩奈

5. 効率的な森林被害調査を衛星技術で支える

森林総合研究所 森林災害・被害研究拠点 チーム長 高橋正義



【ポスター展示】

人工林の生長に伴う林野火災発生危険日の変化 ～前橋市周辺を例として～ ほか

お申込み

森林保険センターWebサイトのシンポジウム申込みフォームからお申込みください。

【申込期限】

1月17日(金)

※会場の都合により、150名を超えた場合は、締め切らせていただきます。

申込みフォーム



お問い合わせ

国立研究開発法人森林研究・整備機構
森林保険センター シンポジウム事務局

TEL 044-382-3503

E-mail contact.fic@green.go.jp



会場のご案内

川崎市産業振興会館 1Fホール (神奈川県川崎市幸区堀川町66番地20)

JR川崎駅北口西から徒歩7分/京急川崎駅から徒歩7分

※ご来場の際は、電車・バスをご利用ください。

※お車でのご来場の際は、近隣の有料駐車場をご利用下さい。



森林保険

森林所有者のみなさまの
安心を支える公的保険制度です。

保険金のお支払いの対象となる8種類の災害



火災

山火事で受けた
損害



風害

暴風による幹折
れ、根返りなど
の損害



水害

豪雨、洪水によ
る埋没、水没、
流失などの損害



雪害

豪雪・積雪によ
る幹折れ、根返
りなどの損害



干害

乾燥による枯死
などの損害



凍害

凍結、寒風など
による枯死など
の損害



潮害

潮風、潮水浸水
などによる枯死
などの損害



噴火災

火山噴火による焼
損、幹折れ、埋没、
根返りなどの損害



台風、山火事などの災害による
森林の損害への大切な備え

加入できる森林は？

原則、人工林を対象としています。

誰でも申し込める？

個人、法人を問わず
どなたでもお申込み
いただけます！

相談・申込先は？

最寄りの森林組合、
森林組合連合会に
お気軽にご相談ください。

詳しくは森林保険センターの
ウェブサイトをご覧ください。



お支払い事例

令和4年12月 雪害(北海道 公有林)

樹種・損害時林齢 カラマツ・10年生
実損面積 / 契約面積 2.66ha / 6.17ha
支払保険金 3,745,280円

(参考) ha当たり保険料 3,243円/年(10年契約)



令和4年2月 火災(熊本県 私有林)

樹種・損害時林齢 スギ・10年生
実損面積 / 契約面積 3.45ha / 3.60ha
支払保険金 8,935,500円

(参考) ha当たり保険料 4,942円/年(10年契約)



森林所有者の皆様へ

令和6年4月から 相続登記の申請が義務化されました

あなたがお持ちの森林の土地の相続登記はお済みですか？

- ✓ 令和6年4月から、相続によって不動産を取得したことを知った日から3年以内に、相続登記の申請を行うことが義務になりました。
- ✓ 法施行より前に相続した不動産も、義務化の対象です。
- ✓ 新たに設けられる「相続人申告登記制度」により、早期に遺産分割をすることが困難な場合には、申請義務を簡易に履行することができるようになります。

お問い合わせ先

- 制度や手続きの詳細については、法務省Webサイトを
ご覧ください。

相続登記の義務化の詳細について(法務省Webサイト) ▶



Q1 相続登記の義務化とは、どのような内容ですか？

相続人は、不動産を相続で取得したことを知った日から3年以内に、相続登記をすることが法律上の義務になり、法務局に申請する必要があります。

※正当な理由がないのに相続登記をしない場合、10万円以下の過料が科される可能性があります。



Q2 義務化前に相続した不動産も対象ですか？

令和6年4月1日より前に相続した不動産も、相続登記がされていないものは、義務化の対象になります(令和9年3月31日までに申請する必要があります。)ので、要注意です。

Q3 不動産を相続した場合、どう対応すればいいですか？ 相続人が多数いて、早期の遺産分割が難しいのですが。

相続人の間で早めに遺産分割の話し合いを行い、不動産を取得した場合には、その結果に基づいて法務局に、相続登記をする必要があります。

早期の遺産分割が難しい場合には、「相続人申告登記※」という簡便な手続を法務局でとることによって、義務を果たすこともできます。

※相続人申告手続は、戸籍などを提出して、自分が相続人の1人であることを申告する、簡易な手続です。

Q4 相続登記については、どこに相談すればよいですか？

お近くの法務局(予約制の手続案内を実施中)や、登記の専門家である司法書士・司法書士会等にご相談ください。



Q5 自分の森林がどこにあるのか分からないのですが。

森林が所在する(と思われる)地域を管轄する市町村の林務担当部局等にご相談ください。

法務省
不動産登記推進
イメージキャラクター
「トウキツネ」

Q6 森林を今後どのように管理したら良いか分かりません。

森林が所在する地域を管轄する都道府県の出先機関や市町村の林務担当部局、森林組合等にご相談ください。



林業関係者のみなさま



みどり認定

をご存知ですか？

「みどりの食料システム法」に基づき、省エネなどに取り組む
林業関係者の**認定制度がスタート**しています！

認定の対象となる取組例



・省エネ型林業機械の導入による
燃油使用量の削減



・きのこ栽培における断熱性能の高い被覆
資材等の利用による燃油使用量の削減

※写真はシイタケの菌床栽培における被覆資材の活用例

認定を受けるメリット

- さまざまな国庫補助金の採択で優遇されます。
- 都道府県の無利子融資の特例が活用できます。
- 環境にやさしい事業を行っていることをアピールできます。

(令和6年5月)

みどりの食料システム法の認定を受けてみませんか？

- 林業は、温室効果ガスの吸収源となる森林を育む環境に優しい産業です。一方で、林業機械などの燃油使用による温室効果ガスの発生といった環境負荷が生じている側面もあります。
- 今般、このような環境負荷を低減し持続可能な林業を確立するため、みどりの食料システム法が施行されました。
- 法律では、環境負荷低減に取り組む林業関係者の5か年の計画を認定し、各種支援措置を講ずることとしています。
 - ✓ 「環境負荷の低減」の取組例
 - ・ 燃油使用低減や温室効果ガスの排出削減など

□ みどり認定を受けるメリット

メリット① さまざまな国庫補助金の採択で優遇されます！

- 計画認定を受けると、国庫補助事業の採択審査のポイントが加算されます。
対象事業：林業・木材産業循環成長対策交付金 など

メリット② 都道府県の無利子融資の特例が活用できます！

- 計画認定※1を受けると、林業・木材産業改善資金の特例措置(償還期間の延長)を活用できます。

融資	林業・木材産業改善資金
利率	無利子
償還期間	10年以内(据置3年以内)※特例措置では12年
貸付限度額	個人：1,500万円、会社：3,000万円 等

※1 林業・木材産業改善資金助成法に規定する林業・木材産業改善措置を含むこと。

※2 資金の詳細については都道府県に御相談ください。

□ みどり認定の申請方法



申請については、まずはお住まいの都道府県庁に御相談ください！

お問合せ先 農林水産省大臣官房みどりの食料システム戦略グループ
(TEL:03-6744-7186)